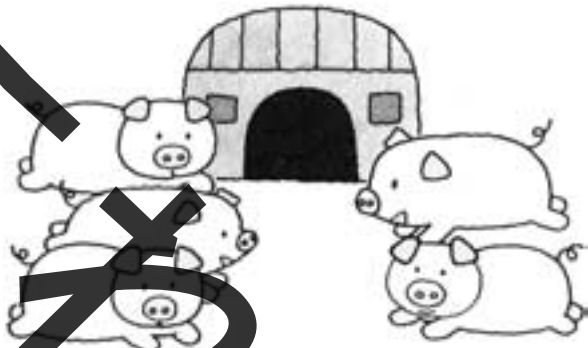


- 1 あわせると、ぶたは なんびきに なりますか。



しき

$$\square + \square = \square$$

こたえ

ひき

- 2 あわせると、ボールは なんこに なりますか。



しき

$$\square + \square = \square$$

こたえ

こ

- 3 でんせんに、つばめが 5わ とまって います。そこに、2わ とんで きました。ぜんぶで、なんわに なりましたか。



しき

$$\square + \square = \square$$

こたえ

わ

- 4 4人の 女の子が なわとびを して います。あとから、5人 入って きました。ぜんぶで、なん人に なりましたか。



しき

$$\square + \square = \square$$

こたえ

人

なぜなのじかん

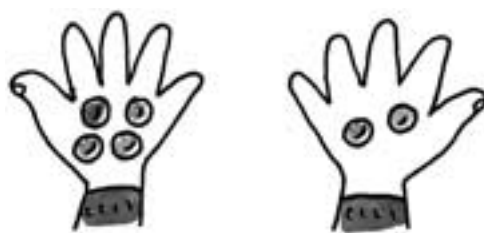
「ここは ぼくの うちだよ」と いって
いるのは、どんな ジュース?

- 1 りえさんは、ケーキを 2こ もって
います。くみ子さんは、3こ
もって います。2人の ケーキを
あわせると、なんこですか。



しき () 答え こ

- 2 おはじきを 左手に 4つ、右手に
2つ もって います。
あわせて いくつ あるでしょう。



しき () 答え こ

- 3 金ぎょが、左に 3びきと 右に 4びき います。
あわせると、なんびきに なるでしょう。



しき () 答え びき

- 4 水の 上に 2ひき、水の 中に
6びきの かえるが います。
あわせると、なんびきでしょう。



しき () 答え びき

なぜなぞのじかん

みず 水に おぼれて いる ような ジュース
は、なあに？

- 1 あおきくんは、えんぴつを 4本^{ほん} もって
います。おねえさんは、5本 もって います。
あわせて、えんぴつは なん本ですか。



しき () 答え 本

- 2 本だなには、もう よんだ 本が 5さつと、
まだ よんで いない 本が 4さつ
あります。本は、本だなに ぜんぶで
なんさつ ありますか。



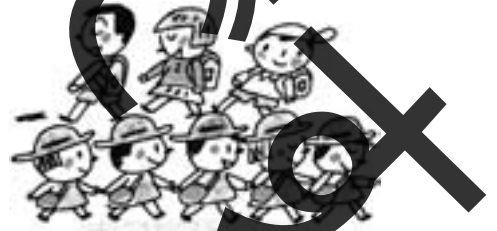
しき () 答え さつ

- 3 かごに みかんが 6こ、おさらに
3こ あります。みかんは、ぜんぶで
いくつ あるでしょう。



しき () 答え こ

- 4 ようちえんの こどもが 5人、小学生の
こどもが 3人 います。子どもは、
ぜんぶで なん人でしょう。



しき () 答え 人

なぜなのじかん

かおの まん^{なか}中に つのが ありそうな
名^なまえの のみもの、なあに？

- 1 ねこが 3びき あそんで いました。そこに、
べつの ねこが 4ひき やって きました。
ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



しき () 答え ひき

- 2 こどもが 5人^{にん} あそんで いました。そこに、
3人^{にん} やって きました。ぜんぶで なん人に
なったでしょう。



しき () 答え 人

- 3 さくの なか^{なか}に、うしが 6とう^{はひ} います。
あとから 3とう^{はひ} 入って きました。
ぜんぶで なんと^{はひ}うに なったでしょう。



しき () 答え とう

- 4 4ひきの ありが えさを はこんで いると、
べつの ありが 4ひき おうえんに きました。
ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



しき () 答え びき

なぜなぞのじかん

クッションの^{くっしょん} 上^{うへ}に はっぱが のると、
のむ くすりって、なにぐすり？

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算<10までの数>①

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① あわせると、ぶたは なんびきに なりますか。



$$\boxed{3} + \boxed{2} = \boxed{5}$$

こたえ $\boxed{5}$ ひき

- ② あわせると、ボールは なんこに なりますか。



$$\boxed{5} + \boxed{3} = \boxed{8}$$

こたえ $\boxed{8}$ こ

- ③ でんせんに、つばめが 5羽 とまっています。そこに、2羽 とんで きました。ぜんぶで、なんびに なりましたか。



$$\boxed{5} + \boxed{2} = \boxed{7}$$

こたえ $\boxed{7}$ わ

- ④ 4人の 女の子が なわとびを しています。あとから、5人 入って きました。ぜんぶで、なんびに なりましたか。



$$\boxed{4} + \boxed{5} = \boxed{9}$$

こたえ $\boxed{9}$ びき

なぜなのじかん

「ここは ぼくの うちだよ」と いって いるのは、どんな ジュース？

— 解 説 —

式をひとりで作ることができるようになるまでは、このプリントのように、□に数字をあてはめて式をつくる文章題からやっていくとよいでしょう。問題文にでてくる「あわせて」や「ぜんぶで」ということばに、ラインマーカーなどでしをつけておくと、たし算を使うことがはつきりわかります。

では、問題の解説です。

①と②は、絵の「ぶた」や「ボール」の数を数えてから、式をつくりまします。式は、「 $3+2=5$ 」「 $5+3=8$ 」の正解ですが、この問題では、「 $2+3=5$ 」や「 $3+5=8$ 」の式でもよいでしょう。

③は、はじめに5羽いて、あとから2羽きたので、「 $5+2$ 」の式になります。

問題文で、「ぜんぶで」と聞かれているときは、たし算を使って数を求めます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>④⑤⑥

ひき算<10までの数>①②③

(なぜなの答え・オレンジジュース (おれんち))

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算<10までの数>②

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① リえさんは、ケーキを 2こ もっています。くみさんは、3こ もっています。2人の ケーキをあわせると、なんこですか。



$$\text{しき} (\boxed{4} + \boxed{3} = \boxed{5}) \quad \text{こたえ} \boxed{9} \text{ こ}$$

- ② おはじきを 左手に 4つ、右手に 2つ もっています。あわせて いくつ あるでしょう。



$$\text{しき} (\boxed{4} + \boxed{2} = \boxed{6}) \quad \text{こたえ} \boxed{6} \text{ こ}$$

- ③ きんぎょが、左に 3びきと 右に 4ひき います。あわせると、なんびきに なるでしょう。



$$\text{しき} (\boxed{3} + \boxed{4} = \boxed{7}) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{ ひき}$$

- ④ 水の 上に 2ひき、水の 中に 6ひきの かえるが います。あわせると、なんびきでしょう。



$$\text{しき} (\boxed{2} + \boxed{6} = \boxed{8}) \quad \text{こたえ} \boxed{8} \text{ びき}$$

なぜなのじかん

水に おぼれて いる ような ジュースは、なあに？

— 解 説 —

このプリントは、お子さんが自分で式をつくるようになっています。問題文は、どれも「あわせていくつ」と聞いているので、たし算の式を使います。お子さんがひとりで式を作ることができたら、いっぱいほめてあげてください。

では、問題の解説です。

①は、2と3をあわせるので、たし算の式になります。

②は、4と2の数字を問題文から抜き出して、たし算の式をつくりまします。

③と④は、式をたてたあとの計算をていねいにやりまします。この時期のお子さんは、計算ミスをするとき考え方や式があっているのに、「文章題が苦手だ」と思いこんでしまうことがあります。「式があっているから、計算は、ゆっくりやろうね。」と声をかけてあげると、落ち着いて計算をやることができます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>④⑤⑥

ひき算<10までの数>①②③

(なぜなの答え・アップルジュース)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算<10までの数>③

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① あおきくんは、えんぴつを 4本 もって
います。おねえさんは、5本 もって います。
あわせて、えんぴつは なん本ですか。



$$\text{しき} (4 + 5 = 9) \quad \text{こたえ} \boxed{9} \text{ 本}$$

- ② 本だには、もう よんだ 本が 5さつと、
まだ よんで いない 本が 4さつ
あります。本は、本だに ぜんぶで
なんさつ ありますか。



$$\text{しき} (5 + 4 = 9) \quad \text{こたえ} \boxed{9} \text{ さつ}$$

- ③ かごに みかんが 6こ、おぎらに
3こ あります。みかんは、ぜんぶで
いくつ あるでしょう。



$$\text{しき} (6 + 3 = 9) \quad \text{こたえ} \boxed{9} \text{ こ}$$

- ④ ようちえんの 子どもが 5人、小学生の
子どもが 3人 います。子どもは、
ぜんぶで なん人でしょう。



$$\text{しき} (5 + 3 = 8) \quad \text{こたえ} \boxed{8} \text{ 人}$$

なぜなのじかん

かおの まん中に つのが ありそうな
名まえの のみもの、なにあ?

— 解 説 —

このプリントで、少し長めの文章題をやってみましょう。
文章題の文が長いと、何算を使うのかがわかりにくくなり
ます。そこで、「あわせて」「ぜんぶで」ということばにし
るしをつけ、そのあと、文章題の中から数字を抜き出して
式をつくっていきましょう。文章題の文から必要なもの
だけを取り出すことができるようになると、どんな文章題で
も、簡単に解くことができるようになります。

では、問題の解説です。

①と②の式をつくるときは、問題文のはじめにでてきた数
を「たされる数」にして、あとからでてきた数を「たす数」
にします。

③は、「6+3」の計算のやりかたを見てあげてください。
「6+3」は、間違えやすい計算なので、計算練習をくりか
えしやるとよいでしょう。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>④⑤⑥

ひき算<10までの数>①②③

(なぜなのぞの答え・サイダー)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算<10までの数>④

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① ねこが 3びき あそんで いました。そこに、
べつの ねこが 4ひき やって きました。
ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



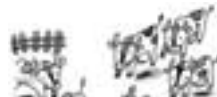
$$\text{しき} (3 + 4 = 7) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{ ひき}$$

- ② 子どもが 5人 あそんで いました。そこに、
3人 やって きました。ぜんぶで なん人に
なったでしょう。



$$\text{しき} (5 + 3 = 8) \quad \text{こたえ} \boxed{8} \text{ 人}$$

- ③ さくの 中に、うしが 6とう います。
あとから 3とう 入って きました。
ぜんぶで なんとうに なったでしょう。



$$\text{しき} (6 + 3 = 9) \quad \text{こたえ} \boxed{9} \text{ とう}$$

- ④ 4ひきの ありが えさを はこんで いると、
びつの ありが 4ひき おうえんに きました。
ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



$$\text{しき} (4 + 4 = 8) \quad \text{こたえ} \boxed{8} \text{ びき}$$

なぜなのじかん

クッションの 上に はっぱが のると、
のむ くすりって、なにぐすり?

— 解 説 —

このプリントの答えには、はじめから単位がついていま
すが、ノートに文章題の式や答えを書くときは、答えに単
位をつけましょう。問題文を読むときに、ラインマーカー
などで単位にするしをつけておくと、答えにつける単位が
わかりやすくなります。

では、問題の解説です。

①は、「3+4」の式になります。この計算は、間違えやす
いので、何回か計算練習をやっておくとよいでしょう。

③の「6+3」も、間違えやすい計算です。せうかく正し
い式をたてることができたのなら、計算も正確にやって、
文章題の自信をつけたいところです。

④は、はじめに4匹いて、あとから4匹来るので、「4+4」
の式になります。同じ数をたす式は、意外に作りにくいも
のです。似たような文章題を何題かやって、問題に慣れて
くると、すんなりできるようになります。

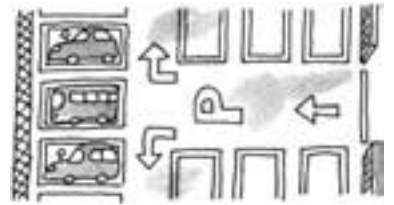
<おすすめプリント>

ひき算<10までの数>④⑤⑥

たし算<20までの数・くり上がりあり>①②

(なぜなのぞの答え・かぜぐすり)

- 1 じどう車^{しゃ}が 3だい あります。そこに、
5だいの じどう車^{しゃ}が やって きました。
ぜんぶで なんだいに なったでしょう。



こたえ だい

- 2 かろたを 3まい とりました。
がんばって、もう 3まい とりました。
あわせて、なんまい とれたでしょう。



こたえ まい

- 3 わたしは 4人^{にん}かぞくです。きょうは、3人^{にん}の
いところが きたので、いっしょに、ごはんを
たべました。なん人で たべたでしょう。



こたえ 人

- 4 バス^{ばす}の ていりゅうじょに、3人 ならんで
います。うしろに もう 4人 ならびました。
バスを まって いるのは、みんなで
なん人でしょう。



こたえ 人

なぜなぞのじかん

むらさきいろなのに、グレー^{ぐれえ} (はいいろ) だ
と いう ジュース^{じゅうす}は、なあに?

- 1 じゃんけんを しました。グーを 出した
子が 4人、パーを 出した 子が 2人でした。
みんなで、なん人 いたのでしょうか。



しき ()

こたえ

人

- 2 一学きに 5かい、 1つ休みに 2かい
プールに 行きました。あわせて、
なんかい いったのでしょうか。



しき ()

こたえ

かい

- 3 クラスで、まい日 テレビを 見るのは、
男の子が 6人、女の子が 2人です。
あわせて、なん人 いるのでしょうか。



しき ()

こたえ

人

- 4 クッキーを 4つ たべました。
おなかが すいたので、もう 3つ たべました。
ぜんぶで いくつ たべたのでしょうか。



しき ()

こたえ

つ

なぜなぞのじかん

おちゃを はんぶん に した ような
たべものは、なあに？

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算<10までの数>⑤

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① じどう車が 3だい あります。そこに、
5だいの じどう車が やって きました。
ぜんぶで なんだいに なったでしょう。



$$\text{しき} (3 + 5 = 8) \quad \text{こたえ} \boxed{8} \text{ だい}$$

- ② かるたを 3まい とりました。
がんばって、もう 3まい とりました。
あわせて、なんまい とれたでしょう。



$$\text{しき} (3 + 3 = 6) \quad \text{こたえ} \boxed{6} \text{ まい}$$

- ③ わたしは 4人かぞえます。きょうは、3人の
いとこが きたので、いっしょに ちゅうじんを
たべました。なん人で たべたでしょう。



$$\text{しき} (4 + 3 = 7) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{ 人}$$

- ④ バスの ていりゅうじよに、3人 ならんで
います。うしろに もう 4人 ならびました。
バスを まって いるのは、みんなで
なん人でしょう。



$$\text{しき} (3 + 4 = 7) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{ 人}$$

なぞなぞのじかん

むらさきいろなのに、グレー (はいいろ) の
と いう ジュースは、ななに?

— 解 説 —

このプリントの問題は、絵が式をつくるためのヒントになっていないので、問題文にでてくる数字や、「あわせて」や「みんなで」というキーワードを抜き出しながら式を作っていくしましょう。文を読んで式をつくることができるようになると、力がぐんと伸びていきます。

では、問題の解説です。

②は、はじめに「3枚」とって、そのあとにも「3枚」とったので、「3+3」の式になります。たす数とたされる数が同じ式は、意外につくりにくいものです。似たような文章題を何題かやっていると、式を簡単につくれるようになります。

③の文を、「4人います。3人きたら何人でしょう」と直すと、式を作りやすくなります。問題文を簡単な文に直すことができますと、ほとんどの文章題を解くことができます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①②③

ひき算<10までの数>④⑤⑥

たし算<20までの数・くり上がりあり>①②

(なぞなぞの答え・グレープジュース)

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算<10までの数>⑥

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① じゃんけんを しました。グーを 出した
子が 4人、パーを 出した 子が 2人でした。
みんなで、なん人 いたでしょう。



$$\text{しき} (4 + 2 = 6) \quad \text{こたえ} \boxed{6} \text{ 人}$$

- ② 一學きに 5かい、なつ休みに 2かい
プールに いきました。あわせて、
なんかい いったでしょう。



$$\text{しき} (5 + 2 = 7) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{ かい}$$

- ③ クラスで、まい日 テレビを 見るのは、
男の子が 6人、女の子が 2人です。
あわせて、なん人 いるでしょう。



$$\text{しき} (6 + 2 = 8) \quad \text{こたえ} \boxed{8} \text{ 人}$$

- ④ グラッキーを 4つ たべました。
おなかが すいたので、もう 3つ たべました。
ぜんぶで いくつ たべたでしょう。



$$\text{しき} (4 + 3 = 7) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{ っ}$$

なぞなぞのじかん

おちやを はんぶん に した ような
たべものは、ななに?

— 解 説 —

このプリントの文章題は、今までのプリントよりも文が長くなっていますから、問題をやる時に文を音読するとよいでしょう。文が長くても、考え方は今までやってきた文章題と同じです。問題文の中から式に使う数を抜き出し、「あわせて」や「ぜんぶで」などのキーワードをおさえて、式をつくっていきます。

では、問題の解説です。

②には、「～かい」という単位がでてきました。見慣れない単位がでてくると、「難しい文章題」と思ってしまうことがあります。考え方は、今までやってきた文章題と同じです。

③は、男の子と女の子がでてきますが、どちらも子供として考えることができるので、たし算の式ができます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①②③

ひき算<10までの数>④⑤⑥

たし算<20までの数・くり上がりあり>①②

(なぞなぞの答え・チャーハン)

- 1 りんごを 8この うち 3こ たべると、
なんこ のこるでしょう。



しき ()

こたえ

こ

- 2 ふうせんが 5つの うち 2つ なくなると、
いくつ のこるでしょう。

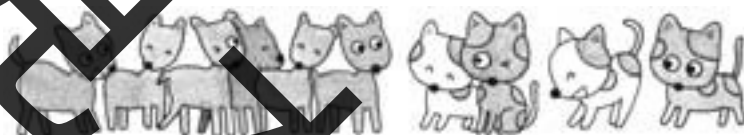


しき ()

こたえ

つ

- 3 6ぴきの ^{いぬ}犬と 4ひきの
ねこが います。ちがいは
なんびきでしょう。



しき ()

こたえ

ひき

- 4 ^{おとこ}男の子が 3人、^{にん}女の子が
6人 います。ちがいは
なん人でしょう。



しき ()

こたえ

人

なぜなのじかん

女の子に 「すてきね」 って いわれそうな
たべものは、なあに？

- 1 でんせんに、すずめが 8わ とまって います。
3わ とんで いって しまいました。
のこって いるのは、なんわでしょう。



しき(

)

こたえ

わ

- 2 いちごが、7こ あります。そのうち、
3こ たべました。いちごは、なんこ
のこって いるでしょう。



しき(

)

こたえ

こ

- 3 ^{おんな}女の子が ^こ8人で、^{にん}なわとびを ^しして います。
^{ゆう}夕がた、5人が ^いえに、かえりました。
のこっている 女の子は、なん人でしょう。



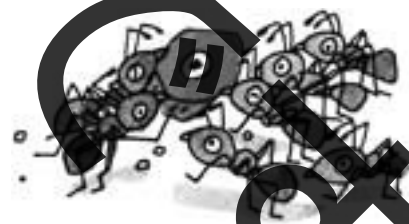
しき(

)

こたえ

人

- 4 ありが 7ひき います。4ひき いなく
なりました。のこって いる ありは、
なんびきでしょう。



しき(

)

こたえ

ひき

なぞなぞのじかん

どんなに いじわる されても、ぜんぜん
にくまない もの、なあに？

- 1 おにいさんは 9さい、ぼくは 6さいです。

おにいさんは、いくつ ^{としうえ} 年上でしょう。



しき ()

こたえ

さい

- 2 8人の ^{にん} 男の子と、5人の ^{おとこ} 女の子が あそんで います。

どちらが なん ^{おんな} 人 おおいでしょう。

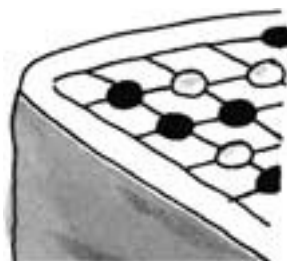


しき ()

こたえ

- 3 白い ^{しろ} ご石が 7こ、くろい ^{くろ} ご石が 6こ あります。

どちらの ご石が、なん ^{いし} 個 おおいでしょう。



しき ()

こたえ

- 4 わたしは こくごの ^{のうと} ノートを 4さつ、さんすうの ノートを 9さつ もって います。どちらの ノートが、なんさつ おおいでしょう。

しき ()

こたえ



なぞなぞのじかん

た いやが ^{うえ} 上に のって いる、あまい
もの、なあに？

- ① 9人^{にん}で おにごっこを して あそんで いましたが、
とちゅうで 3人が いえへ かえりました。
のこって いるのは、なん人でしょう。



しき () こたえ 人

- ② すいかが 7きれ ありました。おやつに 2きれ
たべると、あと なんきれ のこるでしょう。



しき () こたえ きれ

- ③ ふみおくんは 6人かぞく、ぼくは 4人かぞくです。どちらの
かぞくが、なん人 おおいでしょう。



しき ()
こたえ

- ④ 貝^{かい}がらを あつめました。わたしは 9まい、いもうとは 7まいでし
た。どちらが、なんまい おおく あつめたでしょう。



しき ()
こたえ

なぜなぞのじかん

ときどき くち^{くち}から 出^でて くる くりって、
どんな くり？

算

思考力アップ・文章題ドリル

1 年

ひき算<10までの数>①

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ①りんごを 8このうち 3こ たべると、
なんこ のこるでしょう。



$$\text{しき} (8 - 3 = 5) \quad \text{こたえ} \boxed{5} \text{こ}$$

- ②ふうせんが 5つのうち 2つ なくなると、
いくつ のこるでしょう。



$$\text{しき} (5 - 2 = 3) \quad \text{こたえ} \boxed{3} \text{つ}$$

- ③6びきの ^{いぬ}犬と 4ひきの ^{ねこ}猫が
います。ちがいは
なんびきでしょう。



$$\text{しき} (6 - 4 = 2) \quad \text{こたえ} \boxed{2} \text{ひき}$$

- ④男の子が 3人、女の子が
6人 います。ちがいは
なん人でしょう。



$$\text{しき} (6 - 3 = 3) \quad \text{こたえ} \boxed{3} \text{人}$$

なぜなのじかん

女の子に「すてきね」って いわれそう
たべものは、ななに？

— 解 説 —

学校の授業では、ひき算をたし算の後に習います。ひき算の計算や文章題の練習量はたし算に比べると少ないので、ひき算をどうしても間違えやすくなります。今は、文章題のプリントをあせて進めなくてもだいじょうぶですから、ひき算の計算練習をやったり、文章題を一題ずついいねいにやっていて、ひき算に慣れていきましょう。

では、問題の解説です。

①は、「のこり」をだす問題です。問題文の中に「なんこのこるでしょう」という言葉があるときは、ひき算になります。ひき算の式は、必ず、数の大きい方から小さい方をひく形になります。

③と④は、「ちがい」を求める問題です。「ちがい」をだすときは、ひき算を使います。「ちがい」を求める文章題の表現に慣れると、簡単にできるようになります。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>④⑤⑥

(なぜなのぞの答え・ステーキ)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1 年

ひき算<10までの数>②

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ①でんせんに、すずめが 8わ とまって います。
3わ とんで いって しまいました。
のこって いるのは、なんわでしょう。



$$\text{しき} (8 - 3 = 5) \quad \text{こたえ} \boxed{5} \text{わ}$$

- ②いちごが、7こ あります。そのうち、
3こ たべました。いちごは、なんこ
のこって いるでしょう。



$$\text{しき} (7 - 3 = 4) \quad \text{こたえ} \boxed{4} \text{こ}$$

- ③女の子が 8人で、なわとびを して います。
夕がた、5人が いえに、かえりました。
のこっている 女の子は、なん人でしょう。



$$\text{しき} (8 - 5 = 3) \quad \text{こたえ} \boxed{3} \text{人}$$

- ④ありが 7ひき います。4ひき いなく
なりました。のこって いる ありは、
なんひきでしょう。



$$\text{しき} (7 - 4 = 3) \quad \text{こたえ} \boxed{3} \text{ひき}$$

なぜなのじかん

どんなに いじわる されても、ぜんぜん
にくまない もの、ななに？

— 解 説 —

日常生活には、「数が減る」という場面がたくさんあります。「食べたら減る」「使ったらなくなる」というような数が減る体験をたくさんすると、ひき算の文章題ができるようになってきます。特に、「のこり」を考える場面は生活の中にたくさんありますから、ひき算を使って「のこり」を考えていきましょう。

では、問題の解説です。

②は、7このうちの3こを食べたので、「のこり」をだすときは、「7-3」の式になります。この計算は間違えやすいので、お子さんの計算があっているかどうかみてあげてください。

③は、「8人遊んでいて、5人帰りました。のこりは、何人でしょう。」という文に直すと、わかりやすくなります。お子さんが自分で簡単な文に直すことができるようになると、文章題を解く力がぐんぐんのびていきます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>④⑤⑥

(なぜなのぞの答え・にくまん)

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

ひき算<10までの数>③

月 日
こたえ

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① おにいさんは 9さい、ぼくは 6さいです。
おにいさんは、いくつ 年上でしょう。



しき ($9 - 6 = 3$) こたえ 3 さい

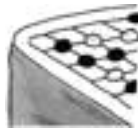
- ② 8人の 男の子と、5人の 女の子が あそんで います。
どちらが なんん おおいでしょう。



しき ($9 - 6 = 3$)

男の子が 3人 おおい

- ③ 白い ご石が 7こ、くろい ご石が 6こ あります。
どちらの ご石が、なんん おおいでしょう。



しき ($7 - 6 = 1$)

白い ご石が 1こ おおい

- ④ わたしは こくごの ノートを 4さつ、さんすうの ノートを 9さつ もって います。どちらの ノートが、なんさつ おおいでしょう。



しき ($9 - 4 = 5$)

こたえ

さんすうの ノートが 5さつ おおい

なぜなぞのじかん

タイヤが 上に のって いる、あまい
もの、ななに?

— 解 説 —

このプリントには、「どちらが何人多い」や「どちらが何こ多い」のように、「ちがいを求める文章題がでます。「ちがいを求めるときにひき算を使うということがわかりにくいので、一年生にとって、この文章題は難しい問題です。「ちがいを求める文章題を何題もやって問題文の表現に慣れると、必ずできるようになります。

では、問題の解説です。

②は、8人の男子と5人の女子の数を比べています。数の多いほうから少ないほうをひくと、「ちがい」がでます。このような問題は、答え方も大事です。「どちらが何人多い」と聞かれているので、「～ほうが～人多い」という形で答えます。

③や④も、②と同じような形で答えます。問題文の中の「どちらが～おおい」ということばに、ラインマーカーなどでしるしをつけておくと、答えやすくなります。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>④⑤⑥

(なぜなぞの答え・たいやき)

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

ひき算<10までの数>④

月 日
こたえ

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① 9人で おにごっこを して あそんで いましたが、
とちゅうで 3人が いえへ かえりました。
のこって いるのは、なんん人でしょう。



しき ($9 - 3 = 6$) こたえ 6 人

- ② すいかが 7きれ ありました。おやつに 2きれ
たべると、あと なんきれ のこるでしょう。



しき ($7 - 2 = 5$) こたえ 5 きれ

- ③ ふみおくんは 6人かぞく、ぼくは 4人かぞくです。どちらの
かぞくが、なんん おおいでしょう。



しき ($6 - 4 = 2$)

こたえ

ふみおくんの かぞくが 2人 おおい

- ④ 貝がらを あつめました。わたしは 9まい、いもうとは 7まいで
した。どちらが、なんまい おおく あつめたでしょう。



しき ($9 - 6 = 3$)

こたえ

わたしが 3まい おおくあつめた

なぜなぞのじかん

ときどき 口から 出て くる くりって、
どんな くり?

— 解 説 —

ひき算の文章題に慣れていないと、式をたてるときに「3-9」のような式をつくってしまうことがあります。お子さんのつくった式が、「3-9」のような形になっているときは、もう一度、数の大きさ比べの問題をやって数の大小関係を見直してから、ひき算の文章題にもどるとよいでしょう。

では、問題の解説です。

①と②は、のこりをだす問題です。「きれ」という単位には、なじみがないかもしれませんが、ひき算の考え方は同じです。

③と④は、ちがいを求める問題です。「どちらがなんん(なんまい) おおい」と聞いているので、答えは、「～の～ほうが、～人(まい) おおい」と書きます。

式や計算がちゃんとできて、答えもしっかり書けるようになると、お子さんに自信がついてきます。

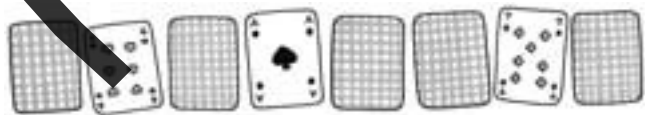
<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>⑤⑥

(なぜなぞの答え・しゃっくり)

- 1 トランプが、8まい ならんで います。そのうち、おもては 3まいです。うらは、なんまいでしょう。



しき () 答え まい

- 2 9人で、おべんとうを たべました。5人は サンドイッチ、のこりの 子は おにぎりを たべました。おにぎりを たべた 子は、なん人でしょう。



しき () 答え 人

- 3 7人で おやつを たべたいのですが、ケーキは 5こしか ありません。いくつ 足りないでしょう。



しき () 答え こ

- 4 まんがの 本が、9さつ あります。そのうち、6さつは もう よんで しまいました。まだ よんで いないのは、なんさつでしょう。



しき () 答え さつ

なぜなぞのじかん

ふたりの きょうだいは、どんな くり？

- 1 おりがみが 6まい あります。つるを 3つ
おりました。のこりの おりがみは、
なんまいでしょう。



しき ()

こたえ

まい

- 2 おもちゃうりばは 7かいです。
いま、5かいに います。
あと なんかい 上がれば いいでしょう。



しき ()

こたえ

かい

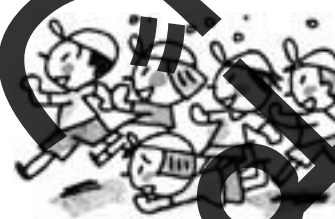
- 3 ゆかりさんは ぬいぐるみを 6つ、わたしは 2つ もって
います。どちらが、いくつ おおく もって いるでしょう。



しき

こたえ

- 4 うんどうかいで、7人^{にん}で かけっこ^こを しました。
そのうち、男^{おとこ}の子は 4人^こです。女^{おんな}の子は、
なん人^こでしょう。



しき ()

こたえ

人

なぜなぞのじかん

おどろいた ときに 出^でて くる
くりって、どんな くり?

算

思考力アップ・文章題ドリル

1 年

ひき算<10までの数>⑤

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① トランプが、8まい ならんで います。そのうち、おもては 3まいです。うらは、なんまいでしょう。



$$\text{しき} (8 - 3 = 5) \quad \text{こたえ} \boxed{5} \text{ まい}$$

- ② 9人で、おべんとうを たべました。5人は サンドイッチ。のこりの 子は おにぎりを たべました。おにぎりを たべた 子は、なん人でしょう。



$$\text{しき} (9 - 5 = 4) \quad \text{こたえ} \boxed{4} \text{ 人}$$

- ③ 7人で おやつを たべたいのですが、ケーキは 5こしか ありません。いくつ 足りないでしょう。



$$\text{しき} (7 - 5 = 2) \quad \text{こたえ} \boxed{2} \text{ こ}$$

- ④ まんがの 本が、9さつ あります。そのうち、6さつは もう よんで しまいました。まだ よんで いないのは、なんさつでしょう。



$$\text{しき} (9 - 6 = 3) \quad \text{こたえ} \boxed{3} \text{ さつ}$$

なぜなのじかん

ふたつの きょうだいは、どんな くり？

— 解 説 —

このプリントには、「全体」から「部分」を求める問題がでできます。これは、「のこり」や「ちがい」を求める文章題と考え方が少し違います。「部分」をだす問題文のキーワードは、「そのうち」という言葉です。このことばにラインマーカーなどでしるしをつけながら読んでいくと、問題がやりやすくなります。

では、問題の解説です。

- ①は、カードが8まいあって、そのうちの3まいが表ですから、うらになっているカードの数は、「 $8-3$ 」の式で求めます。

- ②は、9人いて、そのうちの5人がサンドイッチを食べているので、おにぎりを食べている子どもの数は、「 $9-5$ 」の式で求めます。

- ④は、9さつあって、そのうちの6さつを読んだしまったので、読んでいない本の数は、「 $9-6$ 」の式で求めます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>⑥

(なぜなのぞの答え・そっくり)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1 年

ひき算<10までの数>⑥

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① おりがみが 6まい あります。つるを 3つ おりました。のこりの おりがみは、なんまいでしょう。



$$\text{しき} (6 - 3 = 3) \quad \text{こたえ} \boxed{3} \text{ まい}$$

- ② おもちゃうりばは 7かいです。いま、5かいに います。あと なんかい 上がれば いいでしょう。



$$\text{しき} (7 - 5 = 2) \quad \text{こたえ} \boxed{2} \text{ かい}$$

- ③ ゆかりさんは ぬいぐるみを 6つ、わたしは 2つ もっています。どちらが、いくつ おおく もって いるでしょう。



$$\text{しき} (6 - 2 = 4)$$

ゆかりさんが 4つ おおい

- ④ けんどうかいで、7人で かけっこを しました。そのうち、男の子は 4人です。女の子は、なん人でしょう。



$$\text{しき} (7 - 4 = 3) \quad \text{こたえ} \boxed{3} \text{ 人}$$

なぜなのじかん

おどろいた ときに 出て くる くりって、どんな くり？

— 解 説 —

このプリントには、いろいろなパターンの文章題がでできます。ひき算の文章題の力ためしができますから、じっくりやってみてください。このプリントがすすらできたら、くり上がりのたし算やくり下りのひき算の計算に挑戦してみましょう。

では、問題の解説です。

- ①は、「のこり」を求める問題です。数の大きいほうから小さいほうをひきます。

- ②は、「あと、なんかい」とありますから、「のこり」を求める問題です。

- ③は、「ちがい」を求める問題です。「どちらがいくつおおい」と聞かれているので、答えは「～のほうが、～つおおい」と書きます。

- ④は、7人いて、そのうち4人が男子なので、女子の数は、「 $7-4$ 」の式で求めます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<20までの数・くり下がりあり>①②

(なぜなのぞの答え・びっくり)

- 1 おとうさんは、さかなを 6ひき つりました。
 ぼくは、7ひき つりました。^{ふたり}2人
 あわせて、なんびき つったでしょう。



こたえ

びき

- 2 ショートケーキを 3こ、チーズケーキを 9こ
 かいしました。ぜんぶで なんこ かったでしょう。



こたえ

こ

- 3 おとな 5人と 子ども 8人で うみに
 いきました。ぜんぶで なんに
 いったでしょう。



こたえ

人

- 4 おすの かぶとむしが 5ひき、めすが
 6ひき います。かぶとむしは、
 ぜんぶで なんびきでしょう。



こたえ

びき

なぜなぞのじかん

いつも いねむりして いるのは、
 どんな くり？

- 1 おてらの やねに、はとが 4わ とまって
います。そこに、8わ とんで きました。
はとは、ぜんぶで なんわに なったでしょう。



しき ()

こたえ

わ

- 2 ^{がっこう}学校で、うさぎを 5ひき かって います。
8ひきの ^こうさぎが 生まれました。
ぜんぶで なんひきに なったでしょう。



しき ()

こたえ

ひき

- 3 ^{にん}9人で ^{ばれえぼうる}バレーボールを して いたら、
あとから 3人 ^{はい}入って きました。
あわせて、なん人に なったでしょう。



しき ()

こたえ

人

- 4 ^{お う と ば い}オートバイが、5だい とまって います。
そこへ、9だい はしって きました。
ぜんぶで なんだいに なったでしょう。



しき ()

こたえ

だい

なぜなぞのじかん

いそいで いない ときの くりって、
どんな くり？

- ① おねえさんは、^{しろ}白い ^{はんかち}ハンカチを 4まい、^{はな}花がらの
ハンカチを 7まい もって います。あわせて、
なんまい もって いるでしょう。



しき ()

こたえ

まい

- ② かめが、6びき およいで います。
^{いし}石の ^{うへ}上にも、8びき います。
ぜんぶで なんびきですか。



しき ()

こたえ

びき

- ③ ひよこが 7わ いました。けさ、8わが
たまごから かえりました。あわせて
なんわに なったでしょう。



しき ()

こたえ

わ

- ④ ^{むし}虫かごに、せみが 8びき いました。
きょう、もう、3びき つかまえました。
ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



しき ()

こたえ

びき

なぜなぞのじかん

いつもは かけないで、かぜを ひいた
ときに かける もの、なあに？

- 1 さるが、7ひき あそんで います。そこへ、
6ひき やって きました。さるは、
ぜんぶで なんびきに なりましたか。



しき () 答え ひき

- 2 おにいさんは、くりを 9こ ひろいました。
ぼくは、7こ ひろいました。くりは、
あわせて なんこに なったでしょう。



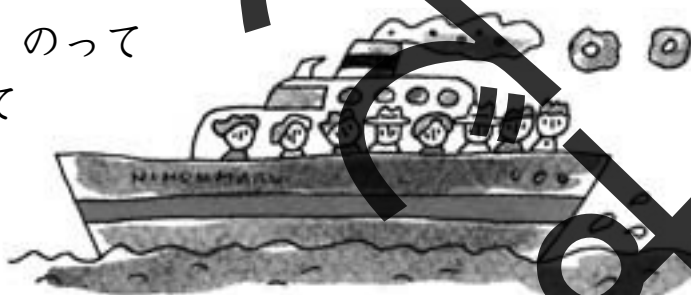
しき () 答え こ

- 3 田んぼに、すずめが 6わ いました。
そこへ 9わ とんで きました。
ぜんぶで なんわに なったでしょう。



しき () 答え わ

- 4 ふねに、おきゃくさんが 8人 のって
いました。そこへ 5人 のって
きました。ぜんぶで なん人
になったでしょう。



しき () 答え 人

なぜなぞのじかん

かけると いっても かけっこじゃ
ないよ。出かける とき かける
もの、なあに？

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算<20までの数/>くり上がりあり>①

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① おとうさんは、さかなを 6びき つりました。
ぼくは、7びき つりました。^{ふたり}2人
あわせて、なんびき つったでしょう。



$$\text{しき} (6 + 7 = 13) \quad \text{こたえ} \boxed{13} \text{びき}$$

- ② ショートケーキを 3こ、チーズケーキを 9こ
かいました。ぜんぶで なんこ かったでしょう。



$$\text{しき} (3 + 9 = 12) \quad \text{こたえ} \boxed{12} \text{こ}$$

- ③ おとな 5人と 子ども 8人で、うみに
いきました。ぜんぶで なん人
いったでしょう。



$$\text{しき} (5 + 8 = 13) \quad \text{こたえ} \boxed{13} \text{人}$$

- ④ おすの かぶとむしが 5ひき、めすが
6びき います。かぶとむしは、
ぜんぶで なんびきでしょう。



$$\text{しき} (5 + 6 = 11) \quad \text{こたえ} \boxed{11} \text{ひき}$$

なぜなのじかん

いつも いねわりして いるのは、
どんな くり？

— 解 説 —

このプリントから、くり上がりのたし算の文章題がでてきます。計算は少し難しくなりますが、考え方は、今までの文章題と同じです。「あわせて」「ぜんぶで」のことがキーワードです。くり上がりのたし算の計算力は、まだ安定していないときは、計算練習をなるべくたくさんやってから、文章題をやるとよいでしょう。

では、問題の解説です。

②、③、④は、「ぜんぶで」ということばがあるので、たし算を使って考えます。「5+8」のように、たされる数がたす数より小さい計算はやりにくいので、あせらずゆっくりやってみましょう。

くり上がりのたし算の計算問題をたくさんやっているうちに、お子さんの苦手な計算パターンが見つかります。その計算を抜き出して復習を進めると、文章題の計算力も安定してきます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>①～⑥

(なぜなのぞの答え・こっくり)

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算<20までの数/>くり上がりあり>②

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① おてらの やねに、はとが 4わ とまって
います。そこに、8わ とんで きました。
はとは、ぜんぶで なんわに なったでしょう。



$$\text{しき} (4 + 8 = 12) \quad \text{こたえ} \boxed{12} \text{わ}$$

- ② 学校で、うさぎを 5ひき かって います。
8びきの 子うさぎが 生まれました。
ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



$$\text{しき} (5 + 8 = 13) \quad \text{こたえ} \boxed{13} \text{びき}$$

- ③ 9人で バレーボールを して いたら、
あとから 3人 入っ て きました。
あわせて、なん人に なったでしょう。



$$\text{しき} (9 + 3 = 12) \quad \text{こたえ} \boxed{12} \text{人}$$

- ④ オートバイが、5だい とまって います。
そこに、9だい はしっ て きました。
ぜんぶで なんだいに なったでしょう。



$$\text{しき} (5 + 9 = 14) \quad \text{こたえ} \boxed{14} \text{だい}$$

なぜなのじかん

いそいで いない ときの くりって、
どんな くり？

— 解 説 —

このプリントは、お子さんがひとりで学習をすすめることができるようになっていきますが、お子さんがおうちの方といっしょにプリントをやってもよいでしょう。お子さんが文章題に慣れていないときは、おうちの方が問題を音読してあげたり、式がっているかどうかを見てあげると、だんだんひとりでできるようになります。

では、問題の解説です。

①の問題文を「はとが4わいて、あとから8わきました。ぜんぶでなんわでしょう。」という文にすると、式をつくりやすくなります。

文章題に慣れてくると、お子さんが自分で簡単な文に直すことができるようになります。文がシンプルになると、数の増減がはっきりわかります。数の変化がわかれば、ほとんどの文章題を解くことができます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>①～⑥

(なぜなのぞの答え・ゆっくり)

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算<20までの数/くり上がりあり>③

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① おねえさんは、白いハンカチを 4まい、花がらのハンカチを 7まい もって います。あわせて、なんまい もって いるでしょう。



$$\text{しき} (4 + 7 = 11) \quad \text{こたえ} \boxed{11} \text{まい}$$

- ② カメが、6びき およいて います。石の上にも、8びき います。ぜんぶで なんびきですか。



$$\text{しき} (6 + 8 = 14) \quad \text{こたえ} \boxed{14} \text{ひき}$$

- ③ ひよこが 7わ いました。けさ、8わがたまごから かえりました。あわせて なんわに なったでしょう。



$$\text{しき} (7 + 8 = 15) \quad \text{こたえ} \boxed{15} \text{わ}$$

- ④ 虫かごに、せみが 8びき いました。きょう、もう、3びき つかまえました。ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



$$\text{しき} (8 + 3 = 11) \quad \text{こたえ} \boxed{11} \text{びき}$$

なぜなのじかん

いつもは かけないで、なぜを ひいたときに かける もの、なあに？

— 解 説 —

一年生の算数の教科書には、計算問題がたくさんありますが、文章題はそれほど多くできません。文章題の力をのばすためには、家庭で文章題の学習をすすめていく必要があります。文章題をやるとき、問題文を音読したり、数字にしるしをつけたりするなど、文章題を解くための工夫をしてみましょう。ラインマーカーの色を変えるだけでもやりやすくなる場合がありますから、いろいろなやり方を試してみてください。

では、問題の解説です。

①の問題文を簡単な文に直すと、「白のハンカチが4まい、花もようのハンカチが7まいがあります。あわせて、なんまいでしょう。」となります。

④の問題文を、簡単な文になおすと、「せみが8びきいます。あとから3びきつかまえました。ぜんぶでなんびきでしょう。」となります。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②

(なぜなのぞの答え・マスク)

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算<20までの数/くり上がりあり>④

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① さるが、7ひき あそんで います。そこへ、6ひき やって きました。さるは、ぜんぶで なんびきに なりましたか。



$$\text{しき} (7 + 6 = 13) \quad \text{こたえ} \boxed{13} \text{びき}$$

- ② おにいさんは、くりを 9こ ひろいました。ぼくは、7こ ひろいました。くりは、あわせて なんこに なったでしょう。



$$\text{しき} (9 + 7 = 16) \quad \text{こたえ} \boxed{16} \text{こ}$$

- ③ 田んぼに、すずめが 6わ いました。そこへ 9わ とんで きました。ぜんぶで なんわに なったでしょう。



$$\text{しき} (6 + 9 = 15) \quad \text{こたえ} \boxed{15} \text{わ}$$

- ④ ふねに、おきゃくさんが 8人 のって いました。そこへ 5人 のって きました。ぜんぶで なん人に なったでしょう。



$$\text{しき} (8 + 5 = 13) \quad \text{こたえ} \boxed{13} \text{人}$$

なぜなのじかん

かけると、いっても かけっこじゃないよ。出かける とき かける もの、なあに？

— 解 説 —

文章題をやるときのお子さんは、とっても集中しているから、計算問題をやるときよりも疲れやすくなります。このプリントの問題は、一日で全部やらなくてもよいのです。一日1題ずつやったり、一週間に2題やるくらいのペースでかまいません。お子さんのやる気があるときに、じっくりやるのがなによりも大切です。では、問題の解説です。

①の単位は、「びき」、②の単位は、「こ」、③の単位は、「わ」、④の単位は、「人」です。どの文章題にも、単位がついていますね。文章題を読むときは、単位にしるしをつけましょう。このプリントは、答えに単位が書いてありますが、お子さんがノートに答えを書くときは、単位をちゃんと書いているかどうかみてあげてください。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①～④

(なぜなのぞの答え・かぎ)

- ① 木に、てんとう虫が 11ぴき とまっていた。そのうち、3ぴきが とんでいきました。のこっているのは、なんぴきですか。



(とき

)

こたえ

ぴき

- ② いけに、白ちょうが 12わ います。4わ とんで いって しまいました。のこっているのは、なんわでしょう。



(とき

)

こたえ

わ

- ③ おにぎりが、13こ ありました。みんなで 8こ たべたら、のこりは なんこでしょう。



(とき

)

こたえ

こ

- ④ よう子さんは、どんぐりを 16こ ひろいました。ともだちに 8こ あげると、なんこ のこるでしょう。



(とき

)

こたえ

こ

なぞなぞのじかん

ねて いる とき、知らない あいだに
かく もの、なあに？

- 1 なお^こ子さんは えんぴつを 12本、ひろ^{ほん}しくは 9本 もって
います。どちらが、なん本 おおく もって いるでしょう。

しき ()

こたえ

- 2 プールで、あや^{ぶ うる}子さんは 5メートル、ただ^{め え とる}しくは 13メートル
およぎました。どちらが なんメートル おおく およいだでしょう。

しき ()

こたえ

- 3 でんせんに からすが 8わ、
すずめが 17わ とまって います。
ちがいは、なんわでしょう。

しき ()

こたえ わ

- 4 あか^{あか}い はな^{はな}を 12本、しろ^{しろ}い 花を 8本
つみました。ちがいは なん本でしょう。

しき ()

こたえ 本

なぞなぞのじかん
うんどうじょうを かけ ないで、
しわだらけ の めのの ^{うえ}上を
かける もの、なあに？

算

思考力アップ・文章題ドリル

1 年

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

月 日

てん

(式書15点、答え書10点・100点)

- ① 木に、てんとう虫が 11ぴき とまっていました。そのうち、3ぴきが とんでいきました。のこって いるのは、なんぴきですか。



$$\text{しる} (11 - 3 = 8) \text{ こたえ } 8 \text{ ぴき}$$

- ② いけに、白ちょうが 12わ います。4わ とんで しまってしまいました。のこって いるのは、なんわでしょう。



$$\text{しる} (12 - 4 = 8) \text{ こたえ } 8 \text{ わ}$$

- ③ おにぎり、13こ ありました。みんなで 8こ たべたら、のこりは なんこでしょう。



$$\text{しる} (13 - 8 = 5) \text{ こたえ } 5 \text{ こ}$$

- ④ よう子さんは、どんぐりを 16こ ひろいました。ともだちに 8こ あげると、なんこ のこるでしょう。



$$\text{しる} (16 - 8 = 8) \text{ こたえ } 8 \text{ こ}$$

なぜなのじかん

ねて いる とき、しらない あいだに
かく もの、ななに？

解 説

文章題の中の数が大きくなってくると、どんな式をつくらばよいのか迷うことがあります。問題文に出てくる数が大きくなっても、ひき算の考え方は今までやってきた文章題と同じです。落ちついてやれば、きっと式をつくることができます。

では、問題の解説です。

①は、「のこっているのは、なんぴき」と「のこり」を求めているので、ひき算を使って考えます。式は、必ず大きい数から小さい数をひきます。

④は、「どんぐり」を友達にあげています。「のこり」の数をだしたいので、ひき算を使います。

「あげる」は、お子さんにとってなじみのあることばです。「あげる」を使うときは、「数が減る」ということを理解しておきましょう。

<おすすめプリント>

ひき算<10までの数> ~

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

(なぜなの答え・いびき)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1 年

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

月 日

てん

(式書15点、答え書10点・100点)

- ① なお子さんは えんぴつを 12本、ひろしくんは 9本 もっています。どちらが、なん本 おおく もって いるでしょう。



$$\text{しる} (12 - 9 = 3) \text{ こたえ}$$

なお子さんが 3本 おおい

- ② プールで、あや子さんは 5メートル、ただしくんは 13メートル およぎました。どちらが なんメートル おおく およいだでしょう。



$$\text{しる} (13 - 5 = 8) \text{ こたえ}$$

ただしくんが 8メートル おおい

- ③ でんせんに からすが 8わ、すずめが 17わ とまって います。ちがいは、なんわでしょう。



$$\text{しる} (17 - 8 = 9) \text{ こたえ } 9 \text{ わ}$$

- ④ 赤い 花を 12本、白い 花を 8本 つみぎました。ちがいは なん本でしょう。



$$\text{しる} (12 - 8 = 4) \text{ こたえ } 4 \text{ 本}$$

なぜなのじかん

うんどうじょうを かけ ないで、
しわだらけ の めの 上を
かける もの、ななに？

解 説

このプリントには、「どちらが何本おおい」や「どちらが何メートルおおい」のように、「ちがい」を求める文章題がでてきます。一年生には、「ちがい」を求める文章題は難しい問題ですが、あわてずゆっくりやっていけば、必ずできるようになります。

では、問題の解説です。

①は、「どちらが何本おおい」と聞かれているので、答えは、「～のほうが、～本おおい」と書きます。

②の単位は、「メートル」ですが、考え方は、今までの文章題と同じです。「～のほうが、～メートルおおい」という答え方になります。

③は、「ちがいはなんわ」と聞いているので、答えは、「9わ」となります。

④も、③と同じ答え方です。

<おすすめプリント>

ひき算<10までの数> ~

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

(なぜなの答え・アイロン)

- 1 りんごと みかんが、あわせて 17こ
あります。りんごは、8こです。
みかんは、なんこでしょう。



() 答え こ

- 2 女の人^{おんな ひと}が 14人^{にん} います。8人は、
きものを きています。ようふくを
きて いるのは、なん^{ひと}人でしょう。



() 答え 人

- 3 アイスクリームと シュークリーム^{しゅーくりーむ}が、ぜんぶで 15こ あります。
そのうち、シュークリームは 6こです。アイスクリームは、
なんこ あるでしょう。



() 答え こ

- 4 水そうに、さかなが 15ひき います。
ふなが 8ぴきで、あとは めだかです。
めだかは、なんびきでしょう。



() 答え ひき

なぜなのじかん

はったり、あべたり しながら かく
もの、なあに？

① おにいさんは、^{ちゅうがくせい}中学生で 14さいです。

わたしは、まだ 6さいです。

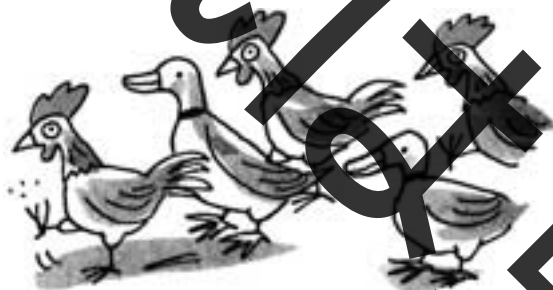
おにいさんは、なんさい ^{としうえ}年上でしょう。



しき () 答え さい

② あひるが 13わ、にわとりが 6わ います。

どちらが なんわ おおいでしょう。



しき ()
 答え

③ くろい とりと ^{しろ}白い とりが、あわせて

16わ います。白い とりは、7わです。

くろい とりは、なんわでしょう。



しき () 答え わ

④ ^{あか}赤と 白の いろがみが、ぜんぶで 17まい

あります。赤は、9まいでした。白い

いろがみは、なんまいでしょう。



しき () 答え まい

なぞなぞのじかん

えんぴつに あって、りんごにも ある
 もの、なあに？

算

思考力アップ・文章題ドリル

1 年

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

月 日

てん

(式書15点、答え書10点・100点)

- ① りんごと みかんが、あわせて 17こ
あります。りんごは、8こです。
みかんは、なんこでしょう。



$$\text{しき} (17 - 8 = 9) \text{ ことえ } 9 \text{ こ}$$

- ② 女の人 ^{おんなのひと} が 14人 ^{にん} います。8人は、
きものを ^{きもの} きています。もうぶくを
きて いるのは、なん人でしょう。



$$\text{しき} (14 - 8 = 6) \text{ ことえ } 6 \text{ 人}$$

- ③ アイスクリームと ^{アイスクリーム} シュークリーム ^{シュークリーム} が、ぜんぶで 15こ あります。
そのうち、シュークリームは 6こです。アイスクリームは、
なんこ あるでしょう。



$$\text{しき} (15 - 6 = 9) \text{ ことえ } 9 \text{ こ}$$

- ④ 水そうに、さかなが 15ひき います。
ふなが 8ひきで、あとは めだかです。
めだかは、なんびきでしょう。



$$\text{しき} (15 - 8 = 7) \text{ ことえ } 7 \text{ ひき}$$

なぜなのじかん

はしったり、あばれたり しながら かく
もの、ななに？

解 説

このプリントには、「全体」から「部分」を求める問題
が出題されていますが、このような問題は、「のこり」や
「ちがい」を求める問題と同じようにひき算を使って考え
ます。問題文の中に、「そのうち」という言葉があったら、
「全体」から「部分」を求める問題ですから、ひき算の式
をつくとよいでしょう。

では、問題の解説です。

①をわかりやすくすると、「りんごとみかんが、全部で17
こあります。そのうちの8こがりんごだったら、みかんは、
なんこでしょう」という文になります。「 $17 - 8$ 」の式に
なり、答えの「9」が、みかんの数になります。

④をわかりやすくすると、「ふなとめだかが、全部で15匹
います。そのうちの8匹がふなだったら、めだかの数は、
何匹でしょう」という文になります。「 $15 - 8$ 」の式に
なり、答えの「7」がめだかの数になります。

<おすすめプリント>

ひき算<10までの数>

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

(なぜなの答え・あせ)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1 年

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

月 日

てん

(式書15点、答え書10点・100点)

- ① おにいさんは、^{ちゅうがくせい} 中学生で 14さいです。
わたしは、まだ 6さいです。
おにいさんは、なんさい ^{としう} 年上でしょう。



$$\text{しき} (14 - 6 = 8) \text{ ことえ } 8 \text{ さい}$$

- ② あひるが 13わ、にわとりが 6わ います。
どちらが なんわ おおいでしょう。



$$\text{しき} (13 - 6 = 7)$$

ことえ
あひるが 7わ おおい

- ③ くらい ^{しろ} とりと 白い ^{しろ} とりが、あわせて
16わ います。白い ^{しろ} とりは、7わです。
くらい ^{しろ} とりは、なんわでしょう。



$$\text{しき} (16 - 7 = 9) \text{ ことえ } 9 \text{ わ}$$

- ④ 赤と、白の ^{いろ} いろがみが、ぜんぶで 17まい
あります。赤は、9まいでした。白い
いろがみは、なんまいでしょう。



$$\text{しき} (17 - 9 = 8) \text{ ことえ } 8 \text{ まい}$$

なぜなのじかん

えんぴつに あって、りんごにも ある
もの、ななに？

解 説

このプリントには、今までに習ったひき算のまとめの問
題がでています。3番と4番は、「全体」から「部分」を求
める文章題ですが、問題文の中に「そのうち」というキー
ワードがないので、少し難しいかもしれません。お子さん
が問題文の意味をつかみかねているときは、おうちの方が、
問題文に「そのうち」ということばを補ってあげるとよい
でしょう。また、式ができているときは、計算ミスをしな
いようにていねいにやっていくようにアドバイスしてあげ
てください。

では、問題の解説です。

①の問題文を、「おにいさんは、14さい。わたしは、6さ
い。ちがいは、なんさいでしょう。」と直すと、やり
やすくなります。

②は、「どちらがなんわおおい」と聞いているので、「～の
ほうが、～わおおい」と答えます。

<おすすめプリント>

ひき算<10までの数>

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

(なぜなの答え・しん)

- 1 ^{にん}6人で、^{さっ か あ}サッカーを ^しして ^いました。
^{あう}もう、⁵5人、^{よん}よんで ^ききました。
^{みん}みんなで ^{なん}なん人に ^ななったでしょう。



こたえ

人

- 2 12この ^{あめ}あめを、^{とも}ともだちと ^わわけます。
^{とも}ともだちに ⁸8こ ^ああげたら、^わわたしの
^{ぶん}ぶんは ^{なん}なんこでしょう。



こたえ

こ

- 3 にわに、^{あか}赤い ^ばバラが ⁸8本、^{しろ}白い ^ばバラが
⁶6本 ^{さい}さいて ^いいます。バラの ^{はな}花は、
^{ぜん}ぜんぶで ^{なん}なん本 ^ああるでしょう。



こたえ

本

- 4 さかなを、¹¹11ぴき ^つつりました。
^{その}そのうち、⁴4ひき ^ににがしました。
^ののこった ^ささかなは、^{なん}なんぴきでしょう。



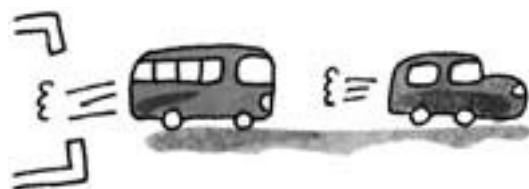
こたえ

ひき

なぜなぞのじかん

こんで ^いいる ^ばバスに ^ああとから ^ののって
^ききても、^すすぐに ^すすわれる ^人人は、^だだあれ？

- 1 ちゅうしゃ^{しゃ}じょうに、くるま^{くるま}が 13だい
あります。4だい 出^でて いくと、
なんだい のこるでしょう。



こたえ だい

- 2 かたつむりを とりました。さとしくんは
6ひき、ぼくは 9ひきです。あわせて、
なんびき とったでしょう。



こたえ ひき

- 3 きっ手^てが 15まい ありました。7まい つかうと、
あと なんまい のこって いるでしょう。



こたえ まい

- 4 いけの なか^{なか}には、こいが 6ひき、きんぎょ^{きん}が 11ひき います。
どちらが、なんびき おおいでしょう。



こたえ

なぜなぞのじかん

みんなに きらわれる つきって、
どんな つき？

- 1 あさがおが さきました。^{あか}赤い ^{はな}花が 6つ、
^{しろ}白い 花が 8つです。あわせて いくつ
さいたでしょう。



しき () 答え っ

- 2 ^はハートと ^{だい}ダイヤの ^{とらんぷ}トランプが、あわせて
17まい あります。そのうち、ハートは
8まいです。ダイヤは、なんまいでしょう。



しき () 答え まい

- 3 ^{がつついたち}1月1日に、^{ねん}年がじょうが 8まい きました。3日に、
また 9まい きました。
あわせて なんまい きましたか。



しき () 答え まい

- 4 ^{にん}16人で、赤白に わかれて ^{たま}玉入れを
します。赤ぐみは、8人です。
白ぐみは、なん人でしょう。



しき () 答え 人

なぜなぞのじかん

^{たま}玉ねぎを むいたら、なにが ^で出て
くるのかな？

- 1 しょうぼうしょには、しょうぼう車^{しゃ}が 9だいと、きゅうきゅう車^{くるま}が 2だい ありました。車は、あわせて なんだいでしょう。

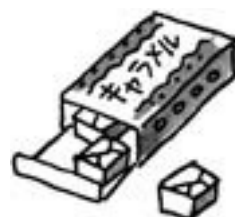


しき ()

こたえ

だい

- 2 えん足^{そく}に、12こ 入りの キャラメル^{きゃらめる}を もって いきましたが、5こ もって かえりました。なんこ たべたのでしょうか。



しき ()

こたえ

こ

- 3 わたしの クラスの 女子^{しよし}は、16人^{にん}です。きょうは、かぜで 9人も 休み^{やすみ}しました。学校^{がっこう}に きて いた 女子は、なん人^{にん}でしょう。



しき ()

こたえ

人

- 4 学校で、にわとりを かって います。おすは 2わ、めすは 11わです。どちらが なんわ おおいでしょう。



しき ()

こたえ

なぜなぞのじかん

じぶんかってな おんな^{おんな}こ^この子は、どんな ママ^{ママ}に なるのかな？

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算・ひき算<20までの数のまとめ>①

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① 6人で、サッカーをしていました。
もう、5人、みんなできました。
みんなで、なん人に なったでしょう。



$$\text{しき} (6 + 5 = 11) \quad \text{こたえ} \boxed{11} \text{人}$$

- ② 12この あめを、ともだちと わけます。
ともだちに、8こ あげたら、わたしの
ぶんは、なんこでしょう。



$$\text{しき} (12 - 8 = 4) \quad \text{こたえ} \boxed{4} \text{こ}$$

- ③ にわに、赤い バラが、8本、白い バラが
6本、さいて います。バラの、はなは、
ぜんぶで、なん本 あるでしょう。



$$\text{しき} (8 + 6 = 14) \quad \text{こたえ} \boxed{14} \text{本}$$

- ④ さかなを、11びき つりました。
そのうち、4ひき にがしました。
のこった さかなは、なんびきでしょう。



$$\text{しき} (11 - 4 = 7) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{ひき}$$

なぜなのじかん

こんで、いる バスに、あとから のって
きても、すぐに すわれる 人は、だあれ？

— 解 説 —

このプリントは、たし算とひき算の文章題が混ざっています。文章をじっくり読んで、何算を使うのかを考えてください。問題文の中に「ぜんぶで」「あわせて」「みんなで」ということばがあったら、たし算の式になります。一方、「あげたら」「のこりは」「ちがいは」ということばがあるときは、ひき算の式になります。

では、問題の解説です。

- ①は、はじめに6人いて、そのあと5人ふえているので、たし算を使います。

- ③は、「ぜんぶでいくつ」とバラの数を聞いているので、たし算で求めます。

- ④は、11ひきのうち、4ひきをにがしたので、「のこり」の数をひき算で求めます。

たし算とひき算が交互に出てくるので、計算間違いをしないように、落ち着いてやっていきましょう。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数／くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数／くり下がりあり>①②③④

(なぜなのぞの答え・バスのうんてんしゅ)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算・ひき算<20までの数のまとめ>②

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① ちゅう車じょうに、車が 13だい
あります。4だい 出て、いくと、
なんだい のこるでしょう。



$$\text{しき} (13 - 4 = 9) \quad \text{こたえ} \boxed{9} \text{だい}$$

- ② かたつむりを とりました。さとしくんは
6びき、ぼくは 9ひきです。あわせて、
なんびき とったでしょう。



$$\text{しき} (6 + 9 = 15) \quad \text{こたえ} \boxed{15} \text{ひき}$$

- ③ きっ手が 15まい ありました。7まい、つかうと、
あと なんまい のこって いるでしょう。



$$\text{しき} (15 - 7 = 8) \quad \text{こたえ} \boxed{8} \text{まい}$$

- ④ けいの中には、こいが 6びき、金ぎょが 11びき います。
とちらが、なんびき おおいでしょう。



$$\text{しき} (11 - 6 = 5)$$

こたえ

金ぎょが 5ひき おおい

なぜなのじかん

みんなに、きられる つきって、
どんな つき？

— 解 説 —

お子さんが文章題をやっている、式や計算がちゃんとできたときは、いっぱいほめてあげてください。たくさんほめられると、文章題の勉強がだんだん好きになってきます。

二年生や三年生になると、いろいろな単位がでてきますし、位が大きくなりますが、たし算やひき算の文章題の考え方は、今までに習った文章題の考え方と同じです。今やっている問題ができるならば、これからどんな文章題がでてきても、ほぼだいじょうぶです。

では、問題の解説です。

- ①は、「なんだいのこるでしょう」と聞いているので、ひき算の式になります。

- ③は、「なんまいのこっているでしょう」と聞いているので、ひき算の式になります。

- ④は、「どちらがなんびきおおい」と聞いているので、「～のほうが、～びきおおい」という答えになります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数／くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数／くり下がりあり>①②③④

(なぜなのぞの答え・うそつき)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算・ひき算<20までの数のまとめ>③

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① あさがおが さきました。赤い 花が 6つ、
白い 花が 8つです。あわせて いくつ
さいたでしょう。



$$\text{しき} (6 + 8 = 14) \quad \text{こたえ} \boxed{14} \text{つ}$$

- ② ハートと ダイヤの カラードランプが、あわせて
17まい あります。そのうち、ハートは
8まいです。ダイヤは、なんまいでしょう。



$$\text{しき} (17 - 8 = 9) \quad \text{こたえ} \boxed{9} \text{まい}$$

- ③ 1月1日に、年がじょうが、8まい きました。3日に、
また 9まい きました。
あわせて なんまい きましたか。



$$\text{しき} (8 + 9 = 17) \quad \text{こたえ} \boxed{17} \text{まい}$$

- ④ 16人で、赤白に わかれて 玉入れを
します。赤ぐみは、8人です。
白ぐみは、なん人でしょう。



$$\text{しき} (16 - 8 = 8) \quad \text{こたえ} \boxed{8} \text{人}$$

なぞなぞのじかん

玉入れを せたら、なにが 出て
くるのかな？

— 解 説 —

文章題の勉強に、自分で文章題をつくるという方法があります。おうちの方は、お子さんといっしょに文章題を作ってみましょう。おうちの方がいくつか例を出してあげると、お子さんも文章題を作ることができるようになります。

作った文章題を誰かに話すだけでも、力がついてきます。

では、問題の解説です。

③の問題文は、「年がじょうが、8まいきました。そのあと、9まいきました。あわせてなんまいでしょう。」と直すことができます。日付を問題文から省くだけで、わかりやすい文になります。お子さんが自分で問題文を直すことができるようになったら、力がついてきた証拠です。

④は、全体から部分を求める問題なので、ひき算を使います。16人いて、そのうちの8人が赤組なので、白組の人数は「 $16 - 8$ 」の式で求めます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/>くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/>くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・なみだ)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算・ひき算<20までの数のまとめ>④

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① しょうぼうしょには、しょうぼう車が 9だいと、
きゅうきゅう車が 2だい ありました。車は、
あわせて なんだいでしょう。



$$\text{しき} (9 + 2 = 11) \quad \text{こたえ} \boxed{11} \text{だい}$$

- ② えん足に、12こ 入りの キャラメルを もって
いきましたが、5こ もって かえりました。
なんこ たべたのでしょうか。



$$\text{しき} (12 - 5 = 7) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{こ}$$

- ③ わたしの クラスの 女子は、16人です。
きょうは、かぜで 9人も 休みました。
学校に きていた 女子は、なん人でしょう。



$$\text{しき} (16 - 9 = 7) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{人}$$

- ④ 学校で、にわとりを かって います。おすは 2わ、めすは
11わです。どちらが なんわ おおいでしょう。



$$\text{しき} (11 - 2 = 9)$$

こたえ

めすが 9わ おおい

なぞなぞのじかん

じぶんかってな 女の子は、どんな
ママに なるのかな？

— 解 説 —

お子さんがプリントをやったときは、できるだけやく答え合わせをしてあげてください。お子さんは、自分の式や答えがあっているかどうか、とっても気になっています。お子さんが文章題に慣れていないときは、一題やるたびに丸をつけてあげるとよいでしょう。式と答えの両方に、大きな花まるをつけてあげると、自信がわいてきます。

では、問題の解説です。

②は、12このキャラメルのうち、5こもってかえったきたので、「 $12 - 5$ 」の答えが食べた数になります。少しひねりのはいった問題文ですが、今までやった文章題の考え方で解くことができます。

④は、「ちがひ」を求めるので、ひき算を使います。「どちらが何わおおい」と聞いているので、「～のほうが、～わ、おおい」と答えます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/>くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/>くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・わがまま)

- 1 みかんが 15こ ありました。たけしくんは 7こ、ふみおくんは 4こ たべました。
なんこ のこって いるでしょう。



しき ()

こたえ

こ

- 2 たまご入れで、13こ はい 入りました。そのうち、5こは ゆう子さん、3こは かず子さんが 入れました。
ほかの 人が 入れたのは、なんこでしょう。



しき ()

こたえ

こ

- 3 バスに、15人 にん のって、いました。つぎの バスで 8人 おりて、4人 のって きました。なん人に なったでしょう。

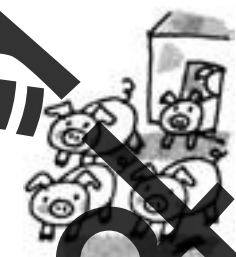


しき ()

こたえ

人

- 4 こやに、ぶたが 15ひき います。6ひき そとに だし、つぎに 4ひき 出しました。
あと、なんびき のこって いるでしょう。



しき ()

こたえ

ひき

なぜなぞのじかん

くしは くしでも、みず なか に いて
しっぽの ある くして、なあに？

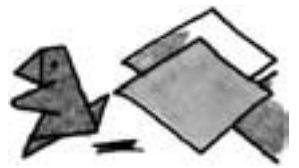
- 1 ゆたかくんは まんがを 5さつ、けんたくんは 6さつ、ぼくは 4さつ もって います。あわせて なんさつでしょう。



しき ()

こたえ さつ

- 2 いもうとは 7まい、わたしは 4まい、
おりがみを もって います。2人で 5まい
つかうと、なんまい のこるでしょう。



しき ()

こたえ まい

- 3 ふうせんが あります。赤が 6こ、ピンクが
5こ、白が 3こです。ぜんぶで、なんこ
あるでしょう。



しき ()

こたえ こ

- 4 おだんごが 7こ、おはぎが 8こ ありました。
かぞくで 9こ たべました。まだ、なんこ
のこって いるでしょう。



しき ()

こたえ こ

なぜなぞのじかん

なぜが ふくと、白い パラシュート
を いっぱい とばす 花^{はな}って、なあに？

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算・ひき算<3つの数のけいさん>①

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① みかんが 15こ ありました。たけしくんは 7こ、ふみおくんは 4こ たべました。なんこ のこって いるでしょう。



$$\text{しき} (15 - 7 - 4 = 4) \quad \text{こたえ} \boxed{4} \text{こ}$$

- ② 車入れて、13こ 入りました。そのうち、5こは ゆう子さん、3こは かず子さんが 入れました。ほかの 人が 入れたのは、なんこ でしょう。



$$\text{しき} (13 - 5 - 3 = 5) \quad \text{こたえ} \boxed{5} \text{こ}$$

- ③ バスに、15人 のって いました。つぎの バスでい 8人 おりて、4人 のって きました。なん人に なったでしょう。



$$\text{しき} (15 - 8 + 4 = 11) \quad \text{こたえ} \boxed{11} \text{人}$$

- ④ こやに、ぶたが 15ひき います。6ひき そとに 出し、つぎに 4ひき 出しました。あと、なんひき のこって いるでしょう。



$$\text{しき} (15 - 6 - 4 = 5) \quad \text{こたえ} \boxed{5} \text{ひき}$$

なぞなぞのじかん

くしは くしでも、水の中 に いて しっぽ ある くして、ななに？

— 解 説 —

このプリントには、三つの数の計算ができます。問題文が長いので、やりにくいかもしれませんが、手順をふんでゆっくりやっていけば、必ずできるようになります。

まず、問題文を二つにわけます。そして、今までの文章題と同じように式をつくります。式が二つできますから、それをあわせて一つの式にします。

はじめのうちは、おうちの方が問題文を二つにわけてあげるとよいでしょう。

では、問題の解説です。

③は、15人いて8人おりたので、「15-8」の式になります。そのあと4人のってきたので、「15-8」の式に「+4」をくっつけて、「15-8+4」の式にします。

三つの数の計算は、左から順番に計算します。はじめの計算の答えを式の下に書いておくと、二番目の計算がやりやすくなります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・おたまじゃくし)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算・ひき算<3つの数のけいさん>②

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① ゆたかくんは まんがを 5さつ、けんたくんは 6さつ、ぼくは 4さつ もって います。あわせて なんさつ でしょう。



$$\text{しき} (5 + 6 + 4 = 15) \quad \text{こたえ} \boxed{15} \text{さつ}$$

- ② いもうとは 7まい、わたしは 4まい、おりがみを もって います。2人で 5まい つかうと、なんまい のこるでしょう。



$$\text{しき} (7 + 4 - 5 = 6) \quad \text{こたえ} \boxed{6} \text{まい}$$

- ③ ふうせんが あります。赤が 6こ、ピンクが 5こ、白が 3こです。ぜんぶで なんこ あるでしょう。



$$\text{しき} (6 + 5 + 3 = 14) \quad \text{こたえ} \boxed{14} \text{こ}$$

- ④ おだんごが 7こ、おはぎが 8こ ありました。かぞくで 9こ たべました。まだ、なんこ のこって いるでしょう。



$$\text{しき} (7 + 8 - 9 = 6) \quad \text{こたえ} \boxed{6} \text{こ}$$

なぞなぞのじかん

かぜが ふくと、白い パラシュート を いっぱい とばす 花って、ななに？

— 解 説 —

文章題は、一年生の教科書にそれほどたくさんのもっているわけではないので、文章題ができるようになって、時間がたつとやりかたを忘れてしまうことがあります。そこで、今までに習った文章題を、ときどき家でおさらいするとよいでしょう。一年生で習った文章題の復習をやっておくと、二年生で習う二けたの数の文章題をすんなり解けるようになります。

では、問題の解説です。

②は、はじめに、「妹」の折り紙と「わたし」の折り紙をあわせます。そのあと、6まいつかったのこりをだします。

④は、はじめに、「だんご」と「おはぎ」の数をあわせます。そのあと、9こ食べたのこりの数をひき算で求めます。

3つの数の計算は、左から順番にやっていきます。はじめの計算の答えを式の下に書いておくと、3つめの数を計算するときに、やりやすくなります。

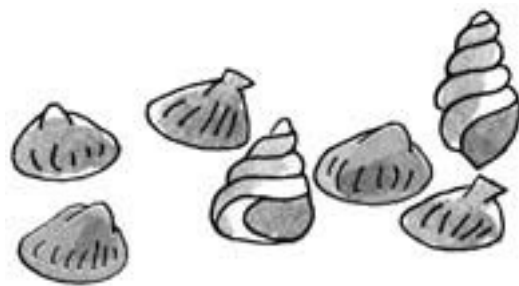
<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・たんぼぼ)

- 1 まるい ^{かい}貝がらが 10こ、うずまきの
貝がらが 16こ あります。
あわせて、なんこ あるでしょう。



しき() 答え こ

- 2 かいだんを、47だん のぼりました。
ひと休みして、もう 21だん のぼったら、
おく上 ^{じょう}に 出ました。ぜんぶで なんだん
のぼったのでしょうか。



しき() 答え だん

- 3 70円 ^{えん}の ノート ^{のうと}を かいました。ついでに
20円 ^{えん}の がようしも かいました。
りょうほうで、いくらに なったでしょうか。



しき() 答え 円

- 4 き ^{ほん}のう、どうわの 本を 36 ^{ぺえじ}ページ よみました。
きょうは、42 ^{ぺえじ}ページ よみました。2日 ^{ふつか}で、
どれだけ よんだでしょうか。



しき() 答え ページ

なぜなぞのじかん

いすは いすでも、きれいな こえで なく
いすって、なあに？

- 1 あたらしい いろえんぴつが、24本^{ほん} ありました。

そのうち、13本^{ほん} けずりました。けずって
いない いろえんぴつは、なん本でしょう。



しき () こたえ 本

- 2 おもちを かって きました。四か^しくい もちが 25こ、まるい
もちが 15こです。どちらが なんこ おおいでしょう。



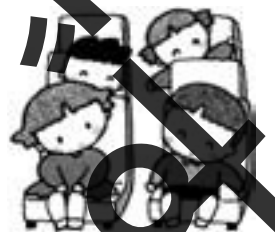
しき ()
こたえ

- 3 としよしつで、本を よんで いる ^こ子どもが 38人^{にん}
います。ベル^{べる}が なったので、16人 かえりました。
まだ のこって いるのは、なん人でしょう。



しき () こたえ 人

- 4 かんこうバスに のりました。ざせきは ぜんぶで
64 ありますが、あいて いる ざせきが
13あります。のって いる ^{ひと}人は、なん人でしょう。



しき () こたえ 人

なぜなぞのじかん

てんを 10こ もって いる
^{むし}虫って、なあに？

算

思考力アップ・文章題ドリル

1 年

たし算・ひき算<100までの数>①

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① まるい貝がらが 10こ、うずまきの貝がらが 16こ あります。あわせて、なんこ あるでしょう。



$$\text{しき} (10 + 16 = 26) \quad \text{こたえ} \boxed{26} \text{こ}$$

- ② かいだんを、47だん のぼりました。ひと休みして、もう 21だん のぼったら、おく上に 出ました。ぜんぶで、なんだんのぼったのでしょうか。



$$\text{しき} (47 + 21 = 68) \quad \text{こたえ} \boxed{68} \text{だん}$$

- ③ 70円の フrutを かいました。ついでに、20円の がようしも かいました。りょうほうで、いくらに なったのでしょうか。



$$\text{しき} (70 + 20 = 90) \quad \text{こたえ} \boxed{90} \text{円}$$

- ④ きのうち、どうわの本を 36ページ よみました。きょうは、42ページ よみました。2日で、どれだけ よんだのでしょうか。



$$\text{しき} (36 + 42 = 78) \quad \text{こたえ} \boxed{78} \text{ページ}$$

なぞなぞのじかん

いすは いすでも、きれいな こえて な
いすって、なあに？

— 解 説 —

文章題のプリントを何枚かやっていると、お子さんが、だんだん文章題に慣れてきます。文を読んで何算を使うのかがわかり、式をたて計算をし、答えにきちんと単位をつけることができるようになります。今は、お子さんの算数の力がのびる時期なので、いろいろな問題やプリントにチャレンジしていきましょう。おうちの方は、がんばっているお子さんを、いっぱいほめてあげてください。おうちの方の優しい励ましは、お子さんの力を大きくのばします。

では、問題の解説です。

②は、階段の段数をあわせる問題です。「だん」という単位がでてきますが、考え方は、今までのたし算と同じです。

③の単位は、「円」です。100までの数を習うと、文章題に「円」の単位がでてきます。問題の考え方は、今までにやってきた文章題と同じです。「円」の単位がでてくる文章題は、慣れると、とてもやりやすい問題です。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数／くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数／くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・うぐいす)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1 年

たし算・ひき算<100までの数>②

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① あたらしい いろえんぴつが、24本 ありました。そのうち、13本 けずりました。けずっていない いろえんぴつは、なん本でしょう。



$$\text{しき} (24 - 13 = 11) \quad \text{こたえ} \boxed{11} \text{本}$$

- ② おもちを かって きました。四かくいもちが 25こ、まるいもちが 15こです。どちらが なんこ おおいでしょう。



$$\text{しき} (25 - 15 = 10)$$

こたえ

四かくいもちが 10こ おおい

- ③ としよしつで、本を よんで いる 子どもが 38人 います。べルが なったので、16人 かえりました。まだ のこっているのは、なん人でしょう。



$$\text{しき} (38 - 16 = 22) \quad \text{こたえ} \boxed{22} \text{人}$$

- ④ かんこうバスに のりました。ざせきは ぜんぶで 64ありますが、あいて いる ざせきが 13あります。のって いる 人は、なん人でしょう。



$$\text{しき} (64 - 13 = 51) \quad \text{こたえ} \boxed{51} \text{人}$$

なぞなぞのじかん

てんを 10こ もって いる
虫って、なあに？

— 解 説 —

この時期のお子さんは、正しい式をつくる力が身につけていまずから、あとは計算力です。二けたから二けたをひく計算は、一年生で習う計算の中で一番最後に習うので、ほかの計算よりも練習量が少なく、計算ミスをしやすくなっています。二けたから二けたをひく計算の練習は、できるだけたくさんやりましょう。計算が早く正しくできるようになると、文章題もすらすらできるようになります。

では、問題の解説です。

②は、「ちがひ」をだす問題です。「どちらがなんこおおい」と聞いているので、答えは「～のほうが～こおおい」となります。

④は、64の席のうち、13の席が空いています。席は、座っているか、空いているかのどちらかなので、のこりをだせば、席に座っている人の数がわかります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数／くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数／くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・てんとうむし)

- 1 おねえさんと、かいがんで 貝ひろいを しました。
わたしは、30こ ひろいました。おねえさんは、
わたしより 14こ おおく ひろいました。
おねえさんは、なんこ ひろったでしょう。



しき () 答え

- 2 おとうさんは、ときどき ぼくと いもうとに テレホン
カードを くれます。ぼくは 32まい たまりましたが、
いもうとは まだ 12まいです。ぼくの ほうが、
なんまい おおく もって いるでしょう。



しき () 答え

- 3 バスでい、バスを まって いる 人が、ぼくの まえに
1人、うしろに 1人 います。みんなで なん 人 ならんで
いますか。(※うっかり しないで、よく かんがえて!)



しき () 答え

- 4 クラスで、小さい こから じゅんばんに ならびました。
わたしの まえには 23人、うしろには 12人 います。
わたしの クラスは、ぜんぶで なん 人 でしょう。
(※ゆっくり かんがえてね!)



しき () 答え

なぜなぞのじかん

うつくしい ものの なか 中、はるの
しょくぶつが あるよ。なにかな?

- 1 ぼくの ^{とし} 年は、7さいです。おねえさんは、
ぼくより 4つ ^{うえ} 年上です。2人 ^{ふたり} の 年を
あわせると、なんさいに なりますか。



しき

こたえ

- 2 わたしは、おりがみで つるを 18わ おりました。
いもうとは、わたしより 8わ すくない かずを
おりました。2人で なんわ おったのでしょうか。



しき

こたえ

- 3 わたしは、いちごを 12こ たべました。おとうとは、
わたしより 10こ おおく たべて、おなかを
こわしました。2人で いくつ たべたのでしょうか。



しき

こたえ

- 4 ご石を ^て 手で つかみました。右手で 21こ とれました。
^{ひだり} 左手は、それより 7こ おおく つかんで いました。
りょうほうで、なんこ つかんで いたのでしょうか。



しき

こたえ

なぜなぜのじかん

いぎりす ^{した} の ほうに いる
どうぶつは、ななに？

- 1 わたしと いもうとは、3つ ちがいです。
ふたり 2人の 年を あわせると、13さいです。
いもうとの 年は、いくつでしょう。



した ひょうに、わたしの 年と いもうとの
年を かき入れて、こたえを だして みよう。

わたしの 年	4	5	6	7	8	9
いもうと の 年	1	2				
2人 あわせて	5	7				

- 2 こうえんで、子どもが あそんでいます。
みんなで 12人 います。女の子より、
男の子が 2人 おおく います。男の子は
なん人 いるでしょう。



下の ひょうに かき入れて、かんがえよう。

女の子	1	2				
男の子						
子ども みんな						

なぜなぞのじかん

おんがくが だい 大すき、しろ 白い はと くろい
はが ぎっしりの ぼくは、なあに？

- 1 ぼくは 8さいで、おねえさんとは 4つ ちがいです。

おにいさんの ^{とし} 年は、しりません。おかあさんが、
「わたしは 36さいよ。あなたたち ^{にん} 3人の 年を
みんな あわせたのと おなじよ」と いいました。
それでは、おにいさんは なんさいでしょう。



しき

こたえ

- 2 年がじょうが、ぼくに 4まい、おとうとに 1まい
きました。おかあさんは ぼくより 30まい、
おとうさんは おとうとより 51まいも おおく きました。
いえじゅうで 年がじょうが、なんまい きたでしょう。



しき

こたえ

- 3 ^{にち} 1日は、24じかん あります。そのうち、ぼくが
ねて いるのは 10じかんです。おきて いる
じかんの ほうが、なんじかん おおいでしょう。



しき

こたえ

なぜなぜのじかん

じゃまだ、じゃまだと いわれて いるのに、
よる ねる ときに いる もの、なあに？

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算<一年の総まとめ>①

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① おねえさんと、かいがんで 貝ひろいを しました。
わたしは、30こ ひろいました。おねえさんは、
わたしより 14こ おおく ひろいました。
おねえさんは、なんこ ひろったでしょう。



$$\text{しき} (30 + 14 = 44) \quad \text{こたえ} \quad 44\text{こ}$$

- ② おとうさんは、ときどき「ぼく」に、いもうとに テレホン
カードを くれます。ぼくは 32まい たまりましたが、
いもうとは、まだ 12まいです。ぼくの ほうが、
なんまい おおく もって いるでしょう。



$$\text{しき} (32 - 12 = 20) \quad \text{こたえ} \quad 20\text{まい}$$

- ③ バスでいて、バスを まって いる 人が、ぼくの まえに
1人、うしろに 1人 います。みんなで なんん なんんで
いますか。(※うっかり しないで、よく かんがえて！)



$$\text{しき} (1 + 1 + 1 = 3) \quad \text{こたえ} \quad 3\text{人}$$

- ④ クラスで、小さい 子から じゅんばんに ならびました。
わたしの まえには 23人、うしろには 12人 います。
わたしの クラスは、ぜんぶで なんん でしょう。
(※ゆっくり かんがえてね！)



$$\text{しき} (23 + 12 + 1 = 36) \quad \text{こたえ} \quad 36\text{人}$$

なぞなぞのじかん

うつくしい もの の 中に、はるの
しよくぶつが あるよ。なにかな？

— 解 説 —

このプリントの文章題は、文を読んだだけでは、式をつくりにくいので、絵や図などを書いて考えていきましょう。

では、問題の解説です。

- ①は、「わたし」の貝殻の数に、「ちがい」をたして、「おねえさん」の貝殻の数を求めます。「おねえさんは」「わたしより」ということばが、この問題文のキーワードです。
②は、「ちがい」を求める問題です。「ぼく」のカードの枚数から「いもうと」のカードの枚数をひいて、「ちがい」をだしましょう。
③は、「ぼく」を数え忘れないようにします。「ぼく」の前後に1人ずついるので、全部で3人になります。「ぼく」を真ん中にして絵を描いてみると、文の内容がわかります。
④は、③の応用問題です。「わたし」の数を数え忘れないようにしましょう。○を使って絵をかくと、わかりやすくなります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数／くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数／くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・つくし)

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算<一年の総まとめ>②

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① ぼくの 年は、7さいです。おねえさんは、
ぼくより 4つ 年上です。2人の 年を
あわせると、なんさいに なりますか。



$$\text{しき} \left(\begin{array}{l} 7 + 4 = 11 \\ 7 + 11 = 18 \end{array} \right) \quad \text{こたえ} \quad 18\text{さい}$$

- ② わたしは、おりがみで つるを 18わ おりました。
いもうとは、わたしより 8わ すくない かずを
おりました。2人で なんわ おったのでしょうか。



$$\text{しき} \left(\begin{array}{l} 18 - 8 = 10 \\ 18 + 10 = 28 \end{array} \right) \quad \text{こたえ} \quad 28\text{わ}$$

- ③ わたしは、いちごを 12こ たべました。おとうとは、
わたしより 10こ おおく たべて、おなかを
こわしました。2人で いくつ たべたのでしょうか。



$$\text{しき} \left(\begin{array}{l} 12 - 10 = 22 \\ 12 + 22 = 34 \end{array} \right) \quad \text{こたえ} \quad 34\text{こ}$$

- ④ 石を 手で つかみました。右手で 21こ とれました。
左手は、それより 7こ おおく つかんで いました。
りょうほうで、なんこ つかんで いたでしょう。



$$\text{しき} \left(\begin{array}{l} 21 - 7 = 28 \\ 21 + 28 = 49 \end{array} \right) \quad \text{こたえ} \quad 49\text{こ}$$

なぞなぞのじかん

イギリスの 下の ほうに いる
どうぶつは、ななに？

— 解 説 —

このプリントには、ひとつの文章題を二つの式で考える問題がでてきます。問題文を区切って、式をひとつずつつくっていきましょう。今までに習った文章題にくらべると、かなりむずかしい問題なので、おうちの方がお子さんといっしょに考えてあげるとよいでしょう。

では、問題の解説です。

- ①は、まず「おねえさん」の年を求めます。「ぼく」よりも4才年上なので、「7+4」の式で求めます。そのあとで、「ぼく」の年と「おねえさん」の年をあわせた数を求めます。
②は、はじめに「いもうと」のおったつるの数を求めます。「わたし」よりも8羽少ないので、「18-8」の式になります。式を二つ使って考える場合、はじめの式の計算を間違えないようにしましょう。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数／くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数／くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・リス)

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算<一年の総まとめ>③

月 日
てん

(表各40点、答え各10点・100点)

- ① わたしと、いもうとは、3つ ちがいです。
2人の 年を あわせると、13さいです。
いもうとの 年は、いくつでしょう。

下の ひょうに、わたしの 年と、いもうとの
年を かき入れて、この表を 完成 してみよう。

わたしの 年	4	6	7	8	9	
いもうと の 年	1	2	3	4	5	6
2人 あわせて	5	7	9	11	13	15

5さい

- ② こうえんで、子どもが あそんで います。
みんなで 12人 います。女の子より、
男の子が 2人 おおく います。男の子は、
なんん いるでしょう。

下の ひょうに かき入れて、かんがえよう。

女の子	1	2	3	4	5	6
男の子	3	4	5	6	7	8
子ども みんな	4	6	8	10	12	14

7人

なぜなぞのじかん

おんがくが 大すき、白い はと くら
はが ぎっしりの ぼくは、ななに？

— 解 説 —

このプリントの問題には、「表」がでできます。ここでは、表を使って、文章題を解いていきましょう。二年生になると、表のくわしい書き方を習うので、おうちの方は、お子さんといっしょに表をつくってあげてください。

では、問題の解説です。

①は、はじめに「いもうと」の年を求めます。「いもうと」は、「わたし」よりも3さい年下なので、「わたし」が6さいのときは、「いもうと」は3さいです。「わたし」が7さいのときは、「いもうと」は4さいです。このように順番に計算をしていき、「いもうとの年」の表をうめていきます。そのあと、「わたし」の年と「いもうと」の年をたし、あわせて13になるところを見つけます。

②は、女の子の数に2をたして、男の子の数を求め、合計が12人になるところを見つけます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなぞの答え・ピアノ・オルガン・ピアノなど)

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算<一年の総まとめ>④

月 日
てん

(表式25点、式20点、答え各10点・100点)

- ① ぼくは 8さいで、おねえさんとは 4つ ちがいです。
おにいさんの 年は、しりません。おかあさんが、
「わたしは 36さいよ。あなたたち 3人の 年を
みんな あわせたのと おなじよ」と いいました。
それでは、おにいさんは なんさいでしょう。

$$\begin{array}{l} \text{しき} \left(\begin{array}{l} 8 + 4 = 12 \\ 8 + 12 = 20 \\ 36 - 20 = 16 \end{array} \right) \quad \text{こたえ} \quad 16 \text{さい} \end{array}$$

- ② 年がじょうが、ぼくに 4まい、おとうとに 1まい
きました。おかあさんは ぼくより 30まい、
おとうさんは おとうとより 51まいも おおく きました。
いえじゅうで 年がじょうは、なんまい きたでしょう。

$$\begin{array}{l} \text{しき} \left(\begin{array}{l} 30 + 4 = 34 \\ 51 + 1 = 52 \\ 4 + 1 + 34 + 52 = 91 \end{array} \right) \quad \text{こたえ} \quad 91 \text{まい} \end{array}$$

$$<\text{別解}> \begin{array}{l} 4 + 4 + 30 = 38 \quad 1 + 1 + 51 = 53 \\ \text{ぼく} \quad \text{おかあさん} \quad \text{おとうと} \quad \text{おとうさん} \end{array}$$

- ③ 1日は、24じかん あります。そのうち、ぼくが
ねて いるのは 10じかんです。おきて いる
じかんの ほうが、なんじかん おおいでしょう。

$$\begin{array}{l} \text{しき} \left(\begin{array}{l} 24 - 10 = 14 \\ 14 - 10 = 4 \end{array} \right) \quad \text{こたえ} \quad 4 \text{じかん} \end{array}$$

なぜなぞのじかん

じゃまだ、じゃまだと いわれて いるのに、
よる ねる ときに いる もの、ななに？

— 解 説 —

このプリントには、ひとつの文章題を三つの式で考える問題がでできます。問題文にでる数の変化をひとつひとつ考えながら、ゆっくりやってみましょう。

では、問題の解説です。

①は、はじめに、「おねえさん」の年を求めます。「ぼく」と「おねえさん」の年をあわせた数が20で、三人の年をあわせると36になるので、36から20をひくと、「おにいさん」の年がわかります。

②の別解です。「おかあさん」にきた年賀状を「4+30」で求めます。そのあと、「おとうさん」にきた年賀状を「15+51」で求めます。家族全員にきた年賀状の合計は、「52+34+4+1」の式で求めます。

③は、はじめに、起きている時間を「24-10」の式で求め、そのあと起きている時間と寝ている時間の「ちがい」を求めます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなぞの答え・パジャマ)

たし算・ひき算<チャレンジ問題>①

(式各15点、答え各10点・100点)

- 1 かずおくんは、本をよむのが大すきです。
きのうは168ページ、きょうは182ページも
よみました。2日で、どれだけよみましたか。



しき() 答え

- 2 よし子さんは、おかあさんにたのまれておつかいに
いきました。195円のしなものをかって、お金を
わたすと、おつりは305円でした。はじめにいくら
わたしたのでしょうか。



しき() 答え

- 3 一年生は、二年生より24人おおいそうです。
二年生は、いま198人います。
一年生は、なん人もいるのでしょうか。



しき() 答え

- 4 学校が休みの日は、1年かんで124日あります。
学校へいく日は、それよりも117日おおいです。
それでは、学校へいく日は、なん日ありますか。

しき() 答え

なぜなのじかん

一ども つかわなくても、一年 たつと
つかえなく なる もの、なあに？

- 1 ^{ちい}小さい おすもうさんの ^{きろ}たいじゅうは、92キロです。
^{おお}大きい おすもうさんは、それより 165キロも
 おもいそうです。大きい おすもうさんの
 たいじゅうは、なんキロでしょう。



しき()

こたえ

- 2 えきまえの ^{しや}ちゅう車じょうに、^{くるま}車が 276だい
^{はい}入っ ています。あと 138だい 入ったら、
 いっぱいに なります。ちゅう車じょうには、
 ぜんぶで なんだいの 車が とめられますか。



しき()

こたえ

- 3 がいこくから ひこうきで かえっ てる おとうさんを、
^{くう}空こうに おかえに いきました。おとうさんは 328ばんめに
^で出 きました。そのあと、まだ ^{にん}163人も おりて きました。
 ぜんぶで、なん人 のっ いたのでしょうか。

しき()

こたえ

- 4 こう校やきゅうの ^{にゅう}入じょうけんを かうために、
 ならんで います。ぼくは、まえから 198ばんめ、
 うしろから 3ばんめです。いま ならんで
 いるのは、ぜんぶで なん人 でしょう。



しき()

こたえ

なぜなぜのじかん

なぜは せきで うつるけど、ゆびで
 おして うつすのは、なあに？

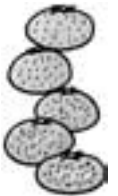
- 1 学^{がっ}きゅう文^{ぶん}この 本^{ほん}は、ぜんぶで 90さつ
ありますが、いま 27さつ か^だし出^{ちゅう}し中です。
なんさつ のこって いますか。



しき()

こたえ

- 2 いなかの おばあさんが、みかんを 85こも おくって
くれました。それで、となりの うちに 36こ わけて
あげました。いま、なんこ のこって いるでしょう。



しき()

こたえ

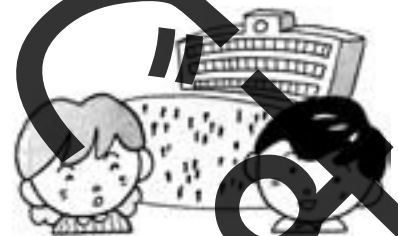
- 3 きんじょの 人^{ひと}たち 35人^{にん}で、山^{やま}のぼりに
いきました。そのうち、子^こどもは 19人です。
おとなは、なん人でしょう。



しき()

こたえ

- 4 うんどうじょうで、396人の 生^{せい}とが あそんで
います。そのうち、男^{おとこ}の子が 152人です。
女^{おんな}の子は、なん人 いるでしょう。



しき()

こたえ

なぜなぞのじかん

いくら きっても 小^{ちい}さく ならない
カ^かア^あド^どって、なあに？

たし算・ひき算<チャレンジ問題>④

(式各15点、答え各10点・100点)

- ❶ わたしは、花と とりの えの テレホンカードを
あつめて います。花が 64まい、とりが 35まい
あつまりました。どちらが、なんまい おおく
あつまったでしょう。



しき() ことえ

- ❷ ぼくは、じふんの 本を 26さつ もって います。
でも、おにいさんは 84さつも もって います。
どちらが なんさつ おおく もって いるでしょう。



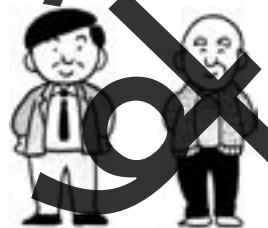
しき() ことえ

- ❸ おかあさんの たいじゅうは、62キロです。
わたしは おかあさんより 38キロも かるいです。
わたしの たいじゅうは、なんキロでしょう。



しき() ことえ

- ❹ おじいさんは、73さいです。おとうさんは、
おじいさんより 29さい 年下です。おとうさんは、
いま なんさいでしょう。



しき() ことえ

なぜなのじかん

1の つぎが 2じゃ なくて、5だと
いう くだもの、なあに？

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算<チャレンジ問題>①

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- 1 かずおくんは、本をよむのが大好きです。
きのうは、168ページ、きょうは182ページも
よみました。2日で、どれだけよみましたか。



$$\text{しき} (168 + 182 = 350) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{350 \text{ ページ}}$$

- 2 おし子さんは、おかあさんにたのまれておつかいに
いきました。195円のしなものをかって、お金を
わたすと、おつりは305円でした。はじめにいくら
わたしたのでしょうか。



$$\text{しき} (195 + 305 = 500) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{500 \text{ 円}}$$

- 3 一年生は、二年生より24人、おおいそうです。
二年生は、いま198人います。
一年生は、なん人在るのでしょうか。



$$\text{しき} (198 + 24 = 222) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{222 \text{ 人}}$$

- 4 学校が休みの日は、1年間で124日あります。
学校へいく日は、それよりも117日おおいです。
それでは、学校へいく日は、なん日ありますか。

$$\text{しき} (124 + 117 = 241) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{241 \text{ 日}}$$

なぜなのじかん

いども つかわなくても、一年 たつと
つかえなく なる もの、なあに？

— 解 説 —

このプリントの問題は、三けたの数の計算を使って考えます。一年生では三けたの数の計算を習いませんが、考え方は今までに習った文章題と同じですから、お子さんのやる気があるときは、ぜひ挑戦してみてください。また、難しいと感じる場合は、二年生で習ってから、おさらいプリントとしてお使いください。

では、問題の解説です。

①は、二日間に読んだページの合計を求めるので、たし算の式になります。

②は、買った品物の代金とおつりをたすと、はじめにもっていた金額がでます。

③は、「二年生」の人数に、「ちがい」の24をたすと、「一年生」の人数がでます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数／くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数／くり下がりあり>①②③④

二年生の思考力アップ・文章題ドリルも、ぜひ、ご利用ください。

(なぜなの答え・カレンダー)

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算<チャレンジ問題>②

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- 1 小さい おすもうさんのたいじゅうは、92キロです。
大きい おすもうさんは、それより165キロも
おもしろいです。大きい おすもうさんの
たいじゅうは、なんキロでしょう。



$$\text{しき} (92 + 165 = 257) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{257 \text{ キロ}}$$

- 2 えきまえのちゅう車じょうに、車が276だい
入って います。あと138だい 入ったら、
いっぱいになります。ちゅう車じょうには、
ぜんぶで なんだいの車がとめられますか。



$$\text{しき} (276 + 138 = 414) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{414 \text{ だい}}$$

- 3 がいこくから ひこうきで かえって くる おとうさんを、
くうこうに むかえに いきました。おとうさんは328ばんめに出
て きました。そのあと、まだ163人も おりて きました。
ぜんぶで、なん人のって いたのでしょうか。

$$\text{しき} (328 + 163 = 491) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{491 \text{ 人}}$$

- 4 こがやきゅうの 入じょうけんをかうために、
ならんで います。ぼくは、まえから198ばんめ、
おし子から3ばんめです。いまならんで
いるのは、ぜんぶで なん人でしょう。



$$\text{しき} (198 + 3 - 1 = 200) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{200 \text{ 人}}$$

なぜなのじかん

かぜは せきで うつるけど、ゆびで
おして うつすのは、なあに？

— 解 説 —

このプリントの問題は、三けたの数の計算を使って考えます。一年生では、三けたの数の計算を習いませんが、考え方は、今までに習った文章題と同じです。お子さんのやる気があるときは、ぜひ挑戦してみてください。

では、問題の解説です。

①から④までの問題を解くときに、くり上がりがあるたし算を使います。このようなたし算は、縦書きの筆算で計算したほうが、早く正確にできます。筆算は、二年生で習いますが、今の時期から少しずつ筆算に慣れていくとよいでしょう。六〜ハミリ方眼のノートを使うと、筆算の位をそろえやすいので、一年生でも筆算をやることができます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数／くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数／くり下がりあり>①②③④

二年生の思考力アップ・文章題ドリルも、ぜひ、ご利用ください。

(なぜなの答え・カメラ)

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算<チャレンジ問題>③

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① 学習ゆうこの 本は、ぜんぶで 90さつ ありますが、いま 27さつ かし出し中です。なんさつ のこって いますか。



$$\text{しき} (90 - 27 = 63) \quad \text{こたえ} \quad 63\text{さつ}$$

- ② いなかの おばあさんが、みかんを 85こも おくって くれました。それで、となりの うちに 36こ わけて あげました。いま、なんこ のこって いるでしょう。



$$\text{しき} (85 - 36 = 49) \quad \text{こたえ} \quad 49\text{こ}$$

- ③ きんじょの ひと 35人で、やまの ぼりに いきました。そのうち、子どもは 19人です。おとなは、なん人でしょう。



$$\text{しき} (35 - 19 = 16) \quad \text{こたえ} \quad 16\text{人}$$

- ④ うんどうじょうで、396人の 生とが おそんで います。そのうち、男の子が 152人です。女の子は、なん人 いるでしょう。



$$\text{しき} (396 - 152 = 244) \quad \text{こたえ} \quad 244\text{人}$$

なぜなのじかん

いくら きっても 小く ならない カードって、なあに？

— 解 説 —

このプリントの問題は、くり下がりのある二けたの数のひき算を使って考えます。文章題の考え方は、今までに習った問題と同じです。一年では習いませんが、お子さんのやる気があるときは、ぜひ挑戦してみてください。

では、問題の解説です。

③は、35人いるうちの、19人が子どもなので、「 $35 - 19$ 」の式で、大人の人数を求めます。

④は、396人いるうちの、152人が男なので、「 $396 - 152$ 」の式で、女の人数を求めることができます。

筆算をやるときは、方眼マスのノートを使うと位がそろってやりやすくなります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数／くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数／くり下がりあり>①②③④

二年生の思考力アップ・文章題ドリルも、ご利用ください。

(なぜなの答え・トランプ)

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算<チャレンジ問題>④

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① わたしは、花と とりの えの テレホンカードを あつめて います。花が 64まい、とりが 35まい あつまりました。どちらが、なんまい おおく あつまったでしょう。



$$\text{しき} (64 - 35 = 29) \quad \text{こたえ} \quad \text{花の テレホンカードが } 29\text{まい おおい}$$

- ② ぼくは、じぶんの 本を 26さつ もって います。でも、おにいさんは 84さつも もって います。どちらが、なんさつ おおく もって いるでしょう。



$$\text{しき} (84 - 26 = 58) \quad \text{こたえ} \quad \text{おにいさんが } 58\text{さつ おおい}$$

- ③ おかあさんの たいじゅうは、62キロです。わたしは おかあさんより 38キロも かるいです。わたしの たいじゅうは、なんキロでしょう。



$$\text{しき} (62 - 38 = 24) \quad \text{こたえ} \quad 24\text{キロ}$$

- ④ おじいさんは、73さいです。おとうさんは、おじいさんより 29さい 年下です。おとうさんは、なんさいでしょう。



$$\text{しき} (73 - 29 = 44) \quad \text{こたえ} \quad 44\text{さい}$$

なぜなのじかん

1の つぎが 2じゃ なくて、5だという くだもの、なあに？

— 解 説 —

一年生の「思考力アップ・文章題ドリル」は、このプリントで終わります。今までプリント学習をがんばってきたお子さんを、いっぱいほめてあげてください。また、お子さんがやったプリントは、できるだけ残しておいてあげると、お子さんが、「がんばった」という自信を持ち続けることができます。

では、問題の解説です。

①と②は、「どちらがどれだけおおい」と聞いているので、「～のほうが、～おおい」と答えます。

③は、「おかあさん」の体重から、ふたりの重さのちがいをひくと、「わたし」の体重がでます。

④は、「おじいさん」の年齢からふたりの年齢のちがいをひくと、「おとうさん」の年齢がでます。

<おすすめプリント>

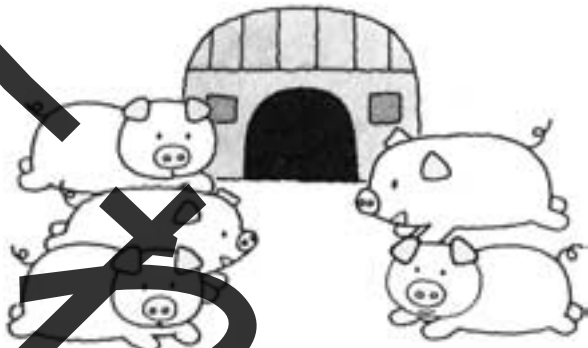
たし算<20までの数／くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数／くり下がりあり>①②③④

二年生の思考力アップ・文章題ドリルも、ぜひ、ご利用ください。

(なぜなの答え・いちご)

- 1 あわせると、ぶたは なんびきに なりますか。



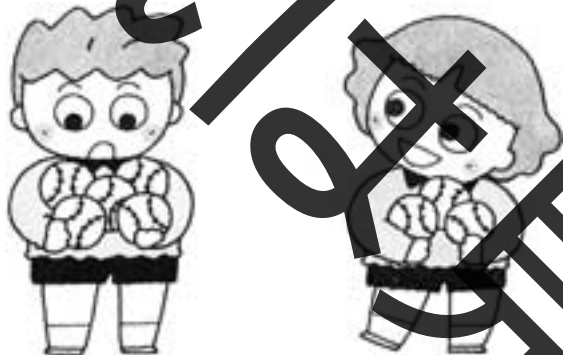
しき

$$\square + \square = \square$$

こたえ

ひき

- 2 あわせると、ボールは なんこに なりますか。



しき

$$\square + \square = \square$$

こたえ

こ

- 3 でんせんに、つばめが 5わ とまって います。そこに、2わ とんで きました。ぜんぶで、なんわに なりましたか。



しき

$$\square + \square = \square$$

こたえ

わ

- 4 4人の 女の子が なわとびを して います。あとから、5人 入って きました。ぜんぶで、なん人に なりましたか。



しき

$$\square + \square = \square$$

こたえ

人

なぜなのじかん

「ここは ぼくの うちだよ」と いて
いるのは、どんな ジュース?

- 1 りえさんは、ケーキを 2こ もって
います。くみ子さんは、3こ
もって います。2人の ケーキを
あわせると、なんこですか。



しき () 答え こ

- 2 おはじきを 左手に 4つ、右手に
2つ もって います。
あわせて いくつ あるでしょう。



しき () 答え こ

- 3 金ぎょが、左に 3びきと 右に 4びき います。
あわせると、なんびきに なるでしょう。



しき () 答え びき

- 4 水の 上に 2ひき、水の 中に
6びきの かえるが います。
あわせると、なんびきでしょう。



しき () 答え びき

なぜなぞのじかん

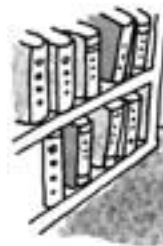
みず 水に おぼれて いる ような ジュース
は、なあに？

- 1 あおきくんは、えんぴつを 4本^{ほん} もって
います。おねえさんは、5本 もって います。
あわせて、えんぴつは なん本ですか。



しき () 答え 本

- 2 本だなには、もう よんだ 本が 5さつと、
まだ よんで いない 本が 4さつ
あります。本は、本だなに ぜんぶで
なんさつ ありますか。



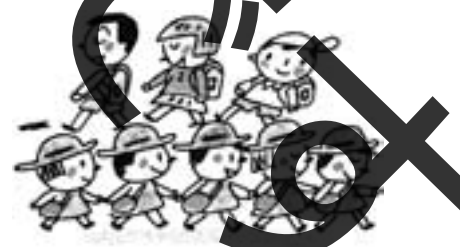
しき () 答え さつ

- 3 かごに みかんが 6こ、おさらに
3こ あります。みかんは、ぜんぶで
いくつ あるでしょう。



しき () 答え こ

- 4 ようちえんの 子どもが 5人、小学生の
子どもが 3人 います。子どもは、
ぜんぶで なん人でしょう。



しき () 答え 人

なぜなのじかん

かおの まん^{なか}中に つのが ありそうな
名^なまえの のみもの、なあに？

- 1 ねこが 3びき あそんで いました。そこに、
べつの ねこが 4ひき やって きました。
ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



しき () 答え ひき

- 2 こどもが 5人^{にん} あそんで いました。そこに、
3人^{にん} やって きました。ぜんぶで なん人^{にん}に
なったでしょう。



しき () 答え 人

- 3 さくの なか^{なか}に、うしが 6とう^{はひ} います。
あとから 3とう^{はひ} 入って きました。
ぜんぶで なんと^{はひ}うに なったでしょう。



しき () 答え とう

- 4 4ひきの ありが えさを はこんで いると、
べつの ありが 4ひき おうえんに きました。
ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



しき () 答え びき

なぜなぞのじかん

クッションの^{くっしょん} 上^{うへ}に はっぱが のると、
のむ くすりって、なにぐすり？

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算<10までの数>①

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① あわせると、ぶたは なんびきに なりますか。



$$\boxed{3} + \boxed{2} = \boxed{5}$$

こたえ $\boxed{5}$ ひき

- ② あわせると、ボールは なんこに なりますか。



$$\boxed{5} + \boxed{3} = \boxed{8}$$

こたえ $\boxed{8}$ こ

- ③ でんせんに、つばめが 5羽 とまっています。そこに、2羽 とんで きました。ぜんぶで、なんびに なりましたか。



$$\boxed{5} + \boxed{2} = \boxed{7}$$

こたえ $\boxed{7}$ わ

- ④ 4人の 女の子が なわとびを しています。あとから、5人 入って きました。ぜんぶで、なんびに なりましたか。



$$\boxed{4} + \boxed{5} = \boxed{9}$$

こたえ $\boxed{9}$ び

なぜなのじかん

「ここは ぼくの うちだよ」と いうて いるのは、どんな ジュース？

— 解 説 —

式をひとりで作ることができるようになるまでは、このプリントのように、□に数字をあてはめて式をつくる文章題からやっていくとよいでしょう。問題文にでてくる「あわせて」や「ぜんぶで」ということばに、ラインマーカーなどでしをつけておくと、たし算を使うことがはつきりわかります。

では、問題の解説です。

①と②は、絵の「ぶた」や「ボール」の数を数えてから、式をつくりまします。式は、「 $3+2=5$ 」「 $5+3=8$ 」の正解ですが、この問題では、「 $2+3=5$ 」や「 $3+5=8$ 」の式でもよいでしょう。

③は、はじめに5羽いて、あとから2羽きたので、「 $5+2$ 」の式になります。

問題文で、「ぜんぶで」と聞かれているときは、たし算を使って数を求めます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>④⑤⑥

ひき算<10までの数>①②③

(なぜなの答え・オレンジジュース (おれんち))

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算<10までの数>②

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① リえさんは、ケーキを 2こ もっています。くみさんは、3こ もっています。2人の ケーキをあわせると、なんこですか。



$$\text{しき} \left(\boxed{4} + \boxed{3} = \boxed{5} \right) \text{こたえ} \boxed{9} \text{こ}$$

- ② おはじきを 左手に 4つ、右手に 2つ もっています。あわせて いくつ あるでしょう。



$$\text{しき} \left(\boxed{4} + \boxed{2} = \boxed{6} \right) \text{こたえ} \boxed{6} \text{こ}$$

- ③ きんぎょが、左に 3びきと 右に 4ひき います。あわせると、なんびきに なるでしょう。



$$\text{しき} \left(\boxed{3} + \boxed{4} = \boxed{7} \right) \text{こたえ} \boxed{7} \text{ひき}$$

- ④ 水の 上に 2ひき、水の 中に 6ひきの かえるが います。あわせると、なんびきでしょう。



$$\text{しき} \left(\boxed{2} + \boxed{6} = \boxed{8} \right) \text{こたえ} \boxed{8} \text{びき}$$

なぜなのじかん

水に おぼれて いる ような ジュースは、なあに？

— 解 説 —

このプリントは、お子さんが自分で式をつくるようになっています。問題文は、どれも「あわせていくつ」と聞いているので、たし算の式を使います。お子さんがひとりで式を作ることができたら、いっぱいほめてあげてください。

では、問題の解説です。

①は、2と3をあわせるので、たし算の式になります。

②は、4と2の数字を問題文から抜き出して、たし算の式をつくりまします。

③と④は、式をたてたあとの計算をていねいにやりまします。この時期のお子さんは、計算ミスをするとき、考え方や式があっているのに、「文章題が苦手だ」と思いこんでしまうことがあります。「式があっているから、計算は、ゆっくりやろうね。」と声をかけてあげると、落ち着いて計算をやることができます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>④⑤⑥

ひき算<10までの数>①②③

(なぜなの答え・アップルジュース)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算<10までの数>③

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① あおきくんは、えんぴつを 4本 もって
います。おねえさんは、5本 もって います。
あわせて、えんぴつは なん本ですか。



$$\text{しき} (4 + 5 = 9) \quad \text{こたえ} \boxed{9} \text{ 本}$$

- ② 本だには、もう よんだ 本が 5さつと、
まだ よんで いない 本が 4さつ
あります。本は、本だに ぜんぶで
なんさつ ありますか。



$$\text{しき} (5 + 4 = 9) \quad \text{こたえ} \boxed{9} \text{ さつ}$$

- ③ かごに みかんが 6こ、おぎらに
3こ あります。みかんは、ぜんぶで
いくつ あるでしょう。



$$\text{しき} (6 + 3 = 9) \quad \text{こたえ} \boxed{9} \text{ こ}$$

- ④ ようちえんの 子どもが 5人、小学生の
子どもが 3人 います。子どもは、
ぜんぶで なん人でしょう。



$$\text{しき} (5 + 3 = 8) \quad \text{こたえ} \boxed{8} \text{ 人}$$

なぜなのじかん

かおの まん中に つのが ありそうな
名まえの のみもの、なにあ?

— 解 説 —

このプリントで、少し長めの文章題をやってみましょう。
文章題の文が長いと、何算を使うのかがわかりにくくなり
ます。そこで、「あわせて」「ぜんぶで」ということばにし
るしをつけ、そのあと、文章題の中から数字を抜き出して
式をつくっていきましょう。文章題の文から必要なもの
だけを取り出すことができるようになると、どんな文章題で
も、簡単に解くことができるようになります。

では、問題の解説です。

①と②の式をつくるときは、問題文のはじめにでてきた数
を「たされる数」にして、あとからでてきた数を「たす数」
にします。

③は、「6+3」の計算のやりかたを見てあげてください。
「6+3」は、間違えやすい計算なので、計算練習をくりか
えしやるとよいでしょう。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>④⑤⑥

ひき算<10までの数>①②③

(なぜなのぞの答え・サイダー)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算<10までの数>④

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① ねこが 3びき あそんで いました。そこに、
べつの ねこが 4ひき やって きました。
ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



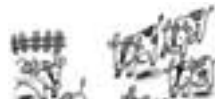
$$\text{しき} (3 + 4 = 7) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{ ひき}$$

- ② 子どもが 5人 あそんで いました。そこに、
3人 やって きました。ぜんぶで なん人に
なったでしょう。



$$\text{しき} (5 + 3 = 8) \quad \text{こたえ} \boxed{8} \text{ 人}$$

- ③ さくの 中に、うしが 6とう います。
あとから 3とう 入って きました。
ぜんぶで なんとうに なったでしょう。



$$\text{しき} (6 + 3 = 9) \quad \text{こたえ} \boxed{9} \text{ とう}$$

- ④ 4ひきの ありが えさを はこんで いると、
びつの ありが 4ひき おうえんに きました。
ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



$$\text{しき} (4 + 4 = 8) \quad \text{こたえ} \boxed{8} \text{ びき}$$

なぜなのじかん

クッションの 上に はっぱが のると、
のむ くすりって、なにぐすり?

— 解 説 —

このプリントの答えには、はじめから単位がついていま
すが、ノートに文章題の式や答えを書くときは、答えに単
位をつけましょう。問題文を読むときに、ラインマーカー
などで単位にするしをつけておくと、答えにつける単位が
わかりやすくなります。

では、問題の解説です。

①は、「3+4」の式になります。この計算は、間違えやす
いので、何回か計算練習をやっておくとよいでしょう。

③の「6+3」も、間違えやすい計算です。せうかく正し
い式をたてることができたのなら、計算も正確にやって、
文章題の自信をつけたいところです。

④は、はじめに4匹いて、あとから4匹来るので、「4+4」
の式になります。同じ数をたす式は、意外に作りにくいも
のです。似たような文章題を何題かやって、問題に慣れて
くると、すんなりできるようになります。

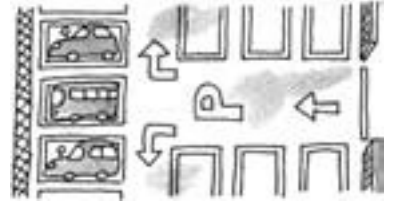
<おすすめプリント>

ひき算<10までの数>④⑤⑥

たし算<20までの数・くり上がりあり>①②

(なぜなのぞの答え・かぜぐすり)

- 1 じどう車^{しゃ}が 3だい あります。そこに、
5だいの じどう車^{しゃ}が やって きました。
ぜんぶで なんだいに なったでしょう。



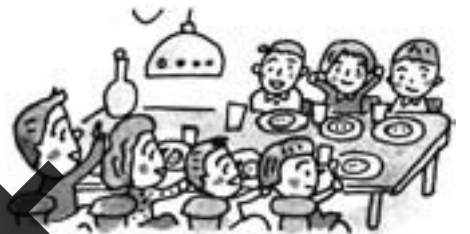
こたえ だい

- 2 かろたを 3まい とりました。
がんばって、もう 3まい とりました。
あわせて、なんまい とれたでしょう。



こたえ まい

- 3 わたしは 4人^{にん}かぞくです。きょうは、3人^{にん}の
いところが きたので、いっしょに、ごはんを
たべました。なん人で たべたでしょう。



こたえ 人

- 4 バス^{ばす}の ていりゅうじょに、3人 ならんで
います。うしろに もう 4人 ならびました。
バスを まって いるのは、みんなで
なん人でしょう。



こたえ 人

なぜなぞのじかん

むらさきいろなのに、グレー^{ぐれえ} (はいいろ) だ
と いう ジュース^{じゅうす}は、なあに?

- 1 じゃんけんを しました。グーを 出した
子が 4人、パーを 出した 子が 2人でした。
みんなで、なん人 いたのでしょうか。



しき ()

こたえ

人

- 2 一学期に 5かい、 夏休みに 2かい
プールに 行きました。あわせて、
なんかい いったのでしょうか。



しき ()

こたえ

かい

- 3 クラスで、まい日 テレビを 見るのは、
男の子が 6人、女の子が 2人です。
あわせて、なん人 いるのでしょうか。



しき ()

こたえ

人

- 4 クッキーを 4つ たべました。
おなか が すいたので、もう 3つ たべました。
ぜんぶで いくつ たべたのでしょうか。



しき ()

こたえ

つ

なぜなぞのじかん

おちゃを はんぶん に した ような
たべものは、ななに？

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算<10までの数>⑤

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① じどう車が 3だい あります。そこに、
5だいの じどう車が やって きました。
ぜんぶで なんだいに なったでしょう。



$$\text{しき} (3 + 5 = 8) \quad \text{こたえ} \boxed{8} \text{ だい}$$

- ② かしたを 3まい とりました。
がんばって、もう 3まい とりました。
あわせて、なんまい とれたでしょう。



$$\text{しき} (3 + 3 = 6) \quad \text{こたえ} \boxed{6} \text{ まい}$$

- ③ わたしは 4人かぞえます。きょうは、3人の
いとこが きたので、いっしょに ちゅうじんを
たべました。なん人で たべたでしょう。



$$\text{しき} (4 + 3 = 7) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{ 人}$$

- ④ バスの ていりゅうじよに、3人 ならんで
います。うしろに もう 4人 ならびました。
バスを まって いるのは、みんなで
なん人でしょう。



$$\text{しき} (3 + 4 = 7) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{ 人}$$

なぞなぞのじかん

むらさきいろなのに、グレー (はいいろ) と
いう ジュースは、ななに?

— 解 説 —

このプリントの問題は、絵が式をつくるためのヒントになっていないので、問題文にでてくる数字や、「あわせて」や「みんなで」というキーワードを抜き出しながら式を作っていくしましょう。文を読んで式をつくることができるようになると、力がぐんと伸びていきます。

では、問題の解説です。

②は、はじめに「3枚」とって、そのあとにも「3枚」とったので、「3+3」の式になります。たす数とたされる数が同じ式は、意外につくりにくいものです。似たような文章題を何題かやっていると、式を簡単につくれるようになります。

③の文を、「4人います。3人きたら何人でしょう」と直すと、式を作りやすくなります。問題文を簡単な文に直すことができますと、ほとんどの文章題を解くことができます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①②③

ひき算<10までの数>④⑤⑥

たし算<20までの数・くり上がりあり>①②

(なぞなぞの答え・グレージュース)

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算<10までの数>⑥

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① じゃんけんを しました。グーを 出した
子が 4人、パーを 出した 子が 2人でした。
みんなで、なん人 いたでしょう。



$$\text{しき} (4 + 2 = 6) \quad \text{こたえ} \boxed{6} \text{ 人}$$

- ② 一學きに 5かい、なつ休みに 2かい
プールに いきました。あわせて、
なんかい いったでしょう。



$$\text{しき} (5 + 2 = 7) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{ かい}$$

- ③ クラスで、まい日 テレビを 見るのは、
男の子が 6人、女の子が 2人です。
あわせて、なん人 いるでしょう。



$$\text{しき} (6 + 2 = 8) \quad \text{こたえ} \boxed{8} \text{ 人}$$

- ④ グラッキーを 4つ たべました。
おなかが すいたので、もう 3つ たべました。
ぜんぶで いくつ たべたでしょう。



$$\text{しき} (4 + 3 = 7) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{ つ}$$

なぞなぞのじかん

おちやを はんぶん に した ような
たべものは、ななに?

— 解 説 —

このプリントの文章題は、今までのプリントよりも文が長くなっていますから、問題をやる時に文を音読するとよいでしょう。文が長くても、考え方は今までやってきた文章題と同じです。問題文の中から式に使う数を抜き出し、「あわせて」や「ぜんぶで」などのキーワードをおさえて、式をつくっていきます。

では、問題の解説です。

②には、「～かい」という単位がでてきました。見慣れない単位がでてくると、「難しい文章題」と思ってしまうことがあります。考え方は、今までやってきた文章題と同じです。

③は、男の子と女の子がでてきますが、どちらも子供として考えることができるので、たし算の式ができます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①②③

ひき算<10までの数>④⑤⑥

たし算<20までの数・くり上がりあり>①②

(なぞなぞの答え・チャーハン)

- 1 りんごを 8この うち 3こ たべると、
なんこ のこるでしょう。



しき ()

こたえ

こ

- 2 ふうせんが 5つの うち 2つ なくなると、
いくつ のこるでしょう。

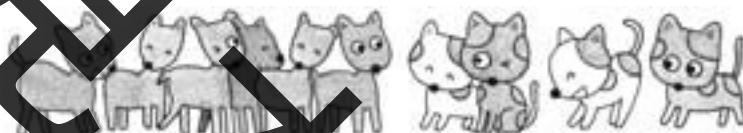


しき ()

こたえ

つ

- 3 6ぴきの ^{いぬ}犬と 4ひきの
ねこが います。ちがいは
なんびきでしょう。



しき ()

こたえ

ひき

- 4 ^{おとこ}男の子が 3人、^{にん}女の子が
6人 います。ちがいは
なん人でしょう。



しき ()

こたえ

人

なぜなのじかん

女の子に 「すてきね」 って いわれそうな
たべものは、なあに？

- 1 でんせんに、すずめが 8わ とまって います。
3わ とんで いって しまいました。
のこって いるのは、なんわでしょう。



しき()

こたえ

わ

- 2 いちごが、7こ あります。そのうち、
3こ たべました。いちごは、なんこ
のこって いるでしょう。



しき()

こたえ

こ

- 3 ^{おんな}女の子が ^こ8人で、^{にん}なわとびを ^{して} います。
^{ゆう}夕がた、5人が ^{いえに}、かえりました。
のこっている 女の子は、なん人でしょう。

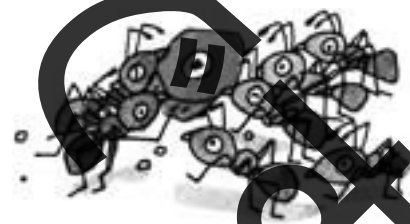


しき()

こたえ

人

- 4 ありが 7ひき います。4ひき いなく
なりました。のこって いる ありは、
なんびきでしょう。



しき()

こたえ

ひき

なぞなぞのじかん

どんなに いじわる されても、ぜんぜん
にくまない もの、なあに？

- 1 おにいさんは 9さい、ぼくは 6さいです。

おにいさんは、いくつ ^{としうえ} 年上でしょう。



しき (

)

こたえ

さい

- 2 8人の ^{にん} 男の子と、5人の ^{おとこ} 女の子が あそんで います。

どちらが なん ^{おんな} 人 おおいでしょう。



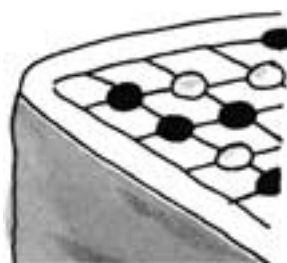
しき (

)

こたえ

- 3 白い ^{しろ} ご石が 7こ、くろい ^{くろ} ご石が 6こ あります。

どちらの ご石が、なん ^{いし} 個 おおいでしょう。



しき (

)

こたえ

- 4 わたしは こくごの ^{のうと} ノートを 4さつ、さんすうの ノートを 9さつ もって います。どちらの ノートが、なんさつ おおいでしょう。

しき (

)

こたえ



なぜなぞのじかん

たいやが ^{うへ} 上に のって いる、あまい
もの、なあに？

- ① 9人^{にん}で おにごっこを して あそんで いましたが、
とちゅうで 3人が いえへ かえりました。
のこって いるのは、なん人でしょう。



しき () こたえ 人

- ② すいかが 7きれ ありました。おやつに 2きれ
たべると、あと なんきれ のこるでしょう。



しき () こたえ きれ

- ③ ふみおくんは 6人かぞく、ぼくは 4人かぞくです。どちらの
かぞくが、なん人 おおいでしょう。



しき ()
こたえ

- ④ 貝^{かい}がらを あつめました。わたしは 9まい、いもうとは 7まいでし
た。どちらが、なんまい おおく あつめたでしょう。



しき ()
こたえ

なぜなぞのじかん

ときどき くち^{くち}から 出^でて くる くりって、
どんな くり？

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

ひき算<10までの数>①

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ①りんごを8このうち3こたべると、
なんこのこころでしょう。



$$\text{しき} (8 - 3 = 5) \quad \text{こたえ} \boxed{5} \text{こ}$$

- ②ふうせんが5つのうち2つなくなると、
いくつのこころでしょう。



$$\text{しき} (5 - 2 = 3) \quad \text{こたえ} \boxed{3} \text{つ}$$

- ③6びきの犬と4ひきの
ねこがいます。ちがいは
なんびきでしょう。



$$\text{しき} (6 - 4 = 2) \quad \text{こたえ} \boxed{2} \text{ひき}$$

- ④男の子が3人、女の子が
6人います。ちがいは
なん人でしょう。



$$\text{しき} (6 - 3 = 3) \quad \text{こたえ} \boxed{3} \text{人}$$

なぜなのじかん

女の子に「すてきね」っていわれそう
なものは、ななに？

— 解 説 —

学校の授業では、ひき算をたし算の後に習います。ひき算の計算や文章題の練習量はたし算に比べると少ないので、ひき算をどうしても間違えやすくなります。今は、文章題のプリントをあせて進めなくてもだいじょうぶですから、ひき算の計算練習をやったり、文章題を一題ずついいねいにやっていて、ひき算に慣れていきましょう。

では、問題の解説です。

①は、「のこり」をだす問題です。問題文の中に「なんこのこころでしょう」という言葉があるときは、ひき算になります。ひき算の式は、必ず、数の大きい方から小さい方をひく形になります。

③と④は、「ちがい」を求める問題です。「ちがい」をだすときは、ひき算を使います。「ちがい」を求める文章題の表現に慣れると、簡単にできるようになります。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>④⑤⑥

(なぜなのぞの答え・ステーキ)

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

ひき算<10までの数>②

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ①でんせんに、すずめが8わとまっています。
3わとんでいってしまいました。
のこっているのは、なんわでしょう。



$$\text{しき} (8 - 3 = 5) \quad \text{こたえ} \boxed{5} \text{わ}$$

- ②いちごが、7こあります。そのうち、
3こたべました。いちごは、なん
このこって いるでしょう。



$$\text{しき} (7 - 3 = 4) \quad \text{こたえ} \boxed{4} \text{こ}$$

- ③女の子が8人で、なわとびを
しています。
夕がた、5人がいえに、かえりました。
のこっている女の子は、なん人でしょう。



$$\text{しき} (8 - 5 = 3) \quad \text{こたえ} \boxed{3} \text{人}$$

- ④ありが7ひきいます。4ひき
いなくなりました。のこって いる
ありは、なんひきでしょう。



$$\text{しき} (7 - 4 = 3) \quad \text{こたえ} \boxed{3} \text{ひき}$$

なぜなのじかん

どんなに いじわる されても、ぜんぜん
にくまない もの、ななに？

— 解 説 —

日常生活には、「数が減る」という場面がたくさんあります。「食べたら減る」「使ったらなくなる」というような数が減る体験をたくさんすると、ひき算の文章題ができるようになってきます。特に、「のこり」を考える場面は生活の中にたくさんありますから、ひき算を使って「のこり」を考えていきましょう。

では、問題の解説です。

②は、7このうちの3こを食べたので、「のこり」をだすときは、「7-3」の式になります。この計算は間違えやすいので、お子さんの計算があっているかどうかみてあげてください。

③は、「8人遊んでいて、5人帰りました。のこり」は、何人でしょう。」という文に直すと、わかりやすくなります。お子さんが自分で簡単な文に直すことができるようになると、文章題を解く力がぐんぐんのびていきます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>④⑤⑥

(なぜなのぞの答え・にくまん)

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

ひき算<10までの数>③

月 日
こたえ

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① おにいさんは 9さい、ぼくは 6さいです。
おにいさんは、いくつ 年上でしょう。



しき ($9 - 6 = 3$) こたえ 3 さい

- ② 8人の 男の子と、5人の 女の子が あそんで います。
どちらが なんん おおいでしょう。



しき ($9 - 6 = 3$)

男の子が 3人 おおい

- ③ 白い ご石が 7こ、くろい ご石が 6こ あります。
どちらの ご石が、なんん おおいでしょう。



しき ($7 - 6 = 1$)

白い ご石が 1こ おおい

- ④ わたしは こくごの ノートを 4さつ、さんすうの ノートを 9さつ もって います。どちらの ノートが、なんさつ おおいでしょう。



しき ($9 - 4 = 5$)

こたえ

さんすうの ノートが 5さつ おおい

なぜなぞのじかん

タイヤが 上に のって いる、あまい
もの、なあに？

— 解 説 —

このプリントには、「どちらが何人多い」や「どちらが何こ多い」のように、「ちがいを求める文章題がでています。「ちがいを求めるときにひき算を使うということがわかりにくいので、一年生にとって、この文章題は難しい問題です。「ちがいを求める文章題を何題もやって問題文の表現に慣れると、必ずできるようになります。

では、問題の解説です。

②は、8人の男子と5人の女子の数を比べています。数の多いほうから少ないほうをひくと、「ちがいを求めることができます。このような問題は、答え方も大事です。「どちらが何人多い」と聞かれているので、「～ほうが～人多い」という形で答えます。

③や④も、②と同じような形で答えます。問題文の中の「どちらが～おおい」ということばに、ラインマーカーなどでしるしをつけておくと、答えやすくなります。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>④⑤⑥

(なぜなぞの答え・たいやき)

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

ひき算<10までの数>④

月 日
こたえ

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① 9人で おにごっこを して あそんで いましたが、
とちゅうで 3人が いえへ かえりました。
のこって いるのは、なんん人でしょう。



しき ($9 - 3 = 6$) こたえ 6 人

- ② すいかが 7きれ ありました。おやつに 2きれ
たべると、あと なんきれ のこるでしょう。



しき ($7 - 2 = 5$) こたえ 5 きれ

- ③ ふみおくんは 6人かぞく、ぼくは 4人かぞくです。どちらの
かぞくが、なんん おおいでしょう。



しき ($6 - 4 = 2$)

こたえ

ふみおくんの かぞくが 2人 おおい

- ④ 貝がらを あつめました。わたしは 9まい、いもうとは 7まいで
した。どちらが、なんまい おおく あつめたでしょう。



しき ($9 - 6 = 3$)

こたえ

わたしが 3まい おおくあつめた

なぜなぞのじかん

ときどき 口から 出て くる くりって、
どんな くり？

— 解 説 —

ひき算の文章題に慣れていないと、式をたてるときに「3-9」のような式をつくってしまうことがあります。お子さんのつくった式が、「3-9」のような形になっているときは、もう一度、数の大きさ比べの問題をやって数の大小関係を見直してから、ひき算の文章題にもどるとよいでしょう。

では、問題の解説です。

①と②は、のこりをだす問題です。「きれ」という単位には、なじみがないかもしれませんが、ひき算の考え方は同じです。

③と④は、ちがいを求める問題です。「どちらがなんん(なんまい) おおい」と聞いているので、答えは、「～の～ほうが、～人(まい) おおい」と書きます。

式や計算がちゃんとできて、答えもしっかり書けるようになると、お子さんに自信がついてきます。

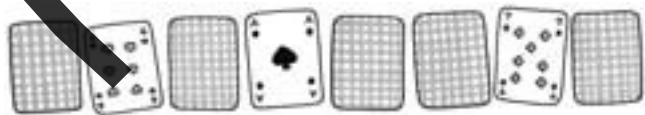
<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>⑤⑥

(なぜなぞの答え・しゃっくり)

- 1 トランプが、8まい ならんで います。そのうち、おもては 3まいです。うらは、なんまいでしょう。



しき () 答え まい

- 2 9人で、おべんとうを たべました。5人は サンドイッチ、のこりの 子は おにぎりを たべました。おにぎりを たべた 子は、なん人でしょう。



しき () 答え 人

- 3 7人で おやつを たべたいのですが、ケーキは 5こしか ありません。いくつ 足りないでしょう。



しき () 答え こ

- 4 まんがの 本が、9さつ あります。そのうち、6さつは もう よんで しまいました。まだ よんで いないのは、なんさつでしょう。



しき () 答え さつ

なぜなぞのじかん

ふたりの きょうだいは、どんな くり？

- 1 おりがみが 6まい あります。つるを 3つ
おりました。のこりの おりがみは、
なんまいでしょう。



しき ()

こたえ

まい

- 2 おもちゃうりばは 7かいです。
いま、5かいに います。
あと なんかい 上がれば いいでしょう。



しき ()

こたえ

かい

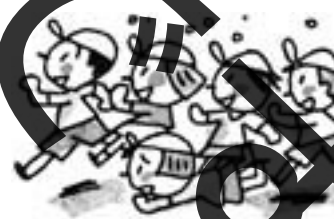
- 3 ゆかりさんは ぬいぐるみを 6つ、わたしは 2つ もって
います。どちらが、いくつ おおく もって いるでしょう。



しき

こたえ

- 4 うんどうかいで、7人^{にん}で かけっこ^こを しました。
そのうち、男^{おとこ}の子は 4人です。女^{おんな}の子は、
なん人でしょう。



しき ()

こたえ

人

なぜなぞのじかん

おどろいた ときに 出^でて くる
くりって、どんな くり?

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

ひき算<10までの数>⑤

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① トランプが、8まい ならんで います。そのうち、おもては 3まいです。うらは、なんまいでしょう。



$$\text{しき} (8 - 3 = 5) \quad \text{こたえ} \boxed{5} \text{ まい}$$

- ② 9人で、おべんとうを たべました。5人は サンドイッチ。のこりの 子は おにぎりを たべました。おにぎりを たべた 子は、なん人でしょう。



$$\text{しき} (9 - 5 = 4) \quad \text{こたえ} \boxed{4} \text{ 人}$$

- ③ 7人で おやつを たべたいのですが、ケーキは 5こしか ありません。いくつ 足りないでしょう。



$$\text{しき} (7 - 5 = 2) \quad \text{こたえ} \boxed{2} \text{ こ}$$

- ④ まんがの 本が、9さつ あります。そのうち、6さつは もう よんで しまいました。まだ よんで いないのは、なんさつでしょう。



$$\text{しき} (9 - 6 = 3) \quad \text{こたえ} \boxed{3} \text{ さつ}$$

なぜなのじかん

ふたつの きょうだいは、どんな くり？

— 解 説 —

このプリントには、「全体」から「部分」を求める問題がでできます。これは、「のこり」や「ちがい」を求める文章題と考え方が少し違います。「部分」をだす問題文のキーワードは、「そのうち」という言葉です。このことばにラインマーカーなどでしるしをつけながら読んでいくと、問題がやりやすくなります。

では、問題の解説です。

①は、カードが8まいあって、そのうちの3まいが表ですから、うらになっているカードの数は、「 $8-3$ 」の式で求めます。

②は、9人いて、そのうちの5人がサンドイッチを食べているので、おにぎりを食べている子どもの数は、「 $9-5$ 」の式で求めます。

④は、9さつあって、そのうちの6さつを読んだしまったので、読んでいない本の数は、「 $9-6$ 」の式で求めます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>⑥

(なぜなのぞの答え・そっくり)

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

ひき算<10までの数>⑥

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① おりがみが 6まい あります。つるを 3つ おりました。のこりの おりがみは、なんまいでしょう。



$$\text{しき} (6 - 3 = 3) \quad \text{こたえ} \boxed{3} \text{ まい}$$

- ② おもちゃうりばは 7かいです。いま、5かいに います。あと なんかい 上がれば いいでしょう。



$$\text{しき} (7 - 5 = 2) \quad \text{こたえ} \boxed{2} \text{ かい}$$

- ③ ゆかりさんは ぬいぐるみを 6つ、わたしは 2つ もっています。どちらが、いくつ おおく もって いるでしょう。



$$\text{しき} (6 - 2 = 4)$$

ゆかりさんが 4つ おおい

- ④ けんどうかいで、7人で かけっこを しました。そのうち、男の子は 4人です。女の子は、なん人でしょう。



$$\text{しき} (7 - 4 = 3) \quad \text{こたえ} \boxed{3} \text{ 人}$$

なぜなのじかん

おどろいた ときに 出て くる くりって、どんな くり？

— 解 説 —

このプリントには、いろいろなパターンの文章題がでできます。ひき算の文章題の力ためしができますから、じっくりやってみてください。このプリントがすすらできたら、くり上がりのたし算やくり下りのひき算の計算に挑戦してみましょう。

では、問題の解説です。

①は、「のこり」を求める問題です。数の大きいほうから小さいほうをひきます。

②は、「あと、なんかい」とありますから、「のこり」を求める問題です。

③は、「ちがい」を求める問題です。「どちらがいくつおおい」と聞かれているので、答えは「～のほうが、～つおおい」と書きます。

④は、7人いて、そのうち4人が男子なので、女子の数は、「 $7-4$ 」の式で求めます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<20までの数・くり下がりあり>①②

(なぜなのぞの答え・びっくり)

- 1 おとうさんは、さかなを 6ひき つりました。
 ぼくは、7ひき つりました。^{ふたり}2人
 あわせて、なんびき つったでしょう。



こたえ

びき

- 2 ショートケーキを 3こ、チーズケーキを 9こ
 かいしました。ぜんぶで なんこ かったでしょう。



こたえ

こ

- 3 おとな 5人と 子ども 8人で、うみに
 いきました。ぜんぶで なんに
 いったでしょう。



こたえ

人

- 4 おすの かぶとむしが 5ひき、めすが
 6ひき います。かぶとむしは、
 ぜんぶで なんびきでしょう。



こたえ

びき

なぜなぞのじかん

いつも いねむりして いるのは、
 どんな くり？

- 1 おてらの やねに、はとが 4わ とまって
います。そこに、8わ とんで きました。
はとは、ぜんぶで なんわに なったでしょう。

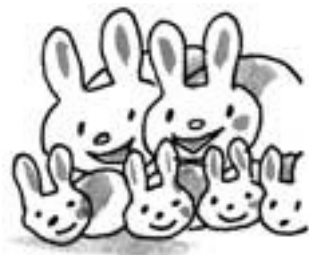


しき ()

こたえ

わ

- 2 ^{がっこう}学校で、うさぎを 5ひき かって います。
8ぴきの ^こうさぎが 生まれました。
ぜんぶで なんひきに なったでしょう。



しき ()

こたえ

ひき

- 3 ^{にん}9人で ^{ばれえぼうる}バレーボールを ^{して}いたら、
^{あと}から 3人 ^{はい}入って きました。
あわせて、なん人に なったでしょう。



しき ()

こたえ

人

- 4 ^{お う と ば い}オートバイが、5だい とまって います。
そこへ、9だい はしって きました。
ぜんぶで なんだいに なったでしょう。



しき ()

こたえ

だい

なぜなぞのじかん

いそいで いない ときの くりって、
どんな くり？

- ① おねえさんは、^{しろ}白い ^{はんかち}ハンカチを 4まい、^{はな}花がらの
ハンカチを 7まい もって います。あわせて、
なんまい もって いるでしょう。



しき () こたえ まい

- ② かめが、6びき およいで います。
^{いし}石の ^{うへ}上にも、8びき います。
ぜんぶで なんびきですか。



しき () こたえ ひき

- ③ ひよこが 7わ いました。けさ、8わが
たまごから かえりました。あわせて
なんわに なったでしょう。



しき () こたえ わ

- ④ ^{むし}虫かごに、せみが 8びき いました。
きょう、もう、3びき つかまえました。
ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



しき () こたえ びき

なぜなぞのじかん

いつもは かけないで、かぜを ひいた
ときに かける もの、なあに？

- 1 さるが、7ひき あそんで います。そこへ、
6ひき やって きました。さるは、
ぜんぶで なんひきに なりましたか。



しき () 答え ひき

- 2 おにいさんは、くりを 9こ ひろいました。
ぼくは、7こ ひろいました。くりは、
あわせて なんこに なったでしょう。



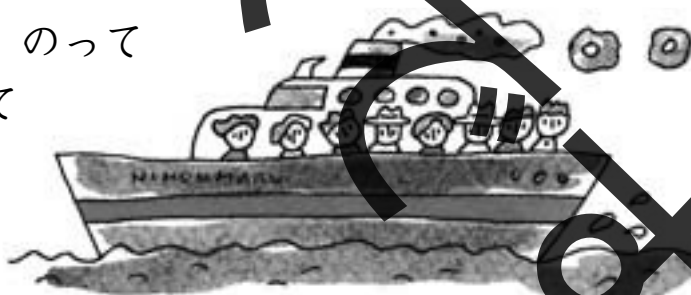
しき () 答え こ

- 3 田んぼに、すずめが 6わ いました。
そこへ 9わ とんで きました。
ぜんぶで なんわに なったでしょう。



しき () 答え わ

- 4 ふねに、おきゃくさんが 8人 のって
いました。そこへ 5人 のって
きました。ぜんぶで なん人
になったでしょう。



しき () 答え 人

なぜなぞのじかん

かけると いっても かけっこじゃ
ないよ。出かける とき かける
もの、なあに？

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算<20までの数/>くり上がりあり>①

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① おとうさんは、さかなを 6びき つりました。
ぼくは、7びき つりました。^{ふたり}2人
あわせて、なんびき つったでしょう。



$$\text{しき} (6 + 7 = 13) \quad \text{こたえ} \boxed{13} \text{びき}$$

- ② ショートケーキを 3こ、チーズケーキを 9こ
かいました。ぜんぶで なんこ かったでしょう。



$$\text{しき} (3 + 9 = 12) \quad \text{こたえ} \boxed{12} \text{こ}$$

- ③ おとな 5人と 子ども 8人で、うみに
いきました。ぜんぶで なん人
いったでしょう。



$$\text{しき} (5 + 8 = 13) \quad \text{こたえ} \boxed{13} \text{人}$$

- ④ おすの かぶとむしが 5ひき、めすが
6びき います。かぶとむしは、
ぜんぶで なんびきでしょう。



$$\text{しき} (5 + 6 = 11) \quad \text{こたえ} \boxed{11} \text{ひき}$$

なぜなのじかん

いつも いねわりして いるのは、
どんな くり？

— 解 説 —

このプリントから、くり上がりのたし算の文章題がでてきます。計算は少し難しくなりますが、考え方は、今までの文章題と同じです。「あわせて」「ぜんぶで」のことがキーワードです。くり上がりのたし算の計算力は、まだ安定していないときは、計算練習をなるべくたくさんやってから、文章題をやるとよいでしょう。

では、問題の解説です。

- ②、③、④は、「ぜんぶで」ということばがあるので、たし算を使って考えます。「5+8」のように、たされる数がたす数より小さい計算はやりにくいので、あせらずゆっくりやっていきましょう。

くり上がりのたし算の計算問題をたくさんやっているうちに、お子さんの苦手な計算パターンが見つかります。その計算を抜き出して復習を進めると、文章題の計算力も安定してきます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>①～⑥

(なぜなのぞの答え・こっくり)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算<20までの数/>くり上がりあり>②

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① おてらの やねに、はとが 4わ とまって
います。そこに、8わ とんで きました。
はとは、ぜんぶで なんわに なったでしょう。



$$\text{しき} (4 + 8 = 12) \quad \text{こたえ} \boxed{12} \text{わ}$$

- ② 学校で、うさぎを 5ひき かって います。
8びきの 子うさぎが 生まれました。
ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



$$\text{しき} (5 + 8 = 13) \quad \text{こたえ} \boxed{13} \text{びき}$$

- ③ 9人で バレーボールを して いたら、
あとから 3人 入っ て きました。
あわせて、なん人に なったでしょう。



$$\text{しき} (9 + 3 = 12) \quad \text{こたえ} \boxed{12} \text{人}$$

- ④ オートバイが、5だい とまって います。
そこに、9だい はしっ て きました。
ぜんぶで なんだいに なったでしょう。



$$\text{しき} (5 + 9 = 14) \quad \text{こたえ} \boxed{14} \text{だい}$$

なぜなのじかん

いそいで いない ときの くりって、
どんな くり？

— 解 説 —

このプリントは、お子さんがひとりで学習をすすめることができるようになっていきますが、お子さんがおうちの方といっしょにプリントをやってもよいでしょう。お子さんが文章題に慣れていないときは、おうちの方が問題を音読してあげたり、式があっているかどうかを見てあげると、だんだんひとりでできるようになります。

では、問題の解説です。

- ①の問題文を「はとが4わいて、あとから8わきました。ぜんぶでなんわでしょう。」という文にすると、式をつくりやすくなります。

文章題に慣れてくると、お子さんが自分で簡単な文に直すことができるようになります。文がシンプルになると、数の増減がはっきりわかります。数の変化がわかれば、ほとんどの文章題を解くことができます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>①～⑥

(なぜなのぞの答え・ゆっくり)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1 年

たし算<20までの数/くり上がりあり>③

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① おねえさんは、白いハンカチを 4まい、花がらのハンカチを 7まい もって います。あわせて、なんまい もって いるでしょう。



$$\text{しき} (4 + 7 = 11) \quad \text{こたえ} \boxed{11} \text{まい}$$

- ② カメが、6びき およいて います。石の上にも、8びき います。ぜんぶで なんびきですか。



$$\text{しき} (6 + 8 = 14) \quad \text{こたえ} \boxed{14} \text{ひき}$$

- ③ ひよこが 7わ いました。けさ、8わがたまごから かえりました。あわせて なんわに なったでしょう。



$$\text{しき} (7 + 8 = 15) \quad \text{こたえ} \boxed{15} \text{わ}$$

- ④ 虫かごに、せみが 8びき いました。きょう、もう、3びき つかまえました。ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



$$\text{しき} (8 + 3 = 11) \quad \text{こたえ} \boxed{11} \text{びき}$$

なぜなのじかん

いつもは かけないで、なぜを ひいたときに かける もの、なあに？

— 解 説 —

一年生の算数の教科書には、計算問題がたくさんありますが、文章題はそれほど多くできません。文章題の力をのばすためには、家庭で文章題の学習をすすめていく必要があります。文章題をやるとき、問題文を音読したり、数字にしるしをつけたりするなど、文章題を解くための工夫をしてみましょう。ラインマーカーの色を変えるだけでもやりやすくなる場合がありますから、いろいろなやり方を試してみてください。

では、問題の解説です。

①の問題文を簡単な文に直すと、「白のハンカチが4まい、花もようのハンカチが7まいがあります。あわせて、なんまいでしょう。」となります。

④の問題文を、簡単な文になおすと、「せみが8びきいます。あとから3びきつかまえました。ぜんぶでなんびきでしょう。」となります。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②

(なぜなの答え・マスク)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1 年

たし算<20までの数/くり上がりあり>④

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① さるが、7ひき あそんで います。そこへ、6ひき やって きました。さるは、ぜんぶで なんびきに なりましたか。



$$\text{しき} (7 + 6 = 13) \quad \text{こたえ} \boxed{13} \text{びき}$$

- ② おにいさんは、くりを 9こ ひろいました。ぼくは、7こ ひろいました。くりは、あわせて なんこに なったでしょう。



$$\text{しき} (9 + 7 = 16) \quad \text{こたえ} \boxed{16} \text{こ}$$

- ③ 田んぼに、すずめが 6わ いました。そこへ 9わ とんで きました。ぜんぶで なんわに なったでしょう。



$$\text{しき} (6 + 9 = 15) \quad \text{こたえ} \boxed{15} \text{わ}$$

- ④ ふねに、おきゃくさんが 8人 のって いました。そこへ 5人 のって きました。ぜんぶで なん人に なったでしょう。



$$\text{しき} (8 + 5 = 13) \quad \text{こたえ} \boxed{13} \text{人}$$

なぜなのじかん

かけると、いっても かけっこじゃないよ。出かける とき かける もの、なあに？

— 解 説 —

文章題をやるときのお子さんは、とっても集中しているから、計算問題をやるときよりも疲れやすくなります。このプリントの問題は、一日で全部やらなくてもよいのです。一日1題ずつやったり、一週間に2題やるくらいのペースでかまいません。お子さんのやる気があるときに、じっくりやるのがなによりも大切です。では、問題の解説です。

①の単位は、「びき」、②の単位は、「こ」、③の単位は、「わ」、④の単位は、「人」です。どの文章題にも、単位がついていますね。文章題を読むときは、単位にしるしをつけましょう。このプリントは、答えに単位が書いてありますが、お子さんがノートに答えを書くときは、単位をちゃんと書いているかどうかみてあげてください。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①～④

(なぜなの答え・かぎ)

- 1 木に、てんとう虫が 11ぴき とまっていた。そのうち、3ぴきが とんでいきました。のこっているのは、なんぴきですか。



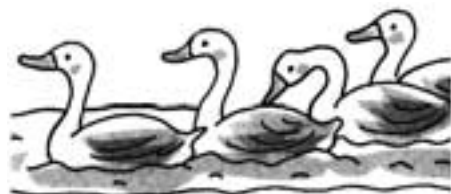
(しか)

)

こたえ

ぴき

- 2 いけに、白ちょうが 12わ います。4わ とんで いって しまいました。のこっているのは、なんわでしょう。



(しか)

)

こたえ

わ

- 3 おにぎりが、13こ ありました。みんなで 8こ たべたら、のこりは なんこでしょう。



(しか)

)

こたえ

こ

- 4 よう子さんは、どんぐりを 16こ ひろいました。ともだちに 8こ あげると、なんこ のこるでしょう。



(しか)

)

こたえ

こ

なぞなぞのじかん

ねて いる とき、知らない あいだに
かく もの、なあに？

- 1 ^こなお子さんは えんぴつを 12本、^{ほん}ひろしくんは 9本 もって
います。どちらが、なん本 おおく もって いるでしょう。

しき ()

こたえ

- 2 ^{ぶ うる}プールで、あや子さんは 5メートル、^{め え とる}ただしくんは 13メートル
およぎました。どちらが なんメートル おおく およいだでしょう。

しき ()

こたえ

- 3 でんせんに からすが 8わ、
すずめが 17わ とまって います。
ちがいは、なんわでしょう。

しき ()

こたえ わ

- 4 ^{あか}赤い ^{はな}花を 12本、^{しろ}白い 花を 8本
つみました。ちがいは なん本でしょう。

しき ()

こたえ 本

なぞなぞのじかん
うんどうじょうを かけ ないで、
しわだらけ の ^{うえ}ぬの 上を
かける もの、なあに？

算

思考力アップ・文章題ドリル

1 年

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

月 日

てん

(式番15点、答え番10点・100点)

- ① 木に、てんとう虫が 11ぴき とまっていました。そのうち、3ぴきが とんでいきました。のこって いるのは、なんぴきですか。



$$\text{しる} (11 - 3 = 8) \text{ きたえ } 8 \text{ ぴき}$$

- ② いけに、白ちょうが 12わ います。4わ とんで しまってしまいました。のこって いるのは、なんわでしょう。



$$\text{しる} (12 - 4 = 8) \text{ きたえ } 8 \text{ わ}$$

- ③ おにぎりが、13こ ありました。みんなで 8こ たべたら、のこりは なんこでしょう。



$$\text{しる} (13 - 8 = 5) \text{ きたえ } 5 \text{ こ}$$

- ④ よう子さんは、どんぐりを 16こ ひろいました。ともだちに 8こ あげると、なんこ のこるでしょう。



$$\text{しる} (16 - 8 = 8) \text{ きたえ } 8 \text{ こ}$$

なぜなのじかん

ねて いる とき、しらない あいだに
かく もの、なあと?

解 説

文章題の中の数が大きくなってくると、どんな式をつくらばよいのか迷うことがあります。問題文に出てくる数が大きくなっても、ひき算の考え方は今までやってきた文章題と同じです。落ちついてやれば、きっと式をつくることができます。

では、問題の解説です。

①は、「のこっているのは、なんぴき」と「のこり」を求めているので、ひき算を使って考えます。式は、必ず大きい数から小さい数をひきます。

④は、「どんぐり」を友達にあげています。「のこり」の数をだしたいので、ひき算を使います。

「あげる」は、お子さんにとってなじみのあることばです。「あげる」を使うときは、「数が減る」ということを理解しておきましょう。

<おすすめプリント>

ひき算<10までの数> ~

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

(なぜなの答え・いびき)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1 年

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

月 日

てん

(式番15点、答え番10点・100点)

- ① なお子さんは えんぴつを 12本、ひろしくんは 9本 もっています。どちらが、なん本 おおく もって いるでしょう。



$$\text{しる} (12 - 9 = 3) \text{ きたえ}$$

なお子さんが 3本 おおい

- ② プールで、あや子さんは 5メートル、ただしくんは 13メートル およぎました。どちらが なんメートル おおく およいだでしょう。



$$\text{しる} (13 - 5 = 8) \text{ きたえ}$$

ただしくんが 8メートル おおい

- ③ でんせんに からすが 8わ、すずめが 17わ とまって います。ちがいは、なんわでしょう。



$$\text{しる} (17 - 8 = 9) \text{ きたえ } 9 \text{ わ}$$

- ④ 赤い 花を 12本、白い 花を 8本 つみぎました。ちがいは なん本でしょう。



$$\text{しる} (12 - 8 = 4) \text{ きたえ } 4 \text{ 本}$$

なぜなのじかん

うんどうじょうを かけ ないで、
しわだらけ の めの 上を
かける もの、なあと?

解 説

このプリントには、「どちらが何本おおい」や「どちらが何メートルおおい」のように、「ちがい」を求める文章題がでてきます。一年生には、「ちがい」を求める文章題は難しい問題ですが、あわてずゆっくりやっていけば、必ずできるようになります。

では、問題の解説です。

①は、「どちらが何本おおい」と聞かれているので、答えは、「~のほうが、~本おおい」と書きます。

②の単位は、「メートル」ですが、考え方は、今までの文章題と同じです。「~のほうが、~メートルおおい」という答え方になります。

③は、「ちがいはなんわ」と聞いているので、答えは、「9わ」となります。

④も、③と同じ答え方です。

<おすすめプリント>

ひき算<10までの数> ~

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

(なぜなの答え・アイロン)

- 1 りんごと みかんが、あわせて 17こ
あります。りんごは、8こです。
みかんは、なんこでしょう。



() 答え こ

- 2 女の人^{おんな ひと}が 14人^{にん} います。8人は、
きものを きています。ようふくを
きて いるのは、なん^{ひと}人でしょう。



() 答え 人

- 3 アイスクリームと シュークリーム^{しゅーくりーむ}が、ぜんぶで 15こ あります。
そのうち、シュークリームは 6こです。アイスクリームは、
なんこ あるでしょう。



() 答え こ

- 4 水そうに、さかなが 15ひき います。
ふなが 8ぴきで、あとは めだかです。
めだかは、なんびきでしょう。



() 答え ひき

なぜなのじかん

はったり、あべたり しながら かく
もの、なあに？

① おにいさんは、^{ちゅうがくせい}中学生で 14さいです。

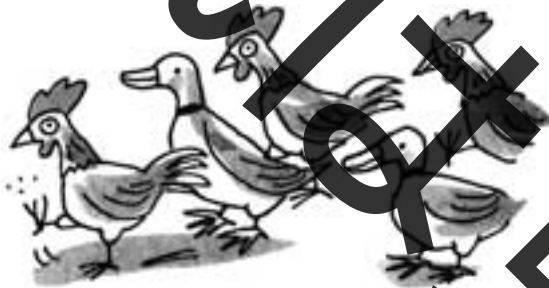
わたしは、まだ 6さいです。

おにいさんは、なんさい ^{としうえ}年上でしょう。



しき () 答え さい

② あひるが 13わ、にわとりが 6わ います。
どちらが なんわ おおいでしょう。



しき ()
答え

③ くろい とりと ^{しろ}白い とりが、あわせて
16わ います。白い とりは、7わです。
くろい とりは、なんわでしょう。



しき () 答え わ

④ ^{あか}赤と 白の いろがみが、ぜんぶで 17まい
あります。赤は、9まいでした。白い
いろがみは、なんまいでしょう。



しき () 答え まい

なぞなぞのじかん

えんぴつに あって、りんごにも ある
もの、なあに？

算

思考力アップ・文章題ドリル

1 年

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

月 日

てん

(式書15点、答え書10点・100点)

- ① りんごと みかんが、あわせて 17こ
あります。りんごは、8こです。
みかんは、なんこでしょう。



$$\text{しき } (17 - 8 = 9) \text{ ことえ } 9 \text{ こ}$$

- ② 女の人 ^{おんなのひと}が 14人 ^{にん} います。8人は、
きものを ^{きて} います。まうぶくを
きて いるのは、なん人でしょう。



$$\text{しき } (14 - 8 = 6) \text{ ことえ } 6 \text{ 人}$$

- ③ アイスクリームと ^{シュークリーム} シュークリームが、ぜんぶで 15こ あります。
そのうち、シュークリームは 6こです。アイスクリームは、
なんこ あるでしょう。



$$\text{しき } (15 - 6 = 9) \text{ ことえ } 9 \text{ こ}$$

- ④ 水そうに、さかなが 15ひき います。
ふなが 8ひきで、あとは めだかです。
めだかは、なんびきでしょう。



$$\text{しき } (15 - 8 = 7) \text{ ことえ } 7 \text{ ひき}$$

なぜなのじかん

はしったり、あばれたり しながら かく
もの、なあに？

解 説

このプリントには、「全体」から「部分」を求める問題
が出題されていますが、このような問題は、「のこり」や
「ちがい」を求める問題と同じようにひき算を使って考え
ます。問題文の中に、「そのうち」という言葉があったら、
「全体」から「部分」を求める問題ですから、ひき算の式
をつくとよいでしょう。

では、問題の解説です。

- ①をわかりやすくすると、「りんごとみかんが、全部で17
こあります。そのうちの8こがりんごだったら、みかんは、
なんこでしょう」という文になります。「17 - 8」の式に
なり、答えの「9」が、みかんの数になります。

- ④をわかりやすくすると、「ふなとめだかが、全部で15匹
います。そのうちの8匹がふなだったら、めだかの数は、
何匹でしょう」という文になります。「15 - 8」の式に
なり、答えの「7」がめだかの数になります。

<おすすめプリント>

ひき算<10までの数>

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

(なぜなの答え・あせ)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1 年

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

月 日

てん

(式書15点、答え書10点・100点)

- ① おにいさんは、^{ちゅうがくせい}中学生で 14さいです。
わたしは、まだ 6さいです。
おにいさんは、なんさい ^{としう} 年上でしょう。



$$\text{しき } (14 - 6 = 8) \text{ ことえ } 8 \text{ さい}$$

- ② あひるが 13わ、にわとりが 6わ います。
どちらが なんわ おおいでしょう。



$$\text{しき } (13 - 6 = 7)$$

あひるが 7わ おおい

- ③ くらい ^{しろ} 白い とりが、あわせて
16わ います。白い とりは、7わです。
くらい とりは、なんわでしょう。



$$\text{しき } (16 - 7 = 9) \text{ ことえ } 9 \text{ わ}$$

- ④ 赤と、白の ^{いろがみ} いろがみが、ぜんぶで 17まい
あります。赤は、9まいでした。白い
いろがみは、なんまいでしょう。



$$\text{しき } (17 - 9 = 8) \text{ ことえ } 8 \text{ まい}$$

なぜなのじかん

えんぴつに あって、りんごにも ある
もの、なあに？

解 説

このプリントには、今までに習ったひき算のまとめの問
題がでています。3番と4番は、「全体」から「部分」を求
める文章題ですが、問題文の中に「そのうち」というキー
ワードがないので、少し難しいかもしれません。お子さん
が問題文の意味をつかみかねているときは、おうちの方が、
問題文に「そのうち」ということばを補ってあげるとよい
でしょう。また、式ができているときは、計算ミスをしな
いようにていねいにやっていくようにアドバイスしてあげ
てください。

では、問題の解説です。

- ①の問題文を、「おにいさんは、14さい。わたしは、6さ
い。ちがいは、なんさいでしょう。」と直すと、やり
やすくなります。

- ②は、「どちらがなんわおおい」と聞いているので、「～の
ほうが、～わおおい」と答えます。

<おすすめプリント>

ひき算<10までの数>

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

(なぜなの答え・しん)

- 1 ^{にん}6人で、^{さっ か あ}サッカーを ^しして ^いました。
^{あう}もう、⁵5人、^{よん}よんで ^ききました。
^{みん}みんなで ^{なん}なん人に ^ななったでしょう。



こたえ 人

- 2 12この ^{あめ}あめを、^{とも}ともだちと ^わわけます。
^{とも}ともだちに ⁸8こ ^ああげたら、^わわたしの
^{ぶん}ぶんは ^{なん}なんこでしょう。



こたえ こ

- 3 にわに、^{あか}赤い ^ばバラが ⁸8本、^{ばん}白い ^{しら}バラが
⁶6本 ^{さい}さいて ^いいます。バラの ^{はな}花は、
^{ぜん}ぜんぶで ^{なん}なん本 ^ああるでしょう。



こたえ 本

- 4 さかなを、11ぴき ^つつりました。
^{その}そのうち、⁴4ひき ^ににがしました。
^ののこった ^ささかなは、^{なん}なんぴきでしょう。

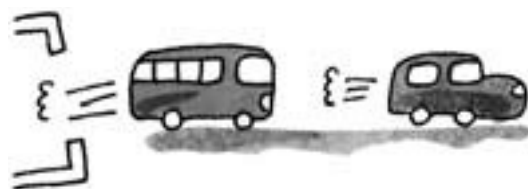


こたえ ひき

なぜなぞのじかん

こんで ^ばバスに ^ああとから ^ののって
^ききても、^すすぐに ^すすわれる ^人人は、^だだあれ？

- 1 ちゅうしゃ^{しゃ}じょうに、くるま^{くるま}が 13だい
あります。4だい 出^でて いくと、
なんだい のこるでしょう。



しき () こたえ だい

- 2 かたつむりを とりました。さとしくんは
6ぴき、ぼくは 9ひきです。あわせて、
なんびき とったでしょう。



しき () こたえ ひき

- 3 きっ手^てが 15まい ありました。7まい つかうと、
あと なんまい のこって いるでしょう。



しき () こたえ まい

- 4 いけの なか^{なか}には、こいが 6ぴき、きんぎょ^{きん}が 11ぴき います。
どちらが、なんびき おおいでしょう。



しき ()
こたえ

なぜなぞのじかん

みんなに きらわれる つきって、
どんな つき？

- 1 あさがおが さきました。^{あか}赤い ^{はな}花が 6つ、
^{しろ}白い 花が 8つです。あわせて いくつ
さいたでしょう。



しき () 答え っ

- 2 ^はハートと ^{だい}ダイヤの ^{とらんぷ}トランプが、あわせて
17まい あります。そのうち、ハートは
8まいです。ダイヤは、なんまいでしょう。



しき () 答え まい

- 3 ^{がつついたち}1月1日に、^{ねん}年がじょうが 8まい ききました。3日に、
また 9まい ききました。
あわせて なんまい ききましたか。



しき () 答え まい

- 4 ^{にん}16人で、赤白に わかれて ^{たま}玉入れを
します。赤ぐみは、8人です。
白ぐみは、なん人でしょう。



しき () 答え 人

なぜなのじかん

^{たま}玉ねぎを むいたら、なにが ^で出て
くるのかな？

- 1 しょうぼうしょには、しょうぼう^{しゃ}車が 9だいと、きゅうきゅう車が 2だい ありました。車は、あわせて なんだいでしょう。



しき ()

こたえ

だい

- 2 えん^{そん}足に、12こ 入りの キャラメルを もって いきましたが、5こ もって かえりました。なんこ たべたのでしょうか。



しき ()

こたえ

こ

- 3 わたしの クラスの 女子^{しよし}は、16^{じん}人です。きょうは、かぜで 9人も ^{やす}休みました。^{がっこう}学校に きて いた 女子は、なん^{じん}人でしょう。

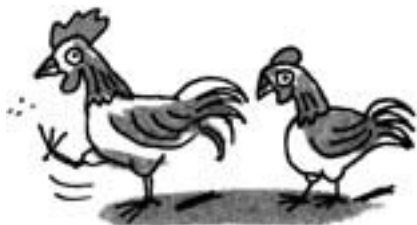


しき ()

こたえ

人

- 4 学校で、にわとりを かって います。おすは 2わ、めすは 11わです。どちらが なんわ おおいでしょう。



しき ()

こたえ

なぜなぞのじかん

じぶんかってな ^{おんな}女の子は、どんな ^{ママ}ママに なるのかな？

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算・ひき算<20までの数のまとめ>①

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① 6人で、サッカーを して いました。
もう、5人 さんで きました。
みんなで なん人に なったでしょう。



$$\text{しき} (6 + 5 = 11) \quad \text{こたえ} \boxed{11} \text{人}$$

- ② 12この あめを、ともだちと わけます。
ともだちに 8こ あげたら、わたしの
ぶんは なんこでしょう。



$$\text{しき} (12 - 8 = 4) \quad \text{こたえ} \boxed{4} \text{こ}$$

- ③ にわに、赤い バラが 8本、白い バラが
6本 さいて います。バラの 花は、
ぜんぶで なん本 あるでしょう。



$$\text{しき} (8 + 6 = 14) \quad \text{こたえ} \boxed{14} \text{本}$$

- ④ さかなを、11びき つりました。
そのうち、4ひき にがしました。
のこった さかなは、なんびきでしょう。



$$\text{しき} (11 - 4 = 7) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{ひき}$$

なぜなのじかん

こんで いる バスに あとから のって
きても、すぐに すわれる 人は、だあれ？

— 解 説 —

このプリントは、たし算とひき算の文章題が混ざっています。文章をじっくり読んで、何算を使うのかを考えてください。問題文の中に「ぜんぶで」「あわせて」「みんなで」ということばがあったら、たし算の式になります。一方、「あげたら」「のこりは」「ちがいは」ということばがあるときは、ひき算の式になります。

では、問題の解説です。

①は、はじめに6人いて、そのあと5人ふえているので、たし算を使います。

③は、「ぜんぶでいくつ」とバラの数を聞いているので、たし算で求めます。

④は、11ひきのうち、4ひきをにがしたので、「のこり」の数をひき算で求めます。

たし算とひき算が交互に出てくるので、計算間違いをしないように、落ち着いてやっていきましょう。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなのぞの答え・バスのうんてんしゅ)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算・ひき算<20までの数のまとめ>②

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① ちゅう車じょうに、車が 13だい
あります。4だい 出て いくと、
なんだい のこるでしょう。



$$\text{しき} (13 - 4 = 9) \quad \text{こたえ} \boxed{9} \text{だい}$$

- ② かたつむりを とりました。さとしくんは
6びき、ぼくは 9ひきです。あわせて、
なんびき とったでしょう。



$$\text{しき} (6 + 9 = 15) \quad \text{こたえ} \boxed{15} \text{ひき}$$

- ③ きっ手が 15まい ありました。7まい つかうと、
あと なんまい のこって いるでしょう。



$$\text{しき} (15 - 7 = 8) \quad \text{こたえ} \boxed{8} \text{まい}$$

- ④ つけの 中には、こいが 6びき、金ぎょが 11びき います。
とちらが、なんびき おおいでしょう。



$$\text{しき} (11 - 6 = 5)$$

こたえ

金ぎょが 5ひき おおい

なぜなのじかん

みんなに きられる つきって、
どんな つき？

— 解 説 —

お子さんが文章題をやっている、式や計算がちゃんとできたときは、いっぱいほめてあげてください。たくさんほめられると、文章題の勉強がだんだん好きになってきます。

二年生や三年生になると、いろいろな単位がでてきますし、位が大きくなりますが、たし算やひき算の文章題の考え方は、今までに習った文章題の考え方と同じです。今やっている問題ができるならば、これからどんな文章題がでてきても、ほぼだいじょうぶです。

では、問題の解説です。

①は、「なんだいのこるでしょう」と聞いているので、ひき算の式になります。

③は、「なんまいのこっているでしょう」と聞いているので、ひき算の式になります。

④は、「どちらがなんびきおおい」と聞いているので、「～のほうが、～びきおおい」という答えになります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなのぞの答え・うそつき)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算・ひき算<20までの数のまとめ>③

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① あさがおが さきました。赤い 花が 6つ、
白い 花が 8つです。あわせて いくつ
さいたでしょう。



$$\text{しき} (6 + 8 = 14) \quad \text{こたえ} \boxed{14} \text{つ}$$

- ② ハートと ダイヤの カラメルが、あわせて
17まい あります。そのうち、ハートは
8まいです。ダイヤは、なんまいでしょう。



$$\text{しき} (17 - 8 = 9) \quad \text{こたえ} \boxed{9} \text{まい}$$

- ③ 1月1日に、年がじょうが、8まい きました。3日に、
また 9まい きました。
あわせて なんまい きましたか。



$$\text{しき} (8 + 9 = 17) \quad \text{こたえ} \boxed{17} \text{まい}$$

- ④ 16人で、赤白に わかれて 玉入れを
します。赤ぐみは、8人です。
白ぐみは、なん人でしょう。



$$\text{しき} (16 - 8 = 8) \quad \text{こたえ} \boxed{8} \text{人}$$

なぞなぞのじかん

玉入れを わいたら、なにが 出て
くるのかな？

— 解 説 —

文章題の勉強に、自分で文章題をつくるという方法があります。おうちの方は、お子さんといっしょに文章題を作ってみましょう。おうちの方がいくつか例を出してあげると、お子さんも文章題を作ることができるようになります。

作った文章題を誰かに話すだけでも、力がついてきます。

では、問題の解説です。

③の問題文は、「年がじょうが、8まいきました。そのあと、9まいきました。あわせてなんまいでしょう。」と直すことができます。日付を問題文から省くだけで、わかりやすい文になります。お子さんが自分で問題文を直すことができるようになったら、力がついてきた証拠です。

④は、全体から部分を求める問題なので、ひき算を使います。16人いて、そのうちの8人が赤組なので、白組の人数は「 $16 - 8$ 」の式で求めます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/>くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/>くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・なみだ)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算・ひき算<20までの数のまとめ>④

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① しょうぼうしょには、しょうぼう車が 9だいと、
きゅうきゅう車が 2だい ありました。車は、
あわせて なんだいでしょう。



$$\text{しき} (9 + 2 = 11) \quad \text{こたえ} \boxed{11} \text{だい}$$

- ② えん足に、12こ 入りの キャラメルを もって
いきしましたが、5こ もって かえりました。
なんこ たべたのでしょうか。



$$\text{しき} (12 - 5 = 7) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{こ}$$

- ③ わたしの クラスの 女子は、16人です。
きょうは、かぜで 9人も 休みました。
学校に きていた 女子は、なん人でしょう。



$$\text{しき} (16 - 9 = 7) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{人}$$

- ④ 学校で、にわとりを かって います。おすは 2わ、めすは
11わです。どちらが なんわ おおいでしょう。



$$\text{しき} (11 - 2 = 9)$$

こたえ

めすが 9わ おおい

なぞなぞのじかん

じぶんかってな 女の子は、どんな
ママに なるのかな？

— 解 説 —

お子さんがプリントをやったときは、できるだけやく答え合わせをしてあげてください。お子さんは、自分の式や答えがあっているかどうか、とっても気になっています。お子さんが文章題に慣れていないときは、一題やるたびに丸をつけてあげるとよいでしょう。式と答えの両方に、大きな花まるをつけてあげると、自信がわいてきます。

では、問題の解説です。

②は、12このキャラメルのうち、5こもってかえったきたので、「 $12 - 5$ 」の答えが食べた数になります。少しひねりのはいった問題文ですが、今までやった文章題の考え方で解くことができます。

④は、「ちがいが」を求めるので、ひき算を使います。「どちらが何わおおい」と聞いているので、「～のほうが、～わ、おおい」と答えます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/>くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/>くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・わがまま)

- 1 みかんが 15こ ありました。たけしくんは 7こ、ふみおくんは 4こ たべました。
なんこ のこって いるでしょう。



しき ()

こたえ

こ

- 2 たまご入れで、13こ 入りました。そのうち、5こは ゆう子さん、3こは かず子さんが 入れました。
ほかの 人が 入れたのは、なんこでしょう。



しき ()

こたえ

こ

- 3 バスに、15人 のって、いました。つぎの バスで 8人 おりて、4人 のって きました。なん人に なったでしょう。

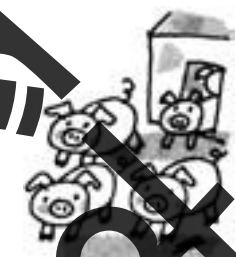


しき ()

こたえ

人

- 4 こやに、ぶたが 15ひき います。6ひき そとに 出し、つぎに 4ひき 出しました。
あと、なんびき のこって いるでしょう。



しき ()

こたえ

ひき

なぜなぞのじかん

くしは くしでも、^{みず}水の ^{なか}中に いて
しっぽの ある くして、なあに？

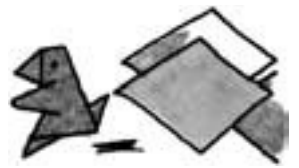
- 1 ゆたかくんは まんがを 5さつ、けんたくんは 6さつ、ぼくは 4さつ もって います。あわせて なんさつでしょう。



しき ()

こたえ さつ

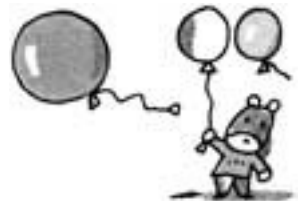
- 2 いもうとは 7まい、わたしは 4まい、
おりがみを もって います。2人で 5まい
つかうと、なんまい のこるでしょう。



しき ()

こたえ まい

- 3 ふうせんが あります。赤が 6こ、ピンクが 5こ、白が 3こです。ぜんぶで、なんこ
あるでしょう。



しき ()

こたえ こ

- 4 おだんごが 7こ、おはぎが 8こ ありました。
かぞくで 9こ たべました。まだ、なんこ
のこって いるでしょう。



しき ()

こたえ こ

なぜなぜのじかん

かぜが ふくと、白い パラシュート
を いっぱい とばす 花^{はな}って、なあに？

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算・ひき算<3つの数のけいさん>①

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① みかんが 15こ ありました。たけしくんは 7こ、ふみおくんは 4こ たべました。なんこ のこって いるでしょう。



$$\text{しき} (15 - 7 - 4 = 4) \quad \text{こたえ} \boxed{4} \text{こ}$$

- ② 車入れて、13こ 入りました。そのうち、5こは ゆう子さん、3こは 一か子さんが 入れました。ほかの 人が 入れたのは、なんこ でしょう。



$$\text{しき} (13 - 5 - 3 = 5) \quad \text{こたえ} \boxed{5} \text{こ}$$

- ③ バスに、15人 のって いました。つぎの バスでい 8人 おりて、4人 のって きました。なん人に なったでしょう。



$$\text{しき} (15 - 8 + 4 = 11) \quad \text{こたえ} \boxed{11} \text{人}$$

- ④ こやに、ぶたが 15ひき います。6ひき そとに 出し、つぎに 4ひき 出しました。あと、なんひき のこって いるでしょう。



$$\text{しき} (15 - 6 - 4 = 5) \quad \text{こたえ} \boxed{5} \text{ひき}$$

なぞなぞのじかん

くしは くしでも、水の中 に いて しっぽ ある くして、ななに？

— 解 説 —

このプリントには、三つの数の計算ができます。問題文が長いので、やりにくいかもしれませんが、手順をふんでゆっくりやっていけば、必ずできるようになります。

まず、問題文を二つにわけます。そして、今までの文章題と同じように式をつくります。式が二つできますから、それをあわせて一つの式にします。

はじめのうちは、おうちの方が問題文を二つにわけてあげるとよいでしょう。

では、問題の解説です。

③は、15人いて8人おりたので、「15-8」の式になります。そのあと4人のってきたので、「15-8」の式に「+4」をくっつけて、「15-8+4」の式にします。

三つの数の計算は、左から順番に計算します。はじめの計算の答えを式の下に書いておくと、二番目の計算がやりやすくなります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・おたまじゃくし)

算

思考力アップ・文章題ドリル

1年

たし算・ひき算<3つの数のけいさん>②

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① ゆたかくんは まんがを 5さつ、けんたくんは 6さつ、ぼくは 4さつ もって います。あわせて なんさつ でしょう。



$$\text{しき} (5 + 6 + 4 = 15) \quad \text{こたえ} \boxed{15} \text{さつ}$$

- ② いもうとは 7まい、わたしは 4まい、おりがみを もって います。2人で 5まい つかうと、なんまい のこるでしょう。



$$\text{しき} (7 + 4 - 5 = 6) \quad \text{こたえ} \boxed{6} \text{まい}$$

- ③ ふうせんが あります。赤が 6こ、ピンクが 5こ、白が 3こです。ぜんぶで なんこ あるでしょう。



$$\text{しき} (6 + 5 + 3 = 14) \quad \text{こたえ} \boxed{14} \text{こ}$$

- ④ おだんごが 7こ、おはぎが 8こ ありました。かぞくで 9こ たべました。まだ、なんこ のこって いるでしょう。



$$\text{しき} (7 + 8 - 9 = 6) \quad \text{こたえ} \boxed{6} \text{こ}$$

なぞなぞのじかん

かぜが ふくと、白い パラシュート を いっぱい とばす 花って、ななに？

— 解 説 —

文章題は、一年生の教科書にそれほどたくさんのもっているわけではないので、文章題ができるようになって、時間がたつとやりかたを忘れてしまうことがあります。そこで、今までに習った文章題を、ときどき家でおさらいするとよいでしょう。一年生で習った文章題の復習をやっておくと、二年生で習う二けたの数の文章題をすんなり解けるようになります。

では、問題の解説です。

②は、はじめに、「妹」の折り紙と「わたし」の折り紙をあわせます。そのあと、6まいつかったのこりをだします。

④は、はじめに、「だんご」と「おはぎ」の数をあわせます。そのあと、9こ食べたのこりの数をひき算で求めます。

3つの数の計算は、左から順番にやっていきます。はじめの計算の答えを式の下に書いておくと、3つめの数を計算するときに、やりやすくなります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・たんぼぼ)

- 1 まるい ^{かい}貝がらが 10こ、うずまきの
貝がらが 16こ あります。
あわせて、なんこ あるでしょう。



しき() 答え こ

- 2 ^{かい}だんを、47だん のぼりました。
^{やす}ひと休みして、もう 21だん のぼったら、
^{じょう}おく上に ^で出ました。ぜんぶで なんだん
のぼったのでしょうか。



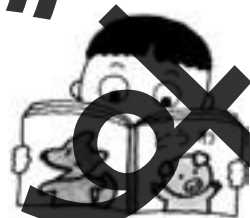
しき() 答え だん

- 3 70円 ^{えん}の ノート ^{のうと}を ^{かい}いました。ついでに
20円 ^{えん}の がようしも ^{かい}いました。
りょうほうで、いくらに なったのでしょうか。



しき() 答え 円

- 4 ^{きのう}きのう、^{どうわ}どうわの ^{ほん}本を 36 ^{ぺえじ}ページ ^{よみ}よみました。
^{きょう}きょうは、42 ^{ぺえじ}ページ ^{よみ}よみました。^{ふつか}2日 ^でで、
どれだけ ^{よみ}よんだのでしょうか。



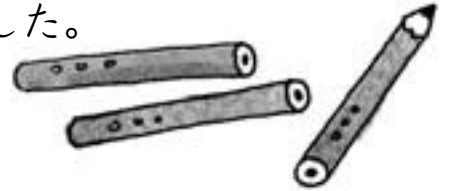
しき() 答え ページ

なぜなぜのじかん

いすは いすでも、きれいな こえで なく
いすって、なあに？

- 1 あたらしい いろえんぴつが、24本^{ほん} ありました。

そのうち、13本^{ほん} けずりました。けずって
いない いろえんぴつは、なん本でしょう。



しき () こたえ 本

- 2 おもちを かって きました。四か^しくい もちが 25こ、まるい
もちが 15こです。どちらが なんこ おおいでしょう。



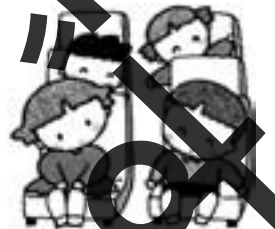
しき ()
こたえ

- 3 としょ^{てい}しつで、本を よんで いる 子どもが 38人^{にん}
います。ベル^{べる}が なったので、16人 かえりました。
まだ のこって いるのは、なん人でしょう。



しき () こたえ 人

- 4 かんこうバスに のりました。ざせき^{ばす}は ぜんぶで
64 ありますが、あいて いる ざせきが
13あります。のって いる 人^{ひと}は、なん人でしょう。



しき () こたえ 人

なぜなぞのじかん

てんを 10こ もって いる
むし 虫って、なあに？

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算<100までの数>①

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① まるい貝がらが 10こ、うずまきの貝がらが 16こ あります。あわせて、なんこ あるでしょう。



$$\text{しき} (10 + 16 = 26) \quad \text{こたえ} \boxed{26} \text{こ}$$

- ② かいだんを、47だん のぼりました。ひと休みして、もう 21だん のぼったら、おく上に 出ました。ぜんぶで、なんだんのぼったのでしょうか。



$$\text{しき} (47 + 21 = 68) \quad \text{こたえ} \boxed{68} \text{だん}$$

- ③ 70円の フrutを かいました。ついでに、20円の がようしも かいました。りょうほうで、いくらに なったのでしょうか。



$$\text{しき} (70 + 20 = 90) \quad \text{こたえ} \boxed{90} \text{円}$$

- ④ きのうち、どうわの本を 36ページ よみました。きょうは、42ページ よみました。2日で、どれだけ よんだのでしょうか。



$$\text{しき} (36 + 42 = 78) \quad \text{こたえ} \boxed{78} \text{ページ}$$

なぞなぞのじかん

いすは いすでも、きれいな こえて な
いすって、なあに？

— 解 説 —

文章題のプリントを何枚かやっていると、お子さんが、だんだん文章題に慣れてきます。文を読んで何算を使うのかがわかり、式をたて計算をし、答えにきちんと単位をつけることができるようになります。今は、お子さんの算数の力がのびる時期なので、いろいろな問題やプリントにチャレンジしていきましょう。おうちの方は、がんばっているお子さんを、いっぱいほめてあげてください。おうちの方の優しい励ましは、お子さんの力を大きくのばします。

では、問題の解説です。

②は、階段の段数をあわせる問題です。「だん」という単位がでてきますが、考え方は、今までのたし算と同じです。

③の単位は、「円」です。100までの数を習うと、文章題に「円」の単位がでてきます。問題の考え方は、今までにやってきた文章題と同じです。「円」の単位がでてくる文章題は、慣れると、とてもやりやすい問題です。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数／くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数／くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・うぐいす)

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算<100までの数>②

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① あたらしい いろえんぴつが、24本 ありました。そのうち、13本 けずりました。けずっていない いろえんぴつは、なん本でしょう。



$$\text{しき} (24 - 13 = 11) \quad \text{こたえ} \boxed{11} \text{本}$$

- ② おもちを かって きました。四かくい もちが 25こ、まるいもちが 15こです。どちらが なんこ おおいでしょう。



$$\text{しき} (25 - 15 = 10)$$

こたえ

四かくい もちが 10こ おおい

- ③ としょしつで、本を よんで いる 子どもが 38人 います。べルが なったので、16人 かえりました。まだ のこっているのは、なん人でしょう。



$$\text{しき} (38 - 16 = 22) \quad \text{こたえ} \boxed{22} \text{人}$$

- ④ かんこうバスに のりました。ざせきは ぜんぶで 64ありますが、あいて いる ざせきが 13あります。のって いる 人は、なん人でしょう。



$$\text{しき} (64 - 13 = 51) \quad \text{こたえ} \boxed{51} \text{人}$$

なぞなぞのじかん

てんを 10こ もって いる
虫って、なあに？

— 解 説 —

この時期のお子さんは、正しい式をつくる力が身につけていまずから、あとは計算力です。二けたから二けたをひく計算は、一年生で習う計算の中で一番最後に習うので、ほかの計算よりも練習量が少なく、計算ミスをしやすくなっています。二けたから二けたをひく計算の練習は、できるだけたくさんやりましょう。計算が早く正しくできるようになると、文章題もすらすらできるようになります。

では、問題の解説です。

②は、「ちがひ」をだす問題です。「どちらがなんこおおい」と聞いているので、答えは「～のほうが～こおおい」となります。

④は、64の席のうち、13の席が空いています。席は、座っているか、空いているかのどちらかなので、のこりをだせば、席に座っている人の数がわかります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数／くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数／くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・てんとうむし)

- 1 おねえさんと、かいがんで 貝ひろいを しました。
わたしは、30こ ひろいました。おねえさんは、
わたしより 14こ おおく ひろいました。
おねえさんは、なんこ ひろったでしょう。



しき () 答え

- 2 おとうさんは、ときどき ぼくと いもうとに テレホン
カードを くれます。ぼくは 32まい たまりましたが、
いもうとは まだ 12まいです。ぼくの ほうが、
なんまい おおく もって いるでしょう。



しき () 答え

- 3 バスでい、バスを まって いる 人が、ぼくの まえに
1人、うしろに 1人 います。みんなで なん 人 ならんで
いますか。(※うっかり しないで、よく かんがえて!)



しき () 答え

- 4 クラスで、小さい こから じゅんばんに ならびました。
わたしの まえには 23人、うしろには 12人 います。
わたしの クラスは、ぜんぶで なん 人 でしょう。
(※ゆっくり かんがえてね!)



しき () 答え

なぜなぞのじかん

うつくしい ものの なか 中、はるの
しょくぶつが あるよ。なにかな?

- 1 ぼくの ^{とし} 年は、7さいです。おねえさんは、
ぼくより 4つ ^{うえ} 年上です。2人 ^{ふたり} の 年を
あわせると、なんさいに なりますか。



しき

こたえ

- 2 わたしは、おりがみで つるを 18わ おりました。
いもうとは、わたしより 8わ すくない かずを
おりました。2人で なんわ おったのでしょうか。



しき

こたえ

- 3 わたしは、いちごを 12こ たべました。おとうとは、
わたしより 10こ おおく たべて、おなかを
こわしました。2人で いくつ たべたのでしょうか。



しき

こたえ

- 4 ご石を ^{いし} ^て 手で つかみました。右手で 21こ とれました。
^{ひだり} 左手は、それより 7こ おおく ^{みぎ} つかんで いました。
りょうほうで、なんこ つかんで いたのでしょうか。



しき

こたえ

なぜなぜのじかん

いぎ りす ^{した} の ほうに いる
どうぶつは、なあに？

- 1 わたしと いもうとは、3つ ちがいです。
ふたり 2人の 年を あわせると、13さいです。
いもうとの 年は、いくつでしょう。



した ひょうに、わたしの 年と いもうとの
年を かき入れて、こたえを だして みよう。

わたしの 年	4	5	6	7	8	9
いもうと の 年	1	2				
2人 あわせて	5	7				

- 2 こうえんで、子どもが あそんでいます。
みんなで 12人 います。女の子より、
おとこ 男の子が 2人 おおく います。男の子は
なん人 いるでしょう。



下の ひょうに かき入れて、かんがえよう。

女の子	1	2				
男の子						
子ども みんな						

なぜなぞのじかん

おんがくが だい 大すき、しろ 白い はと くろい
はが ぎっしりの ぼくは、なあに？

1 ぼくは 8さいで、おねえさんとは 4つ ちがいです。

おにいさんの ^{とし} 年は、しりません。おかあさんが、
「わたしは 36さいよ。あなたたち ^{にん} 3人の 年を
みんな あわせたのと おなじよ」と いいました。
それでは、おにいさんは なんさいでしょう。



しき

こたえ

2 年がじょうが、ぼくに 4まい、おとうとに 1まい
きました。おかあさんは ぼくより 30まい、
おとうさんは おとうとより 51まいも おおく きました。
いえじゅうで 年がじょうが、なんまい きたでしょう。



しき

こたえ

3 ^{にち} 1日は、24じかん あります。そのうち、ぼくが
ねて いるのは 10じかんです。おきて いる
じかんの ほうが、なんじかん おおいでしょう。



しき

こたえ

なぜなぜのじかん

じゃまだ、じゃまだと いわれて いるのに、
よる ねる ときに いる もの、なあに？

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算＜一年の総まとめ＞①

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① おねえさんと、かいがんで 貝ひろいを しました。
わたしは、30こ ひろいました。おねえさんは、
わたしより 14こ おおく ひろいました。
おねえさんは、なんこ ひろったでしょう。



$$\text{しき} (30 + 14 = 44) \quad \text{こたえ} \quad 44\text{こ}$$

- ② おとうさんは、ときどき「ぼく」に、いもうとに テレホン
カードを くれます。ぼくは 32まい たまりましたが、
いもうとは、まだ 12まいです。ぼくの ほうが、
なんまい おおく もって いるでしょう。



$$\text{しき} (32 - 12 = 20) \quad \text{こたえ} \quad 20\text{まい}$$

- ③ バスでいて、バスを まって いる 人が、ぼくの まえに
1人、うしろに 1人 います。みんなで なんん なんんで
いますか。(※うっかり しないで、よく かんがえて！)



$$\text{しき} (1 + 1 + 1 = 3) \quad \text{こたえ} \quad 3\text{人}$$

- ④ クラスで、小さい 子から じゅんばんに ならびました。
わたしの まえには 23人、うしろには 12人 います。
わたしの クラスは、ぜんぶで なんん でしょう。
(※ゆっくり かんがえてね！)



$$\text{しき} (23 + 12 + 1 = 36) \quad \text{こたえ} \quad 36\text{人}$$

なぞなぞのじかん

うつくしい ものの 中に、はるの
しよくぶつが あるよ。なにかな？

— 解 説 —

このプリントの文章題は、文を読んだだけでは、式をつくりにくいので、絵や図などを書いて考えていきましょう。

では、問題の解説です。

- ①は、「わたし」の貝殻の数に、「ちがい」をたして、「おねえさん」の貝殻の数を求めます。「おねえさんは」「わたしより」ということばが、この問題文のキーワードです。
②は、「ちがい」を求める問題です。「ぼく」のカードの枚数から「いもうと」のカードの枚数をひいて、「ちがい」をだしましょう。
③は、「ぼく」を数え忘れないようにします。「ぼく」の前後に1人ずついるので、全部で3人になります。「ぼく」を真ん中にして絵を描いてみると、文の内容がわかります。
④は、③の応用問題です。「わたし」の数を数え忘れないようにしましょう。○を使って絵をかくと、わかりやすくなります。

<おすすめプリント>

たし算＜20までの数／くり上がりあり＞①②③④

ひき算＜20までの数／くり下がりあり＞①②③④

(なぞなぞの答え・つくし)

算
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算＜一年の総まとめ＞②

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① ぼくの 年は、7さいです。おねえさんは、
ぼくより 4つ 年上です。2人の 年を
あわせると、なんさいに なりますか。



$$\text{しき} \left(\begin{array}{l} 7 + 4 = 11 \\ 7 + 11 = 18 \end{array} \right) \quad \text{こたえ} \quad 18\text{さい}$$

- ② わたしは、おりがみで つるを 18わ おりました。
いもうとは、わたしより 8わ すくない かずを
おりました。2人で なんわ おったのでしょうか。



$$\text{しき} \left(\begin{array}{l} 18 - 8 = 10 \\ 18 + 10 = 28 \end{array} \right) \quad \text{こたえ} \quad 28\text{わ}$$

- ③ わたしは、いちごを 12こ たべました。おとうとは、
わたしより 10こ おおく たべて、おなかを
こわしました。2人で いくつ たべたのでしょうか。



$$\text{しき} \left(\begin{array}{l} 12 - 10 = 22 \\ 12 + 22 = 34 \end{array} \right) \quad \text{こたえ} \quad 34\text{こ}$$

- ④ 石を 手で つかみました。右手で 21こ とれました。
左手は、それより 7こ おおく つかんで いました。
りょうほうで、なんこ つかんで いたでしょう。



$$\text{しき} \left(\begin{array}{l} 21 - 7 = 28 \\ 21 + 28 = 49 \end{array} \right) \quad \text{こたえ} \quad 49\text{こ}$$

なぞなぞのじかん

イギリスの 下の ほうに いる
どうぶつは、ななに？

— 解 説 —

このプリントには、ひとつの文章題を二つの式で考える問題がでてきます。問題文を区切って、式をひとつずつつくっていきましょう。今までに習った文章題にくらべると、かなりむずかしい問題なので、おうちの方がお子さんといっしょに考えてあげるとよいでしょう。

では、問題の解説です。

- ①は、まず「おねえさん」の年を求めます。「ぼく」よりも4才年上なので、「7+4」の式で求めます。そのあとで、「ぼく」の年と「おねえさん」の年をあわせた数を求めます。
②は、はじめに「いもうと」のおったつるの数を求めます。「わたし」よりも8羽少ないので、「18-8」の式になります。式を二つ使って考える場合、はじめの式の計算を間違えないようにしましょう。

<おすすめプリント>

たし算＜20までの数／くり上がりあり＞①②③④

ひき算＜20までの数／くり下がりあり＞①②③④

(なぞなぞの答え・リス)

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算<一年の総まとめ>③

月 日
てん

(表各40点、答え各10点・100点)

- ① わたしと、いもうとは、3つ ちがいです。
2人の 年を あわせると、13さいです。
いもうとの 年は、いくつでしょう。

下の ひょうに、わたしの 年と、いもうとの
年を かき入れて、この表を 完成 させて みよう。

わたしの 年	4	6	7	8	9	
いもうと の 年	1	2	3	4	5	6
2人 あわせて	5	7	9	11	13	15

5さい

- ② こうえんで、子どもが あそんで います。
みんなで 12人 います。女の子より、
男の子が 2人 おおく います。男の子は、
なんん いるでしょう。

下の ひょうに かき入れて、かんがえよう。

女の子	1	2	3	4	5	6
男の子	3	4	5	6	7	8
子ども みんな	4	6	8	10	12	14

7人

なぜなぞのじかん

おんがくが 大すき、白い はと くろい
はが ぎっしりの ぼくは、ななに？

— 解 説 —

このプリントの問題には、「表」がでできます。ここでは、表を使って、文章題を解いていきましょう。二年生になると、表のくわしい書き方を習うので、おうちの方は、お子さんといっしょに表をつくってあげてください。

では、問題の解説です。

①は、はじめに「いもうと」の年を求めます。「いもうと」は、「わたし」よりも3さい年下なので、「わたし」が6さいのときは、「いもうと」は3さいです。「わたし」が7さいのときは、「いもうと」は4さいです。このように順番に計算をしていき、「いもうとの年」の表をうめていきます。そのあと、「わたし」の年と「いもうと」の年をたし、あわせて13になるところを見つけます。

②は、女の子の数に2をたして、男の子の数を求め、合計が12人になるところを見つけます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなぞの答え・ピアノ・オルガン・ピアノなど)

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算<一年の総まとめ>④

月 日
てん

(表式25点、式20点、答え各10点・100点)

- ① ぼくは 8さいで、おねえさんとは 4つ ちがいです。
おにいさんの 年は、しりません。おかあさんが、
「わたしは 36さいよ。あなたたち 3人の 年を
みんな あわせたのと おなじよ」と いいました。
それでは、おにいさんは なんさいでしょう。

$$\begin{array}{l} \text{しき} \left(\begin{array}{l} 8 + 4 = 12 \\ 8 + 12 = 20 \\ 36 - 20 = 16 \end{array} \right) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{16 \text{ さい}} \end{array}$$

- ② 年がじょうが、ぼくに 4まい、おとうとに 1まい
きました。おかあさんは ぼくより 30まい、
おとうさんは おとうとより 51まいも おおく きました。
いえじゅうで 年がじょうは、なんまい きたでしょう。

$$\begin{array}{l} \text{しき} \left(\begin{array}{l} 30 + 4 = 34 \\ 51 + 1 = 52 \\ 4 + 1 + 34 + 52 = 91 \end{array} \right) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{91 \text{ まい}} \end{array}$$

$$<\text{別解}> \begin{array}{l} 4 + 4 + 30 = 38 \quad 1 + 1 + 51 = 53 \\ \text{ぼく} \quad \text{おかあさん} \quad \text{おとうと} \quad \text{おとうさん} \end{array}$$

- ③ 1日は、24じかん あります。そのうち、ぼくが
ねて いるのは 10じかんです。おきて いる
じかんの ほうが、なんじかん おおいでしょう。

$$\begin{array}{l} \text{しき} \left(\begin{array}{l} 24 - 10 = 14 \\ 14 - 10 = 4 \end{array} \right) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{4 \text{ じかん}} \end{array}$$

なぜなぞのじかん

じゃまだ、じゃまだと いわれて いるのに、
よる ねる ときに いる もの、ななに？

— 解 説 —

このプリントには、ひとつの文章題を三つの式で考える問題がでできます。問題文にでる数の変化をひとつひとつ考えながら、ゆっくりやっていきましょう。

では、問題の解説です。

①は、はじめに、「おねえさん」の年を求めます。「ぼく」と「おねえさん」の年をあわせた数が20で、三人の年をあわせると36になるので、36から20をひくと、「おにいさん」の年がわかります。

②の別解です。「おかあさん」にきた年賀状を「4+30」で求めます。そのあと、「おとうさん」にきた年賀状を「15+51」で求めます。家族全員にきた年賀状の合計は、「52+34+4+1」の式で求めます。

③は、はじめに、起きている時間を「24-10」の式で求め、そのあと起きている時間と寝ている時間の「ちがい」を求めます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなぞの答え・パジャマ)

たし算・ひき算<チャレンジ問題>①

(式各15点、答え各10点・100点)

- 1 かずおくんは、本をよむのが大すきです。
きのうは168ページ、きょうは182ページも
よみました。2日で、どれだけよみましたか。



しき() 答え

- 2 よし子さんは、おかあさんにたのまれておつかいに
いきました。195円のしなものをかって、お金を
わたすと、おつりは305円でした。はじめにいくら
わたしたのでしょうか。



しき() 答え

- 3 一年生は、二年生より24人おおいそうです。
二年生は、いま198人います。
一年生は、なん人もいるのでしょうか。



しき() 答え

- 4 学校が休みの日は、1年かんで124日あります。
学校へいく日は、それよりも117日おおいです。
それでは、学校へいく日は、なん日ありますか。

しき() 答え

なぜなのじかん

一ども つかわなくても、一年 たつと
つかえなく なる もの、なあに？

- 1 ^{ちい}小さい おすもうさんの ^{きろ}たいじゅうは、92キロです。
^{おお}大きい おすもうさんは、それより 165キロも
 おもいそうです。大きい おすもうさんの
 たいじゅうは、なんキロでしょう。



しき()

こたえ

- 2 えきまえの ^{しや}ちゅう車じょうに、^{くるま}車が 276だい
^{はい}入っ ています。あと 138だい 入ったら、
 いっぱいに なります。ちゅう車じょうには、
 ぜんぶで なんだいの 車が とめられますか。



しき()

こたえ

- 3 がいこくから ひこうきで かえっ てる おとうさんを、
^{くう}空こうに おかえに いきました。おとうさんは 328ばんめに
^で出 きました。そのあと、まだ ^{にん}163人も おりて きました。
 ぜんぶで、なん人 のっ いたのでしょうか。

しき()

こたえ

- 4 こう校やきゅうの ^{にゅう}入じょうけんを かうために、
 ならんで います。ぼくは、まえから 198ばんめ、
 うしろから 3ばんめです。いま ならんで
 いるのは、ぜんぶで なん人 でしょう。



しき()

こたえ

なぞなぞのじかん

かぜは せきで うつるけど、ゆびで
 おして うつすのは、なあに？

- 1 学^{がっ}きゅう文^{ぶん}この 本^{ほん}は、ぜんぶで 90さつ
ありますが、いま 27さつ か^だし出^{ちゅう}し中です。
なんさつ のこって いますか。



しき()

こたえ

- 2 いなかの おばあさんが、みかんを 85こも おくって
くれました。それで、となりの うちに 36こ わけて
あげました。いま、なんこ のこって いるでしょう。



しき()

こたえ

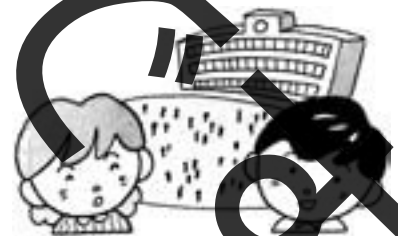
- 3 きんじょの 人^{ひと}たち 35人^{にん}で、山^{やま}のぼりに
いきました。そのうち、子^こどもは 19人です。
おとなは、なん人でしょう。



しき()

こたえ

- 4 うんどうじょうで、396人の 生^{せい}とが あそんで
います。そのうち、男^{おとこ}の子が 152人です。
女^{おんな}の子は、なん人 いるでしょう。



しき()

こたえ

なぜなぞのじかん

いくら きっても 小^{ちい}さく ならない
カ^かア^あド^どって、なあに？

- ❶ わたしは、花と ^{はな} とりの ^{てれほんかあど} えの テレホンカードを
あつめて います。花が 64まい、とりが 35まい
あつまりました。どちらが、なんまい おおく
あつまったでしょう。



しき () ことえ

- ❷ ぼくは、じふんの ^{ほん} 本を 26さつ もって います。
でも、おにいさんは 84さつも もって います。
どちらが なんさつ おおく もって いるでしょう。



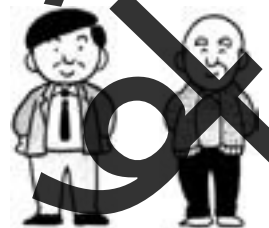
しき () ことえ

- ❸ おかあさんの ^{たいじゅう} たいじゅうは、62キロです。
わたしは おかあさんより 38キロも かるいです。
わたしの ^{たいじゅう} たいじゅうは、なんキロでしょう。



しき () ことえ

- ❹ おじいさんは、73さいです。おとうさんは、
おじいさんより 29さい ^{としした} 年下です。おとうさんは、
いま なんさいでしょう。



しき () ことえ

なぜなぞのじかん

1の つぎが 2じゃ なくて、5だと
いう くだもの、なあに？

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算<チャレンジ問題>①

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- 1 かずおくんは、本をよむのが大好きです。
きのうは、168ページ、きょうは182ページも
よみました。2日で、どれだけよみましたか。



$$\text{しき} (168 + 182 = 350) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{350 \text{ ページ}}$$

- 2 おし子さんは、おかあさんにたのまれておつかいに
いきました。195円のしなものをかって、お金を
わたすと、おつりは305円でした。はじめにいくら
わたしたのでしょうか。



$$\text{しき} (195 + 305 = 500) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{500 \text{ 円}}$$

- 3 一年生は、二年生より24人、おおいそうです。
二年生は、いま198人います。
一年生は、なん人もいるのでしょうか。



$$\text{しき} (198 + 24 = 222) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{222 \text{ 人}}$$

- 4 学校が休みの日は、1年間で124日あります。
学校へいく日は、それよりも117日おおいです。
それでは、学校へいく日は、なん日ありますか。

$$\text{しき} (124 + 117 = 241) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{241 \text{ 日}}$$

なぜなのじかん

いども つかわなくても、一年 たつと
つかえなく なる もの、なあに？

— 解 説 —

このプリントの問題は、三けたの数の計算を使って考えます。一年生では三けたの数の計算を習いませんが、考え方は今までに習った文章題と同じですから、お子さんのやる気があるときは、ぜひ挑戦してみてください。また、難しいと感じる場合は、二年生で習ってから、おさらいプリントとしてお使いください。

では、問題の解説です。

1 は、二日間に読んだページの合計を求めるので、たし算の式になります。

2 は、買った品物の代金とおつりをたすと、はじめにもっていた金額がでます。

3 は、「二年生」の人数に、「ちがい」の24をたすと、「一年生」の人数がでます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数／くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数／くり下がりあり>①②③④

二年生の思考力アップ・文章題ドリルも、ぜひ、ご利用ください。

(なぜなの答え・カレンダー)

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算<チャレンジ問題>②

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- 1 小さい おすもうさんのたいじゅうは、92キロです。
大きい おすもうさんは、それより165キロも
おもしろいです。大きい おすもうさんの
たいじゅうは、なんキロでしょう。



$$\text{しき} (92 + 165 = 257) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{257 \text{ キロ}}$$

- 2 えきまえのちゅう車じょうに、車が276だい
入って います。あと138だい 入ったら、
いっぱいになります。ちゅう車じょうには、
ぜんぶで なんだいの車がとめられますか。



$$\text{しき} (276 + 138 = 414) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{414 \text{ だい}}$$

- 3 がいこくから ひこうきで かえって くる おとうさんを、
くうこうに むかえに いきました。おとうさんは328ばんめに出
て きました。そのあと、まだ163人も おりて きました。
ぜんぶで、なん人のって いたのでしょうか。

$$\text{しき} (328 + 163 = 491) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{491 \text{ 人}}$$

- 4 こがやきゅうの 入じょうけんを かうために、
ならんて います。ぼくは、まえから198ばんめ、
おし子から3ばんめです。いま ならんて
るのは、ぜんぶで なん人でしょう。



$$\text{しき} (198 + 3 - 1 = 200) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{200 \text{ 人}}$$

なぜなのじかん

かぜは せきで うつるけど、ゆびで
おして うつすのは、なあに？

— 解 説 —

このプリントの問題は、三けたの数の計算を使って考えます。一年生では、三けたの数の計算を習いませんが、考え方は、今までに習った文章題と同じです。お子さんのやる気があるときは、ぜひ挑戦してみてください。

では、問題の解説です。

1 から4 までの問題を解くときに、くり上がりがあるたし算を使います。このようなたし算は、縦書きの筆算で計算したほうが、早く正確にできます。筆算は、二年生で習いますが、今の時期から少しずつ筆算に慣れていくとよいでしょう。六〜ハミリ方眼のノートを使うと、筆算の位をそろえやすいので、一年生でも筆算をやることができます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数／くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数／くり下がりあり>①②③④

二年生の思考力アップ・文章題ドリルも、ぜひ、ご利用ください。

(なぜなの答え・カメラ)

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算<チャレンジ問題>③

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① 学習用の本の数は、ぜんぶで 90 冊ありますが、いま 27 冊 出し中です。なん冊 のこって いますか。



$$\text{しき} (90 - 27 = 63) \quad \text{こたえ} \quad 63 \text{ 冊}$$

- ② いなかの おばあさんが、みかんを 85 こも おくって くれました。それで、となりの うちに 36 こ わけて あげました。いま、なんこ のこって いるでしょう。



$$\text{しき} (85 - 36 = 49) \quad \text{こたえ} \quad 49 \text{ こ}$$

- ③ きんじょの 人 35 人で、山の ぼりに いきました。そのうち、子どもは 19 人です。おとなは、なん人でしょう。



$$\text{しき} (35 - 19 = 16) \quad \text{こたえ} \quad 16 \text{ 人}$$

- ④ うんどうじょうで、396 人の 生とが おそんで います。そのうち、男の子が 152 人です。女の子は、なん 人 いるでしょう。



$$\text{しき} (396 - 152 = 244) \quad \text{こたえ} \quad 244 \text{ 人}$$

なぜなのじかん

いくら きつても 小 さい ならぬ カードって、なかに？

— 解 説 —

このプリントの問題は、くり下がりのある二けたの数のひき算を使って考えます。文章題の考え方は、今までに習った問題と同じです。一年では習いませんが、お子さんのやる気があるときは、ぜひ挑戦してみてください。

では、問題の解説です。

③は、35人いるうちの、19人が子どもなので、「 $35 - 19$ 」の式で、大人の人数を求めます。

④は、396人いるうちの、152人が男なので、「 $396 - 152$ 」の式で、女の人数を求めることができます。

筆算をやるときは、方眼マスのノートを使うと位がそろってやりやすくなります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数／くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数／くり下がりあり>①②③④

二年生の思考力アップ・文章題ドリルも、ご利用ください。

(なぜなの答え・トランプ)

算
1 年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算<チャレンジ問題>④

月 日
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① わたしは、花と とりの えの テレホンカードを あつめて います。花が 64まい、とりが 35まい あつまりました。どちらが、なんまい おおく あつまったでしょう。



$$\text{しき} (64 - 35 = 29) \quad \text{こたえ} \quad \text{花の テレホンカードが 29まい おおい}$$

- ② ぼくは、じぶんの 本を 26 冊 もって います。でも、おにいさんは 84 冊 もって います。どちらが、なん冊 おおく もって いるでしょう。



$$\text{しき} (84 - 26 = 58) \quad \text{こたえ} \quad \text{おにいさんが 58 冊 おおい}$$

- ③ おかあさんの たいじゅうは、62 キロです。わたしは おかあさんより 38 キロも かるいです。わたしの たいじゅうは、なんキロでしょう。



$$\text{しき} (62 - 38 = 24) \quad \text{こたえ} \quad 24 \text{ キロ}$$

- ④ おじいさんは、73 さいです。おとうさんは、おじいさんより 29 さい 年下です。おとうさんは、なん さい でしょう。



$$\text{しき} (73 - 29 = 44) \quad \text{こたえ} \quad 44 \text{ さい}$$

なぜなのじかん

1の つぎが 2じゃ なくて、5だと いう くだもの、なかに？

— 解 説 —

一年生の「思考力アップ・文章題ドリル」は、このプリントで終わります。今までプリント学習をがんばってきたお子さんを、いっぱいほめてあげてください。また、お子さんがやったプリントは、できるだけ残しておいてあげると、お子さんが、「がんばった」という自信を持ち続けることができます。

では、問題の解説です。

①と②は、「どちらがどれだけおおい」と聞いているので、「～のほうが、～おおい」と答えます。

③は、「おかあさん」の体重から、ふたりの重さのちがいをひくと、「わたし」の体重がでます。

④は、「おじいさん」の年齢からふたりの年齢のちがいをひくと、「おとうさん」の年齢がでます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数／くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数／くり下がりあり>①②③④

二年生の思考力アップ・文章題ドリルも、ぜひ、ご利用ください。

(なぜなの答え・いちご)